

議 事 日 程

第 7 回定例会
R 8. 7. 9 午後 3 時
狛江市防災センター 3 階会議室

1 付議案件

(1) 議案第 56 号

狛江市立中学校チャレンジクラス（不登校対応校内分教室）設置検討委員会設置要綱

2 報告案件

－議会報告－

(1) 令和 8 年狛江市議会第 2 回定例会の結果について

－行政報告－

な し

－事務報告－

- (1) 狛江市教育委員会事務局等職員の人事異動について
- (2) 児童生徒用タブレット端末の適正使用について
- (3) 夏季施設等における熊対策について
- (4) 他地区の学校での火事に対する対応について
- (5) 市立小・中学校の臨時休業について
- (6) 夏休み子ども・中高生スペース事業の概要について
- (7) ティーンズルーム事業利用者への空室貸出試行事業について
- (8) 「狛江市立公民館の活動の記録（令和 7 年度）」の発行について
- (9) 「令和 7 年度図書館・図書室事業報告書」の発行について
- (10) 狛江市立中央図書館臨時窓口の臨時休館について

議案第 56 号

狛江市立中学校チャレンジクラス（不登校対応校内分教室）設置検討委員会設置
要綱

上記の議案を別紙のとおり提出する。

令和 8 年 7 月 9 日

提出者 狛江市教育委員会
教育長 柏原 聖子

提案理由

狛江市立中学校チャレンジクラス（不登校対応校内分教室）設置検討委員会の設置にあたり、その運営に関して必要な事項を定める。

狛江市立中学校チャレンジクラス（不登校対応校内分教室）設置検討委員会設置要綱（案）

令和8年 月 日
教育委員会要綱第 号

（目的）

第1条 この要綱は、狛江市立中学校においてチャレンジクラス（不登校対応校内分教室）開設の必要性について検討を行うため、狛江市立中学校チャレンジクラス（不登校対応校内分教室）設置検討委員会（以下「委員会」という。）を設置し、その運営に関して必要な事項を定めることを目的とする。

（所掌事項）

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- （1） 狛江市立中学校チャレンジクラス（不登校対応校内分教室）の開設の必要性に関する検討を行うこと。
- （2） 前号に掲げるもののほか、教育長が必要と認めること。

（組織）

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって構成する。

- （1） 狛江市立緑野小学校長
 - （2） 狛江市立狛江第一中学校長
 - （3） 狛江市立狛江第二中学校長
 - （4） 狛江市立狛江第三中学校長
 - （5） 狛江市立狛江第四中学校長
 - （6） 学校教育課長
 - （7） 教育支援課長
 - （8） 指導室長
 - （9） 指導室統括指導主事
- 2 教育長は、必要があると認めるときは、前項に規定する者のほかに委員を任命することができる。

（任期）

第4条 委員の任期は、任命の日から令和9年3月31日までとする。

- 2 委員が欠けた場合における補充委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（委員長及び副委員長）

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長には、指導室長を、副委員長には、指導室統括指導主事をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を総括する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

（会議）

第6条 委員会の会議は、委員長が招集する。

2 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 委員会は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、意見又は説明を求めることができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、教育部指導室において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、教育長が別に定める。

付 則

1 この要綱は、公布の日から施行する。

2 この要綱は、令和9年3月31日限り、その効力を失う。

■令和8年狛江市議会第2回定例会の結果について
(会期:令和8年5月21日～6月19日)

○議案(教育委員会関連)

議案		結果
議案第 22 号	令和8年度狛江市一般会計補正予算(第1号)	可決
議案第 28 号	狛江市立図書館設置条例の一部を改正する条例	可決
同意第 2 号	狛江市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意
議案第 29 号	文化財等保管施設新築工事請負契約について	可決

○一般質問の質疑・答弁の概要(教育委員会関連) ※質問順

学校教育課		
質問者	質問	答弁(答弁者)
きたみ 議員	○より実践的に AI に触れる機会を設ける、プロンプトの入力を学ぶ機会など、狛江市として検討できないか。	今後の生成 AI のサービスがどのように発展していくか等の社会潮流も踏まえつつ、必要に応じて、学習の機会を検討する。 (教育部長)
	○部活動地域展開において、市公式 LINE 等を活用して、学校横断的に中止・変更情報を一元管理する考えはないか。	保護者・学校にとっての負担も含めて慎重に検討する。 (教育部長)
高木 議員	○地域学校協働活動について、今後の展開を伺う。	地域学校協働活動が推進されるよう、人材面や財源面といった資源を確保しながら、様々な学びの機会が提供できるよう、検討を進める。 (教育部長)
しの 議員	○学校安全ボランティアとしての登録が完了されていることをお知らせし、その中で具体的な活動内容を紹介することによって、より効果的な活動を促すことができるか考えるがいかがか。	広く学校安全ボランティアの活動に対する理解を深めていただくための効果的な取組として、実施に向けて検討を進める。 (教育部長)
山田みちこ 議員	○今後、小 1 の壁の解消・軽減に向け、どのように取り組んでいく考えなのか、所見を伺う。	学校始業前における児童の居場所の確保は、保護者の負担軽減に資するのみならず、楽しく学校生活を迎える環境づくりにつながりうる施策と認識を新たにしている。 (教育長)
太田 議員	○学校給食に関する今後の展望について伺う。	中学校給食における国の施策の動向を注視しながら、物価高騰に応じた食材予算額の確保や地産地消の食材の活用に努めるとともに、子どもたちが安心しておいしく食べることのできる給食を提供できるよう引き続き、取組を進める。 (教育部長)

小木 議員	○狛江市として、これからどのような教育のまちを目指していくのか。	魅力ある学校づくり推進連絡協議会で協議を深めている。子どもたちの置かれている状況を丁寧に捉え、現在の教育内容・環境が必要十分かどうか検討を進める。また、教育目標に掲げているような普遍的に重要な要素と、革新に向け挑戦すべき要素を融合させながら、より良い教育活動が発展していくよう、取組を進める。 (教育長)
西村 議員	学校給食の無償化は不公平が生じている。私立学校等すべての家庭を対象にすべきと考えるがいかがか。	国の責任において取り組むべきものと考えている。 (教育部長)

指導室		
質問者	質問	答弁(答弁者)
山田幸子 議員	○熱中症予防スポットやクーリングシェルの周知、通学路での見守り、保護者への注意喚起など、学校・家庭・地域が連携した熱中症対策について、市の考えを伺う。	再度、熱中症予防スポットマップ等を校長会等で周知する。 (教育部長)

社会教育課		
質問者	質問	答弁(答弁者)
きたみ 議員	○保管施設の整備を機に、文化財等資料の収集方針・基準、整理・登録、活用、災害対応まで含めたコレクション・マネジメント方針を策定すべきと考えるが、いかがか。	資料の収集基準、活用に向けた保管方法の工夫、災害時対応等については、文化財保護審議会及び庁内検討委員会において議論を進め、資料の適切な保管に努めていく。 (教育部長)

公民館		
質問者	質問	答弁(答弁者)
石川 議員	○こまえみらいテラスのスタディコーナーは、中高生の放課後等の学習の場として定着しつつあり、さらに需要が増えていくことも考えられるので、満員になった場合の対応等についても、引き続き考えていただきたい。	(答弁なし)
ひらい 議員	○こまえみらいテラスのアンケートの分析結果について伺う。どんな課題が挙げられていて、調査結果を今後どう活用していくのか。	「全体的な満足度」については、全体の約9割の方から肯定的な評価をいただいているが、自由記述では多角的な視点から様々なご意見をいただいている。結果をまとめるとともに課題を検討し、今後の施設運営の改善等に反映をさせていく。 (教育部長)

	○こまえみらいテラスにおいて、周囲の目を気にせず、そっと手に取れる場所に「デートDV」や「ヤングケアラー」、生活困窮などに関する相談カードを配置していただきたい。	啓発チラシ等については、置く場所やジャンル等も含めて考えていくことが重要であり、そうした点に留意しながら引き続き周知・啓発等を進めていく。 (教育部長)
宮坂 議員	○公民館で4月に開催された利用者懇談会で、利用者団体からの寄せられた要望、意見と、これらに対しての市の対応について伺う。	利用団体からは、備品や設備、窓口運用や制度面等について多角的な視点から具体的なご意見・ご要望をいただいている。安全対策など速やかに対応可能なものについては即座に対策を講じるとともに、備品の拡充等については、優先度の高いものから予算確保に努めるなど、順次整えていくとともに、「公民館の活動の記録」等を通じ、市民への分かりやすい情報発信とフィードバックに努める。 (教育部長)
	○施設予約システムについて、これまでの紙での申し込みであれば自力で何の不便もなく申し込めたのに、常にサポート会に行って教えてもらわないと申し込みが出来ないということは、豊かな市民生活の実現に資することの目的の入り口で大きな困難を強いる。どのように考えるのか。	デジタル化を進める中で、不安を抱える方に対して必要な支援を行い、少しずつでも利用できる方を増やしていくことが、デジタルデバイドの解消につながる。今後も、利用者の皆様のお声を丁寧に伺いながら、必要な支援や改善を継続し、誰もが利用しやすい仕組みとなるよう努めていく。 (市長)

※ 詳細については、後日発行される議会報や議会ホームページ掲載の議事録を御確認ください。

狛江市教育委員会事務局等職員の人事異動について

1. 令和8年7月1日付発令

新	氏 名	旧	備考
教育部指導室指導教職員係主事	坂本 心美	企画財政部未来戦略室未来戦略担当主事	

令和８年６月２６日

狛江市立小・中学校在校児童生徒の保護者 各位

狛江市教育委員会学校教育課長
中村 貞夫

市教育委員会から貸与している児童生徒用タブレット端末（iPad）の
適正使用に関するお願い

平素より市の教育行政にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

今般、狛江市教育委員会から児童生徒に貸与しているタブレット端末（iPad）について、児童生徒間での盗難、他の児童生徒のアカウントを盗用した閲覧行為、ウェブサイトの閲覧を制限するソフトウェアの設定を無断で変更する行為等の事案が発生しています。

ウェブサイトの閲覧を制限するソフトウェア等については、教育委員会側で従前より適正な設定を行っていますが、インターネット上で不適正な回避行為に関する情報が公開されている場合もあり、悪意をもって利用する児童生徒への対策には一定の限界があるのが実情です。

これらの行為は、貸与の本来の目的である、学習効果の向上から逸したものであることはもとより、個人情報の漏洩や予期せぬ大きなトラブルに発展する可能性があり、厳に慎むべきものです。

悪質な利用が継続する場合は、学校長の判断により、タブレット端末の貸与を一時的に停止する場合があります。また、故意により、タブレット端末に不具合又は故障が生じた場合、状況により、修理費用等をご家庭に負担していただく場合があります。

つきましては、タブレット端末の適正な取扱いについて、ご家庭においてもご指導いただきますようお願い申し上げます。

【問い合わせ】

狛江市教育委員会教育部学校教育課教育政策係

電話：03-6698-0277 メール：kyouseikkr@city.komae.lg.jp

（別紙）

夏季施設等における熊対策計画書（記載例）

根拠：狛江市学校夏季施設等事業補助金交付要綱 第5条第1項4号 その他市長が必要と認める書類	
作成日	令和8年〇月〇日（〇）
作成者（所属・役職・氏名）	狛江〇〇〇学校・副校長・〇〇 〇〇
対象移動教室名・期間	ハヶ岳移動教室・7月〇〇日（〇）～7月〇〇日（〇）
対象学年・人数	5年生・ 名
責任者 職名・氏名（連絡先）	校長・〇〇 〇〇 （×××-××××-××××）
担当者 職名・氏名（連絡先）	主幹教諭・〇〇 〇〇 （×××-××××-××××）

- 1 熊対策内容（事前・当日）
 - ・全児童（生徒）に熊よけ鈴を持参させ、常に携行させる。
 - ・原則としてグループ行動を徹底し、単独行動を禁止する。
 - ・屋外でのハイキング・野外食事等、熊との遭遇リスクが高い活動は実施しない。
 - ・屋外移動時には、教職員が熊スプレーを携行し、隊列の先頭・中央・最後尾で保持する。
- 2 現地での熊情報収集体制
 - ・JTB・宿舎・近隣学校と連携し、熊出没情報を随時収集する。
 - ・熊出没マップサイト等の公的情報を毎日確認する。
 - ・収集した情報は速やかに管理職、随行教職員で共有し、必要に応じて保護者へ周知する。
- 3 熊出没時の代替プログラム
 - ・熊出没情報が確認された場合、屋外活動を中止し、屋内プログラム（プラネタリウム見学・室内レクリエーション等）へ切り替える。
 - ・状況により、行程の変更・短縮・宿舎待機を判断する。
- 4 事前指導内容
 - ・事前オリエンテーション（〇月〇〇日（〇）〇時間目）にて以下を指導する。
 - 単独行動を絶対にしないこと。
 - 屋外では短距離でも必ず教員が引率すること。
 - 熊出没情報があっても落ち着いて教員の指示を聞くこと。
 - 熊出没状況により行程が変更される可能性があることを理解する。
- 5 緊急時の連絡体制
- 熊の危険情報を受理した教職員
- ↓
- 担当者（〇〇 〇〇）
- ↓
- 責任者（校長 〇〇 〇〇）
- ↓
- 狛江市教育委員会教育部指導室へ報告
- 必要に応じて、保護者への連絡・活動中止・児童（生徒）の安全確保措置を速やかに実施する。

狛江市立小・中学校安全点検確認一覧表

学校名	点検頻度	点検日	点検者	点検箇所	点検箇所の対策	決裁印	その他
狛江第一小学校	月に１回	○	○	△	○	△	○一枚のシートで纏められ、状況が把握しやすい ○問題点の把握、対応が見やすい ●未実施箇所有（一部教室・プール・遊具等） ●決裁印については、担当⇒生活指導主任⇒副校長⇒校長が必要
狛江第三小学校	月に１回	△	○	△	△	△	●月内の実施日が不明 ●未実施箇所有（プール） ●決裁印については、担当⇒生活指導主任⇒副校長⇒校長が必要 ●異常箇所の対応状況不明
狛江第五小学校	月に１回	△	△	△	○	△	●点検日・点検者・点検箇所記載シート要提出 ●点検箇所不明の為、見落としがあっても分からない ●決裁印については、担当⇒生活指導主任⇒副校長⇒校長が必要
狛江第六小学校	月に１回	△	○	○	△	○	○安全点検カード：一年の経過が一目で分かりやすい ○決裁状況（生活指導主任・管理職）が分かりやすい ●指摘項目の対応の不記載が多い ●月内の実施日が不明
和泉小学校	月に１回	△	△	○	△	△	○一覧表（Excel）に纏められ分かりやすい ●月内の実施日及び点検者が不明 ●決裁印については、担当⇒生活指導主任⇒副校長⇒校長が必要 ●異常箇所の対応が不明（一覧に入れられるとよい）
緑野小学校	月に１回	△	○	○	○	△	○異常箇所の対策が朱書きで追記されている（対策未記載箇所有） ●月内の実施日が不明 ●決裁印については、担当⇒生活指導主任⇒副校長⇒校長が必要
狛江第一中学校	学期に１回	○	○	○	○	△	○学期毎に取り纏められ、提出の〆切を設定し徹底している ○対応済については、赤マジックで追記され分かりやすい ●全チェック表に、校長、副校長、生活指導主任、担当の決裁欄が必要
狛江第二中学校	学期に１回 ⇒月に１回	○	○	○	△	△	令和８年度 ●全チェック表に、校長、副校長、生活指導主任、担当の決裁欄が必要（今回提出されたものと３回チェックして、一回の決裁とみなされてしまう。） ●点検箇所に番号を振るなどしてすべての箇所が点検されているかの確認を容易にする。 ●異常箇所の認識を再確認（ドアの立て付けや鍵の閉めづらさ、水栓の開け閉め辛さ等）
狛江第三中学校	学期に１回	○	○	△	△	○	○毎回管理職まで決裁が上げられており、確認されている。 ○教職員の共有内容について指導されていることが分かる。 ●点検者が個人か学年単位かが不明 ●点検者は様々な視点から点検した方がよいことから、毎回違う箇所を点検した方がよい。 ●異常があった場合はその記載と対応についても記録として残した方がよい。
狛江第四中学校	学期に１回	△	○	○	○	○	○一覧になっていて全体で共有しやすい。 ○多くの目で確認していることが決裁からも分かる。 ○対応中なのか否かが分かりやすい。 ●それぞれの教員が点検した日も一覧にあると事故が起こった際に点検前だったのか後だったのか等把握しやすい。

8 狛一小発第 28 号
令和 8 年 6 月 3 日

狛江市教育委員会 様

狛江市立狛江第一学校
統括校長 所 水奈
(公印省略)

教育課程の一部変更届

このことについて、下記のように教育課程の一部を変更いたしましたので、
お届けします。

記

1 変更の内容

令和 8 年 6 月 3 日（水）について、臨時休業措置とした。

2 変更の理由

台風第 6 号接近に伴う、レベル 3 大雨警報が発令されたため。

8 狛三小発第 11 号
令和 8 年 6 月 3 日

狛江市教育委員会 様

狛江市立狛江第三小学校
校長 淋 慎一郎
(公印省略)

教育課程の一部変更届

このことについて、下記のように教育課程の一部を変更いたしましたので、
お届けします。

記

1 変更の内容

令和 8 年 6 月 3 日（水）について、臨時休業措置とした。

2 変更の理由

台風第 6 号接近に伴う、レベル 3 大雨警報が発令されたため。

8 狛五小発第 19 号
令和 8 年 6 月 3 日

狛江市教育委員会 様

狛江市立狛江第五学校
校長 小宮山 詠美
(公印省略)

教育課程の一部変更届

このことについて、下記のように教育課程の一部を変更いたしましたので、
お届けします。

記

1 変更の内容

令和 8 年 6 月 3 日（水）について、臨時休業措置とした。

2 変更の理由

台風第 6 号接近に伴う、レベル 3 大雨警報が発令されたため。

8 狛六小発第 10 号
令和 8 年 6 月 3 日

狛江市教育委員会 様

狛江市立狛江第六小学校
校長 辻 勘助
(公印省略)

教育課程の一部変更届

このことについて、下記のように教育課程の一部を変更いたしましたので、
お届けします。

記

1 変更の内容

令和 8 年 6 月 3 日（水）について、臨時休業措置とした。

2 変更の理由

台風第 6 号接近に伴う、レベル 3 大雨警報が発令されたため。

8 狛和小発第 10 号
令和 8 年 6 月 3 日

狛江市教育委員会 様

狛江市立和泉小学校
校長 鷺見 真太郎
(公印省略)

教育課程の一部変更届

このことについて、下記のように教育課程の一部を変更いたしましたので、
お届けします。

記

1 変更の内容

令和 8 年 6 月 3 日（水）について、臨時休業措置とした。

2 変更の理由

台風第 6 号接近に伴う、レベル 3 大雨警報が発令されたため。

8 狛緑小発第 13 号
令和 8 年 6 月 3 日

狛江市教育委員会 様

狛江市立緑野小学校
校長 亀田 親子
(公印省略)

教育課程の一部変更届

このことについて、下記のように教育課程の一部を変更いたしましたので、
お届けします。

記

1 変更の内容

令和 8 年 6 月 3 日（水）について、臨時休業措置とした。

2 変更の理由

台風第 6 号接近に伴う、レベル 3 大雨警報が発令されたため。

8 狛一中発第 13 号
令和 8 年 6 月 3 日

狛江市教育委員会 様

狛江市立狛江第一中学校
校長 岸田 和之
(公印省略)

教育課程の一部変更届

このことについて、下記のように教育課程の一部を変更いたしましたので、
お届けします。

記

1 変更の内容

令和 8 年 6 月 3 日（水）について、臨時休業措置とした。

2 変更の理由

台風第 6 号接近に伴う、レベル 3 大雨警報が発令されたため。

8 狛二中発第 8 号
令和 8 年 6 月 3 日

狛江市教育委員会 様

狛江市立狛江第二中学校
校長 荒川 元邦
(公印省略)

教育課程の一部変更届

このことについて、下記のように教育課程の一部を変更いたしましたので、
お届けします。

記

1 変更の内容

令和 8 年 6 月 3 日（水）について、臨時休業措置とした。

2 変更の理由

台風第 6 号接近に伴う、レベル 3 大雨警報が発令されたため。

8 狛三中発第 10 号
令和 8 年 6 月 3 日

狛江市教育委員会 様

狛江市立狛江第三中学校
校 長 岩瀬 敏郎
(公印省略)

教育課程の一部変更届

このことについて、下記のように教育課程の一部を変更いたしましたので、
お届けします。

記

1 変更の内容

令和 8 年 6 月 3 日（水）について、臨時休業措置とした。

2 変更の理由

台風第 6 号接近に伴う、レベル 3 大雨警報が発令されたため。

8 狛四中発第 17 号
令和 8 年 6 月 3 日

狛江市教育委員会 様

狛江市立狛江第四中学校
校長 工藤 聡
(公印省略)

教育課程の一部変更届

このことについて、下記のように教育課程の一部を変更いたしましたので、
お届けします。

記

1 変更の内容

令和 8 年 6 月 3 日（水）について、臨時休業措置とした。

2 変更の理由

台風第 6 号接近に伴う、レベル 3 大雨警報が発令されたため。

8 狛三小発第 17 号
令和 8 年 6 月 29 日

狛江市教育委員会 様

狛江市立狛江第三小学校
校長 淋 慎一郎
(公印省略)

教育課程の一部変更届

このことについて、下記のように教育課程の一部を変更いたしましたので、お届けします。

記

1 変更の内容

令和 8 年 6 月 22 日（月）について、全学年を給食後下校とした。
(授業時数を 6 時間から 4 時間に変更した。)

2 変更の理由

水道管の水漏れ及び不調により、校内の水道及びトイレが使用不可となったため。

公民館居場所事業 夏休み子ども・中高生スペース（事業概要）

1. 事業の目的

狛江市教育委員会では、学校現場における働き方改革の一環として、狛江市立学校で夏季一斉閉庁の取組を行っている。社会教育の現場を所管する公民館においても、学校教育と社会教育の連携を強化するための機会と捉え、今年度も一斉閉庁期間にあわせて居場所事業を展開する。

2. 実施期間 令和8年8月10日（月）から14日（金）まで

3. 実施場所 狛江市立中央公民館（こまえみらいテラス）

4. 協力団体 狛江市シルバー人材センター、ごはんと居場所の連絡会、狛江ボドッグ団～
縁～、就労支援事業所メイ

5. 事業内容

■学習スペース開放

スタディーコーナーと多目的室Ⅰを午前9時～午後8時の間自由利用可とする。

■遊びのフリースペース（予約不要）

【日 時】令和8年8月10日（月）～14日（金） 各日午前10時～午後3時30分

【会 場】和室他

【内 容】部屋に用意したゲームなどで遊ぶ

■こども食堂

【日 時】令和8年8月10日（月）、12日（水）、14日（金）

各日正午～午後1時30分（予定）

【会 場】地下ホール・フリースペース他

【実 施】ごはんと居場所の連絡会、就労支援事務所メイ

■販売

【日 時】令和8年8月11日(火)、13日(木)

各日正午～午後1時30分(予定)

【会 場】地下フリースペース他

【内容等】バウンドケーキ等の販売

【実 施】就労支援事務所メイ

■子ども向け事業

▽1 小学生将棋教室

【日 時】8月10日(月)～12日(水) 午前10時～11時45分

【会 場】講座室

【内容等】将棋教室

【講 師】日本将棋連盟

▽2 折り紙工作

【日 時】8月10日(月) 午後2時～4時

【会 場】1階フリースペース(市民活動支援センター側)

【内容等】折り紙

【講 師】折り紙ボランティア

▽3 皿回しをやってみよう!

【日 時】8月11日(祝火) 午前11時～正午

【会 場】ホール

【内容等】皿回し

【講 師】全日本皿回し協会

▽4 ペットボトルでペンケースを作ろう

【日 時】8月12日(水) 午前10時～11時、11時～正午

【会 場】多目的室4

【内容等】手芸

【講 師】ハンドメイドカフェ

▽5 科学遊び教室「紫外線ってなんだろう」

【日 時】8月13日(木) 午前9時30分～11時

【会 場】クラフトスタジオ

【内容等】紫外線について考え、紫外線の量で色が変化するビーズでストラップ作成

【講 師】坂口 美佳子 氏

▽6 くりらぼ in 狛江

【日 時】 8月 13 日(木) 1回目午前9時 30 分～・2回目午後2時～

【会 場】 2階講座室

【内容等】 センサー制御ゲーム作り

【講 師】 とうきょうこどもクリエイティブラボ

▽7 夏の工作教室

【日 時】 8月 14 日(金) 1回目:午前 10 時～・2回目午後2時～

【会 場】 フリースペース(市民活動支援センター側)

【内容等】 ①ストロー笛づくり②ハンディファン(携帯扇風機)づくり

【講 師】 LINKs(明治大学公認ボランティアサークル)

▽8 料理教室

【日 時】 8月 14 日(金) 午後2時～4時

【会 場】 キッチンスタジオ

【内容等】 ガトーショコラ

【講 師】 目伯 洋輔 氏

ティーンズルーム事業利用者への空室貸出試行事業について

1 目的

ティーンズルーム事業の利用者に中央公民館の空き室を貸し出すことで、中央公民館の活用を図るとともに、中高生の活動の場を確保するとともに、若い世代の団体利用の促進につなげる。

2 対象者

ティーンズルーム事業利用者

3 対象室

サウンドスタジオ

※状況を見ながら対象室の拡大をしていく

4 利用方法

- ① 部屋を利用したい中高生本人及び保護者の同意書を提出する。
- ② 施設予約システムで空き室を確認する
- ③ ティーンズルームのサポーター（ユースサポーター又は地域サポーター）に利用を申し込む

5 試行事業実施予定期間

令和8年7月15日～8月31日

※状況を見ながら予定期間の延長をしていく

狛江市立公民館の活動の記録

令和７年度

狛江市立公民館



狛江市立公民館基本方針

公民館は、人と人とを結ぶ役割を担いつつ、さらに地域住民の生活課題への取り組みを中心とした学習や文化・レクリエーション活動に対し、施設設備の提供や相談、学習機会や資料の提供を通して、生活に根ざした活動を進めます。

（昭和 52 年 4 月策定）

狛江市立公民館事業方針

- 1 快適な学習施設として環境を整え、市民の利用に供します。
- 2 社会教育に関する資料や情報の収集・提供をとおして市民ニーズを反映した公民館の運営に努めます。
- 3 市民の自主的な学習・文化活動等、グループの育成・支援に努めます。
- 4 市民の学習活動の充実を目指し、施設・設備および諸機能の有効活用を図ります。
- 5 公民館活動への契機および学習や活動を発展させる機会として、主催講座や各種事業を実施します。
- 6 教育機関相互の連携・協力および関係行政機関との連携を図り、事業を円滑に進めます。

（昭和 52 年 4 月策定）

【表紙】

こまえみらいテラスリニューアルオープンイベント

令和 7 年 11 月 1 日（土）

こまえみらいテラス 玄関

目 次

狛江市立公民館基本方針 狛江市立公民館事業方針

令和7年度公民館事業のあらまし

- ・ 令和7年度公民館事業等一覧 . . . 1
- ・ 令和7年度公民館予算（当初） . . . 5

狛江市立公民館運営審議会

- ・ 狛江市立公民館運営審議会 . . . 7

学級・講座等事業の記録

<西河原公民館>

- ・ 子ども・若者事業 . . . 10
- ・ 夏休み小学生将棋教室 . . . 11
- ・ 夏休み子ども・中高生スペース . . . 12
- ・ チャレンジ学級 . . . 14
- ・ いきいき子育てルーム . . . 16
- ・ 日本語教室 . . . 17
- ・ 西河原映画会 . . . 18
- ・ 西河原クリスマスコンサート . . . 19
- ・ 西河原劇場 ～シェイクスピアの世界に飛び込もう～ . . . 20
- ・ 子育てセミナー . . . 21
- ・ 情報学習事業「スマホ講座」 . . . 22
- ・ 情報学習事業「スマホ相談会」 . . . 23
- ・ 情報学習事業「パソコン室一般開放」 . . . 24

<中央公民館>

- ・ こまえみらいテラスリニューアルオープンイベント . . . 25
- ・ Teen's room サクセンカイギ . . . 27
- ・ 子どもの実験教室 . . . 28
- ・ こまえ市民大学 . . . 29
- ・ 市民ゼミナール . . . 32
- ・ 保育室の活用「学習グループ保育」「保育室学習会」 . . . 33
- ・ 居場所連続講座「ユースワークの今とこれから」 . . . 34
- ・ スタディコーナー・フリースペース . . . 35

豊かな利用をすすめるために

- ・ いべんと西河原 . . . 37
- ・ 西河原公民館図書室 . . . 40
- ・ 西河原公民館・展示ギャラリー
中央公民館・展示ショーケース . . . 42
- ・ 公民館利用者懇談会 . . . 43

資料 利用統計

- ・ 公民館利用状況 . . . 51

令和7年度公民館事業のあらまし



こまえみらいテラスリニューアルオープンイベント

令和7年11月1日(土)

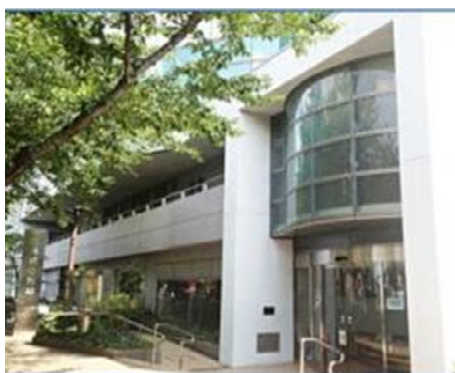
於：こまえみらいテラス 2階 フリースペース

令和7年度公民館事業等一覧

公民館では、市民の学習・文化活動の拠点として、自主的で多様な活動を援助するとともに、各種講座等の事業を年間にわたって展開しています。

■施設運営及び団体活動等 ※館：「西」西河原公民館 「中」中央公民館

事業名	館	内 容	対 象	実施日
施設設備の整備・充実		① 施設の快適性と安全性を維持するために、定期的に保守・点検を行い、利用に供します。 ② 利用者の意見、要望を伺いながら、施設の改善、有効利用を進めます。 ③ 自由な語らいと交流の場としてロビーを開放しています。	市民	年間
自主グループの育成・援助・交流		① 利用団体の交流や公民館との連絡調整を図るために、「利用者懇談会」を開催します。 ② 求めに応じて、助言・指導にあたるなど学習上の援助を行います。 ③ 印刷機、コピー機等が利用できます。 ④ 団体活動室に、団体の資料等を置く棚を設置し、作業のためのテーブルがあります。	利用団体	年間
多目的ホール運営	西	多目的ホールの運営については、利用者との事前打合せ等、連絡調整を密にして円滑に進むよう努めます。	西河原公民館 多目的ホール 利用団体	年間
展示ギャラリー	西	芸術文化関係団体等の作品展や活動発表等、市民のギャラリーとして利用に供します。	市民	年間
展示ショーケース	中	芸術文化関係団体等の作品の展示スペースとして利用に供します。	市民	11月以降



西河原公民館



中央公民館（こまえみらいテラス）

■公民館事業

事業名		館	内 容	対 象	実施日	令和7年度 参加者数 (延べ人)
子ども・若者事業	「ダンボール迷路」in 西河原公民館	西	普段あまり体験できない段ボール迷路を多目的ホールに設営し、来場者に楽しめる機会を提供する。	市民	6月1日(日)	219
	夏休み小学生将棋教室	西	学校・学年を越えて、将棋の面白さを子どもたちに体験してもらう講座です。	小学生	8月13日(水)～14日(木) 2日連続講座	38
	ゴム銃をつくって撃ってみよう	中	ゴム銃を作り、撃ってみます。トーナメント戦を行いました。	小学4年生～6年生	8月15日(金)	14
	子どもの実験教室	中・西	科学実験を通して、子どもたちに自然科学を楽しく学んでもらい、発想力、表現力を豊かにする事業です。	小・中学生	低学年6回 高学年6回 計12回	111
	Teen's room サクセンカイギ	中	ティーンズルーム事業を開始し、サクセンカイギを通して中高生の声を聞きながら、中高生が心地よく過ごせる居場所づくりを進める。	中高生	7月～2月 月1回	115
チャレンジ学級		西	障がいのある方が、仲間とつどい・学び・遊び、「自分たちの暮らしを広げ、豊かにしていこう」という趣旨で、軽スポーツや音楽・創作活動等様々な活動に取り組みました。	障がいのある方(義務教育修了後)	5月～3月 原則第1・3日曜日	103
市民ゼミナール		中	生活・文化・現代にかかわるテーマで継続的に学ぶ講座を進めます。	市民	11～2月 原則第4土曜日	16
子育てセミナー	いきいき子育てルーム	西	乳幼児とその保護者にゆったりとした交流の場を提供します。	乳幼児とその保護者	原則毎週金曜日 (第5週を除く)	431
	子育てセミナー	西	仲間とともに人間らしい成長を求めて、母は講座で学び、子どもは保育室で過ごします。	乳幼児と保護者 8人ずつ	5月～7月 11回 11月～12月自主化へ向けての活動7回 水曜日	73

事業名		館	内 容	対 象	実施日	令和7年度 参加者数 (延べ人)
学習 グ ル ー プ 保 育	学習グループ 保育体験	中	保護者の団体活動中に子どもを公民館保育室で保育する、学習グループ保育の体験版を行います。	乳幼児（子）と保護者（保）	5月～7月 水曜日 1月～3月 水・木曜日 計28回	保護者 114 子ども 123
日本語教室事業		西	識字学習を中心に、日常会話や生活文化を学びつつ、市民や外国の方との交流の場とします。館外学習の参加にも取り組みます。	外国人、日本語学習の必要な方	4～3月 毎週土曜日夜間	1,278
市民劇場	西河原映画会	西	映画の楽しさを伝え、潤いと感動を届けます。	市民	5～3月（隔月） 第2土曜日	550
	西河原クリスマスコンサート	西	クリスマスシーズンを彩る市民による市民のためのコンサートです。	市民	12月13日（土）	138
	西河原劇場	西	西河原公民館の魅力を活かした演劇ワークショップです。	市民	8月9日（土）	19
公民館交流事業	いべんと西河原	西	公民館利用団体の学びの成果を、多目的ホールの舞台での発表や、他の部屋、フリースペース及び廊下等で展示したものを来館者に見てもらい、市民同士が交流する催しです。	市民	発表及び展示：2月28日・3月1・7・8日の土日	3,286
	こまえみらいテラスオープニングイベント	中	リニューアルオープンしたこまえみらいテラスの部屋の使い方や魅力をお伝えするために実施した企画です。	市民	11月 （計7企画）	599
西河原図書室・おはなし会		西	「おはなし会」では、子どもたちが本に親しみ、楽しさを味わえるように援助します。	小学生までの子どもと保護者	火・木・土・日曜日 （月3～4回）	206
こまえ市民大学		中・西	運営委員会の企画・運営により、市民による市民のための大学（講座）を実施します。	主に市民	主に土曜日	849

事業名		館	内 容	対 象	実施日	令和7年度 参加者数 (延べ人)
情報 学 習 事 業	スマホ講座	西	多機能なスマートフォンの基本的な使い方と活用方法を学ぶ講座です。	市民	5・7月 (全6回)	43
	スマホ相談会	西	スマートフォンの使い方に関する困りごとを相談できる場です。	市民	9・10・11月 (全10回)	23
	パソコン室一般開放	西	パソコン室の有効活用を図るため一般開放を実施します。	市民	7・8・9・10・ 11・12月(全6回)	15
居 場 所 事 業	夏休み子ども・中高生スペース	西	学校一斉閉庁期間中における子どもの居場所として、学びと遊びのフリースペースと体験講座を実施します。	小学生から 大学生 未就学児と 保護者	8月12日(火) ～15日(金)	424
	居場所連続講座 「ユースワークの今とこれから」	中	多様なゲストスピーカーを招き、居場所を考える連続講座	市民	3月(全2回)	26
	スタディコーナー 学習フリースペース	中・西	こまえみらいテラスが11月リニューアルオープンし、主に学生(小学生～大学生等)が一人で勉強するために、スタディコーナーを開設しました。 学習フリースペースとしては、中央公民館が休館中は、西河原公民館の空き部屋を開放しました。スタディコーナーの開設に伴い、学習フリースペースは事業としては終了しました。	主に学生	スタディコーナー(中央) 休館日、年末年始を除く毎日 学習フリースペース(西河原) 45日	84 ※学習フリースペース
公民館だより			公民館活動が地域に根付くような情報をお知らせします。	市民	年1回	

令和7年度公民館予算（当初）

歳出

単位（千円）

予算項目	R7年度予算 （当初）	予算内訳		R6年度予算 （当初）	増減額	備考
		特定財源	一般財源			
市民センター管理費	98,207	1,342	96,865	28,956	69,251	
西河原公民館管理費	47,919	28,687	19,232	43,636	4,283	
公民館運営費	35,136	5,340	29,796	23,604	11,532	
管理・運営費 計	181,262	35,369	145,893	96,196	85,066	
子ども・若者事業	4,205	1,520	2,685	1,268	2,937	
チャレンジ学級	943	523	420	838	105	
成人学習事業	170	52	118	169	1	
子育てセミナー	937	0	937	1,034	△ 97	
学習グループ保育	1,544	0	1,544	1,000	544	
日本語教室事業	602	0	602	559	43	
市民劇場	392	0	392	391	1	
公民館交流事業	553	0	553	273	280	
図書室	12,196	1	12,195	10,740	1,456	
こまえ市民大学	1,676	1,038	638	1,404	272	
情報学習事業	1,068	133	935	1,090	△ 22	
居場所事業	230	15	215	378	△ 148	
事業費 計	24,516	3,282	21,234	19,144	5,372	
総計	205,778	38,651	167,127	115,340	90,438	

狛江市立公民館運営審議会

狛江市立公民館運営審議会

社会教育法（以下「法」という。）第 29 条第 1 項に基づき、公民館に公民館運営審議会を置くことができます。公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議します（法第 29 条第 2 項）。

■ 審議会委員

委員は、学校教育、社会教育及び家庭教育の関係者並びに学識経験のある者及び公募による者の中から、教育委員会が委嘱します（法第 30 条第 1 項、狛江市立公民館条例第 5 条第 2 項）。委員定数は 10 人以内で任期は 2 年です（狛江市立公民館条例第 5 条第 3 項・第 4 項）。

令和 7 年度 公民館運営審議会の構成（任期：令和 9 年 3 月 31 日まで）

職 名	選任区分	氏 名	職 名	選任区分	氏 名
委員長	社会教育	斎藤 謙一	委 員	公 募	天野 泰子
副委員長	公 募	都築 完	委 員	公 募	伊東 達夫
委 員	学識経験	長岡 智寿子	委 員	公 募	細谷 明美
委 員	学校教育	宮島 誠			
委 員	家庭教育	内海 貴美			

■令和7年度定例会（全7回）

	日 時 ・ 場 所	主 な 議 題
第1回 定例会	令和7年5月27日（火） 午後6時30分～ 西河原公民館 学習室3	○審議事項 （1）令和7年度狛江市立公民館運営審議会体制について （2）公民館事業再評価について （3）諮問事項等について
第2回 定例会	令和7年6月24日（火） 午後6時30分～ 西河原公民館 学習室3	○報告事項 （1）ティーンズルームワークショップについて ○審議事項 （1）公民館事業再評価について （2）諮問事項について
第3回 定例会	令和7年7月22日（火） 午後6時30分～ 西河原公民館 学習室3	○審議事項 （1）公民館事業再評価について （2）諮問事項について
第4回 定例会	令和7年9月30日（火） 午後6時30分～ 西河原公民館 学習室3	○報告事項 （1）Teen's room サクセンカイギについて （2）こまえみらいテラスオープンについて ○審議事項 （1）公民館事業再評価について
第5回 定例会	令和7年12月23日（火） 午後6時30分～ 中央公民館 多目的室4	○報告事項 （1）オープニングイベントについて （2）スタディコーナー・ティーンズルームの利用状況について ○審議事項 （1）諮問事項について
第6回 定例会	令和8年1月27日（火） 午後6時30分～ 中央公民館 多目的室4	○審議事項 （1）公民館事業再評価について
第7回 定例会	令和8年3月24日（火） 午後6時30分～ 中央公民館 多目的室4	○審議事項 （1）公民館事業再評価について （2）諮問事項について ○その他 （1）令和8年度東京都公民館連絡協議会委員部会について

学級・講座等事業の記録

■ 西 河 原 公 民 館

子ども・若者事業（西河原公民館実施分）

対 象：市民
実施回数：1回
参加人数：219人

■ 内容：

身近な題材をとりあげ、ものを作り・遊び・学ぶ等の体験の中で喜び・創造を高め、学校・年齢をこえた仲間づくり・居場所づくりに貢献すること等を目的として実施する。

講座名	実施日時	講師・指導者	参加人数
「ダンボール迷路」in 西河原公民館	6月1日（日） 午後1時30分～4時 ※時間内自由入場	株式会社8598（委託）	219人

■ 担当者より：

ダンボール迷路にチャレンジ！と題打って、ダンボール迷路の体験会を多目的ホールで開催し、普段あまりできない体験をする機会となった。

当日は多数の親子連れや友達を連れだって子どもたちが来場し、1回の迷路脱出達成だけでは満足せず、複数回用の隠しお題に挑んだり、1人で何十回も色々な道をチャレンジしたり、早く脱出することを楽しんだりしていた。非常に楽しんでいる様子が見受けられ、貴重な機会を提供することができたと考えている。

（小島）

西河原公民館 子ども・若者事業

にしがわらこうみんかん

ダンボール迷路 in 西河原公民館

ダンボール迷路に
チャレンジ！

令和7年
6月1日（日）
午後1時30分～4時
※開場：午後1時15分～

※時間内自由入場
※事前申し込み不要

※同時に迷路内に入れる人数に限りがありますので、待ち時間が発生する場合があります。

会 場：西河原公民館 3階 多目的ホール
対 象：粕江市民（在学・在勤含む）※未就学児は要保護者同伴
参加費：無料

【お問い合わせ】粕江市立 西河原公民館（粕江市元和泉2-35-1）
☎ 03-3480-3201
《電話受付時間》午前9時～午後5時（休館日（第1・3火曜日）除く）





夏休み小学生将棋教室

対 象：小学生
実施回数：2回
参加人数：延べ38人

■内容：

幅広い世代に親しまれ、伝統的な文化の一つである将棋の楽しさを知り、対局を通じて人との関わりやルールを学ぶことや、学校や学年を超えた子ども同士の仲間づくりを行うことを目的として夏休みに小学生を対象とする将棋教室を開催する。引き続き日本将棋連盟に所属する講師により、初心者と経験者を分けてそれぞれに合った指導を行った。

＜実施日時＞

8月13日(水)～14日(木) 午前10時～11時30分

■講師・指導者：

高野 秀行さん（日本将棋連盟六段）他2人

■担当者より：

今年度は中央公民館大規模改修中にであったため、西河原公民館の学習室1にて開催した。講師は参加者のレベルに合わせた全くの初心者、ルールは分かっている子、より学びたい子の3グループに分け、それぞれをレベルに合わせて丁寧な指導をしてくださった。そのグループ内で対局をしながら学んでいき、2日目は先生と対局。先生ひとりと子ども3人が別々に対局した。

「難しかったけど楽しかった！」「先生と対局ができてたのしかった。」などの感想がもられた。

今年は6月ごろに「中央公民館が改修工事中だが、将棋教室はあるか」や「昨年参加して今年は開催されないのか子どもに聞いてくれと言われて電話をかけています」というお問合わせがあった。毎年この講座を継続開催していて、夏に将棋教室があるということが浸透していると感じている。

今後も継続できればよいと考えている。（泉）



夏休み子ども・中高生スペース

対 象：主に小学生から大学生
未就学児と保護者

実施回数：4日

参加人数：延べ 424 人

■ 内容：

学校一斉閉庁期間にあわせて平成 30 年度から開始した本事業は、「学び」、「遊び」、「体験」ができる夏休みの子ども達の居場所を提供している。

令和 7 年度は、中央公民館改修中のため、西河原公民館で行った。

＜実施日時＞

8/12（火）～15 日（金）午前 10 時～午後 5 時

学びのフリースペース：学習室 3

遊びのフリースペース：和室など

体験教室：和室、学習室 1、生活工芸室など

夏休み映画会：多目的ホール

■ 体験教室内容：

ちいさい子のおはなし会 8 月 12 日（火）午前 10 時 30 分～（0・1 歳対象）
午前 11 時～（2・3 歳対象）

特別おはなし会 8 月 13 日（水）午前 10 時 30 分～

小学生将棋教室 8 月 13 日（水）、14 日（木）午前 10 時～

結晶ってすてきでしょう～結晶を育てよう 8 月 14 日（木）午後 2 時～

ゴム銃をつくって撃ってみよう 8 月 15 日（金）午前 10 時～

■ 協力者：

こまえ学習サポートプロジェクト

シルバー人材センター

ボドッグ団～縁～

就労支援事業所メイ



■ 担当者より：

夏季一斉閉庁期間に合わせて、8 月 12 日から 15 日までの 4 日間、西河原公民館で、「学習フリースペース」、「遊びのフリースペース」、子ども向けの「体験教室」を実施した。

「体験教室」の各講座については、将棋教室、結晶やゴム銃作りなど昨年度とは異なるメニューを実施した。アンケートでは「大変良かった」「良かった」との回答を多くの参加者からいただくことができた。また、公民館の講座に初めて参加する方も多く、公民館へ関わる良いきっかけとなったと考えられる。

「遊びのフリースペース」では、公民館利用団体のご協力のもと、世界のボードゲームを気軽に体験できる場を提供し、多くの子どもたちが楽しんでいる姿を見ることができた。

今年度の取組を踏まえ、次年度以降も子どもたちに喜ばれる企画を考え、より充実した事業にしていきたい。（係長）



チャレンジ学級

対 象：障害のある方

実施回数：18回

参加人数：延べ 103 人

■ 内容：

チャレンジ学級では、義務教育修了の障がいのある方を対象に、仲間とつどい・学び・遊び、「自分たちの暮らしを広げ、豊かにしていこう」という趣旨のもと、軽スポーツや音楽活動、創作活動等を行った。

＜実施日時＞ 活動予定表(次ページ)のとおり

原則、日曜日午前 10 時～午後 4 時

■ 講師・指導者：

講師：スポーツ・音楽・クラフト・料理実習の各指導者

ボランティア：協力者ボランティア(多摩川ウォーキング、音楽活動等)

■ 担当者より：

スポーツ活動は、新たな講師を 1 人追加で迎え、引き続き現在の身体機能・能力を維持することを目的として、軽体操を実施した。あわせて、レクスポーツとして、腕を上げる機能維持のためのスカットボーイ、ボールゲームターゲット、わなげ、ドッチビーなどを引き続き実施し、昨年度導入したパラシュートと一緒に使用できる巨大ボールを新たに導入した。

音楽活動では、今年度メインの 4 曲を中心に、主にスネアードラム(時々リコーダー)による演奏練習や歌唱だけでなく、令和 5 年度から続けている手話も用いた歌の練習も実施した。特に、今年度は久しぶりにいべんと西河原にガチャガチャバンドとして参加することが決まり、いつにも増して一生懸命に練習に取り組み、当日、練習に励んだ 3 曲を来館者らに披露することができた。

クラフト活動は、3 人の講師により様々な講座が展開され、幅広い活動につながった。新たにボランティア協力者の参加があり、手のかかるクラフト活動なども更に見守りの目を増やして活動することができた。

特別活動として、6 月 1 日(日)に、西河原公民館多目的ホールに特別に設営されたダンボール迷路を体験し、午前中貸切で楽しんだ。昨年度同様、学級生の体力の低下や、基礎疾患を持つ学級生がバスで移動することへのためらい、同行者の減少等から難しくなっている館外の活動を、「出向けないなら、来てもらおう」と企画したものである。

別途、久しぶりにコロナ禍以降初めて料理実習としてうどん作りを行った。特別講師とボランティアの尽力により、学級生たちが、自分でこねてうどんづくりを楽しみ、更にお昼ご飯にうどんをみんなで食べて楽しむことができた。(小島)



令和 7 年度 第 1 期 西河原公民館事業

障がい者学級(義務教育修了者対象)

学級生募集

ようこそチャレンジ学級へ

令和 7 年度学級活動期間：5 月 11 日(日)～ 令和 8 年 3 月

【チャレンジ学級】は、義務教育を修了した障がいのある方が、軽スポーツ・音楽・クラフト等の活動を通じて、仲間とつどい・学び・遊び、自分たちの暮らしを広げて豊かにしていくことをねらいとした学級です。

活動日 原則、毎月第 1・3 日曜日(4 月・6 月を除く)

時間・場所 午前 10 時～午後 4 時 主：西河原公民館

対象・定員 市内在住・在勤の義務教育修了の障がいのある方で、団体活動ができ、自分の力で通級可能な方 定員 20 名

参加費 無料(※18歳未満は入館料あり) 家族の送迎は可

時間	テーマ	主な内容
10:00～12:00	スポーツ活動	講師と一緒にダンス・ボールゲーム・スカットボーイ・ドッチビー等の活動を行います。
12:00～13:00	お昼休み	各自でお弁当やお昼を食べて休養をとります。
13:00～14:00	音楽活動	講師の指導のもと、楽器を演奏したり、手話で歌ったり、歌を歌ったりします。
14:00～15:00	クラフト活動	講師の指導のもと、自分のできる範囲で作品を作ります。
15:00～16:00	振り返り会	今日の活動を振り返り、感想、気づきなどを共有します。

■申し込み・お問い合わせ先
西河原公民館
館内：電話 3460-3201
受付：午前 9 時～午後 5 時
※休館日(土・日・祭日)は除く

■令和7年度チャレンジ学級実績表

回	日付	内 容
1回	5月11日 ※午後のみ	開級式 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（毛糸で絵を描く）
2回	5月18日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（西河原公園で見つけよう、新緑の季節）
3回	6月1日	音楽活動（ガチャガチャバンド） 特別イベント ダンボール迷路
4回	6月15日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（アジサイを描く）
5回	7月6日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド・手話歌） クラフト活動（毛糸でコースター）
6回	7月27日	スポーツ活動（体操・ストレッチ・筋肉トレーニング） 音楽活動（ガチャガチャバンド） 手を使う活動（キュウリの量感画）
7回	9月7日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） 手を使う活動（毛糸でミニチュア帽子）
8回	9月28日	手うちうどんを作ったべよう会（料理実習） 音楽活動（ガチャガチャバンド） 手を使う活動（秋の光を楽しむステンドグラス風アート）
9回	10月5日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） 手を使う活動（秋の夜長を楽しむ粘土で作る卓上ミニシェードランプ）
10回	10月19日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（クレヨンと絵の具を使って絵を描く）
11回	11月9日	スポーツ活動（体操・ストレッチ・筋肉トレーニング） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（五感で感じる芸術の秋(写生とちぎり絵)）
12回	12月7日	スポーツ活動（多摩川ウォーキング） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（紙粘土で干支を作る(立体)午）
13回	12月14日	スポーツ活動（体操・ストレッチ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（スノードームを作ろう）
14回	1月18日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（アートでお描き初め）
15回	2月1日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（ます目(10×10)にデザイン）
16回	2月15日	スポーツ活動（体操・ストレッチ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（ドリームキャッチャーを作ろう）
17回	3月1日	いべんと西河原出演（ガチャガチャバンド）
18回	3月15日	スポーツ活動（軽スポーツ） 音楽活動（ガチャガチャバンド） クラフト活動（一年活動した思い出の写真を入れる写真入れを作ろう） 閉級式

いきいき子育てルーム

対 象：乳幼児とその保護者

実施回数：44 回

参加人数：延べ 431 人

■ 内容：

子育てに関する個々の悩みに対し、指導者が一人ひとりに寄り添いながら子どもの健康や年齢に応じた遊びなど、生活に関する様々な情報交換を行う。

また、親子で楽しめる手遊びや歌、折り紙や画用紙を使った工作などの活動を実施する。これらを通じて、子育てで家に閉じこもりがちな保護者の交流の場をつくるようにする。

＜実施日時＞

毎週金曜日（年末年始含む休館日、事業実施日、第5週を除く）

各日、午前 10 時～11 時 30 分

■ 講師・指導者：

八木 栄子 さん(保育士)、駒形 信子 さん(保育士)、石田 教子さん(保育士)

■ 担当者より：

12 月にはいきいき子育てルームのクリスマス会を実施した。今年のクリスマス会は普段の参加者だけではなく、初めての参加者も多数訪れ、より広い対象に楽しい場を提供することに寄与できた。保育士が特別な遊びを準備して実施したことに加え、普段西河原公民館で活動しているチェリーベルさん(ミュージックベルの演奏団体)をお招きし、ベル演奏を披露していただいた。サンタも登場し、クリスマスらしい賑やかなイベントを実施することができた。

参加者からの要望を受け、年度の途中より、いきいき子育てルーム終了後に、そのまま幼児室で昼食を食べることを希望する保護者と幼児が、残って昼食を取れるよう試行を行っている。年度の後半になるにつれ、ほぼ毎回延長して残る日が続き、保護者間の交流がより増加した。（小島）

令和7年度 公民館主催事業

子育て中のみなさん遊びにきませんか

西河原公民館

いきいき子育て ルーム

● 保護者に子育ての相談や保護者同士の交流ができます。
● 予約不要の自由参加です。
● 毎月第1～4週目の金曜日に開催しています（年末年始、祝日、事業実施日除く）。

4月の日程

4日・11日・18日・25日(金)

5月の日程

2日・9日・16日・23日(金)

※時 間※ 午前10時～11時30分
※対 象※ 乳幼児(～3才)とその保護者
※会 場※ 西河原公民館 幼児室(2階)
※ 西河原公民館様の西河原公園で活動する場合があります。
※ 初めて参加される方は、当日参加登録証をご記入ください。

お問い合わせ
鉾江市立西河原公民館 ☎03-3480-3201



日本語教室

対 象：外国人、日本語学習の必要な方
 実施回数：39 回
 参加人数：延べ 1,278 人（生徒 607 人）

■ 内容：

生活の中で言葉に困っていたり、日常の交友関係を広げたい外国人在、日本の社会に溶け込み楽しく充実した生活を送ることができるよう、公民館の日本語教室として実施している。運営は日本語教室運営委員会に委託しており、スタッフは運営委員のほか、公募による指導者ボランティアにご協力いただいている。

日本語教室全体の交流会を通じて参加者同士の交流を図るとともに、日本についての知識を深めるために年 1 回の館外学習も行っている。

＜実施日時＞

- ・通常授業：毎週土曜日、午後 7 時 10 分～9 時 20 分 計 39 回
- ・館外学習：神奈川県江の島・大磯方面＜江の島、大磯城山公園・旧吉田邸＞（10 月 19 日実施）
- ・新規協力ボランティア向け説明会（2 月 15 日実施）
- ・日本語ボランティア基礎講座（2 月 22 日・3 月 1 日実施）

＜生徒の主な出身地域＞

ネパール、中国、フィリピン、ベトナム、その他

■ 担当者より：

昨年に引き続き、館外授業を実施した。神奈川県江の島・大磯方面までバスで向かい、江の島で日本の歴史について、大磯城山公園で茶道体験学習、旧吉田邸で日本建築の歴史について学んだ。

また、指導者数の増員及び指導力の質の向上を目的として、新規協力ボランティア向け説明会と基礎講座を実施した。来年度も引き続き、指導者ボランティア及び生徒の学習や交流、居場所づくり等の機能を担えるよう努めたい。（山口）

Komae City's Japanese School, 2025

令和 7 年度狛江市日本語教室簡介
 令和 7 年度狛江市日本語教室のご案内

Komae City Community Center
 The Steering Committee of Komae Japanese School
 狛江市公民館 日本語教室運営委員会
 狛江市公民館 日本語教室運営委員会

Japanese classes are available at Nishigawara Community Center.
 狛江市公民館の隣 西河原公民館内に日本語教室。
 狛江市公民館では、西河原公民館で日本語教室を開催しています。

- Eligibility for participation : Anyone can participate.
 参加資格：没有限制
 参加資格：どなたでも参加できます。
- Admission: Any time
 入会時期：随时
 入会時期：随时
- Fees: Free
 費用：免费
 費用：無料
- Lesson contents
 : All students are divided into small groups (1-4 students in a group) according to their levels and needs, and each group is taught by a volunteer teacher (not necessarily trained but ready to help) using textbooks, mainly *Everyone's Japanese* and *Ippon Nihon-go Sampo*.
 The lessons are very flexible. Some students study Kanji, some study Japanese conversation.
 学習内容：初心者から上級までいくつかのクラスがあります。
 教材書は「みんなの日本語」、「いっぴん にほんご きんぽ」等を使用しています。
 その他「日本語能力試験の受験」、「漢字学習」のクラス等も開設しています。



○ School Year of 2025 : Apr.12.2025~Mar.14.2026
 開 校 期 間 : 令和 7 年 4 月 12 日～令和 8 年 3 月 14 日
 : 令和 7 年度年 4 月 12 日～令和 8 年 3 月 14 日

○ Learning day : Every Saturday 7:10 p.m. ~ 9:20 p.m.
 開 校 日 程 : 毎週土曜日 午後 7 時 10 分～9 時 20 分

月	Month	Week 1	Week 2	Week 3	Week 4	Week 5
4	APR.		12(土)開校	19(土)	26(土)	
5	MAY		休	16(土)	23(土)	31(土)
6	JUN.	7(土)	14(土)	21(土)	28(土)	
7	JUL.	5(土)	12(土)	19(土)	休	
8	AUG.	夏休	-Summer Vacation-	夏休	夏休	夏休
9	SEP.	6(土)	13(土)	20(土)	27(土)	
10	OCT.	4(土)	11(土)	18(土)	25(土)	
11	NOV.	1(土)	8(土)	15(土)	22(土)	29(土)
12	DEC.	6(土)	13(土)	20(土)	Winter Vacation	31(土)
1	JAN.	休	14(土)	休	21(土)	
2	FEB.	7(土)	14(土)	21(土)	休	
3	MAR.	休	14(土)開校	休		

＜西河原公民館への行き方＞
 <How to get to Nishigawara Community Center>

▼徒歩の場合 On foot
 新江崎から徒歩で 15 分
 15minutes from Komae Station

▼バスの場合 By bus
 新江崎北口より小田急バス 011
 「多摩川駅行き」で「西河原公民館」下車
 Odakyu Bus "KOMAE" from Komae Station North Exit.
 Take the bus bound for "TAMAGAWA JUTAKU CHUO"
 and get off "FUKUSHI KAIKAN".



The place of Learning & Application
 Nishigawara Community Center 2-35-1 Moto-Izumi, Komae City
 Tel: 03-3480-3201 Mail: nishikou@city.komae.lg.jp
 学習場所 & 申請地点 : 西河原公民館 狛江市元和泉 2-35-1
 学習場所 & 申込場所 : Tel: 03-3480-3201
 : Mail: nishikou@city.komae.lg.jp

西河原映画会

対 象：市民
実施回数：5回
参加人数：延べ 550 人

■ 内容：

市民の身近な劇場である西河原公民館の多目的ホールで西河原市民劇場として、隔月（奇数月）の第2土曜日に実施している。多くの市民の方に参加いただけるよう、ジャンルや季節なども考慮し、幅広い作品を上映している。

＜実施日時＞

- 第1回：5月10日（土）「ガフルの伝説」
 - 第2回：7月12日（土）「トキワ荘の青春」
 - 第3回：9月13日（土）「阿彦哲郎物語・ちっちゃいサムライ」
 - 第4回：1月10日（土）「宝くじの不時着」
 - 第5回：3月14日（土）「ザリガニの鳴くところ」
- 各日、午前10時からと午後2時からの2回

■ 担当者より：

今年度は、11月にこまえみらいテラスリニューアルオープンイベントにて上映会を実施したため、西河原映画会としては5回の実施となった。また、9月には作品の上映前後にプロデューサーの方から撮影秘話をお話いただき、来場者も熱心に話を聞いていた。昨年度に引き続き、今年度も原則は午前中は字幕あり、午後は字幕なしと分けて上映をすることによって、耳の聞こえにくい方にも楽しめる映画会を実施することができた。

アンケートの結果を踏まえ、既存の内容に縛られ過ぎることなく、普段なかなか目に触れる機会のないような作品も織り交ぜながら、今後も幅広い世代に喜んでもらえるような映画会を目指したい。（中川・平澤）

西河原映画会

ザリガニの鳴くところ

午前の部 字幕あり / 午後の部 日中語吹替 字幕あり

©2021 Columbia Pictures Industries, Inc. and TSJ Entertainment II
LLC. All Rights Reserved. みんなでシネマ

主催：泊江市教育委員会（泊江市立公民館）

全世界1500万部突破の
大ベストセラーミステリーの
映画化！！

… 事件の真相は、
初恋の中に潜んでいる …

【出演】デジー・エドガー＝ジョーンズ、
テイラー・ジョン・スミス 他
【監督】オリヴィア・ニューマン
【公開】2022年
【上映時間】125分

当日先着順で入場(200名)
予約は必要ありません

3月14日・土曜日 入場無料

上映時間 午前10時～、午後2時～（開場30分前）
西河原公民館 3階 多目的ホール 03-3480-3201

西河原映画会

はたらく細胞（実写版）

(C)清水哲 / 講談社 (C)原田真光・河屋肇一・生々清水哲 / 講談社
(C)2024 映画「はたらく細胞」製作委員会

各回先着 60名（要予約）

【あらすじ】
まじめで健康的な高校生二胡の体
で楽しくはたらく細胞たちとは対照
的に、ブラック労働で疲れ切った父
親茂の体では細胞たちも疲弊してし
まい、病原体の新入を許してしまう。
細胞たちは親子の未来をかけ、体
内史上最大の戦いに挑む。

【出演】永野芽郁 佐藤健
芦田愛菜 山本耕史
【監督】武内英樹
【公開】2024年
【上映時間】110分
【申込フォーム】
<https://logoform.jp/form/SuTL/1178985>

右の二次元コードからお申込みください
URL: <https://logoform.jp/form/SuTL/1178985>

主催：泊江市教育委員会（泊江市立公民館）

11月3日・土曜日 入場無料

上映時間 午前10時～、午後2時～（開場30分前）要予約
中央公民館 地下1階 ホール 03-3480-3201

西河原クリスマスコンサート

対 象：市民
実施回数：1 回
参加人数：138 人

■ 内容：

市民による市民のためのコンサートとして例年実施しているクリスマスコンサート。以前は、ファミリー向けに実施していたが、大人だけの来場者も増えていることから、広く市民向けとして実施した。

＜実施日時＞

12 月 13 日（土） 午後 2 時～4 時

■ 出演団体：^{ア タロー}
A-Taro、女声アンサンブルココラーレ、
イズミスイングオーケストラ、粕江フィルハーモニー管弦楽団

■ 担当者より：

公民館を利用する団体が実行委員会を組織し、一年間の活動の成果を展示や舞台上で発表することで利用者同士や市民との交流を進め、市民の文化活動の拠点となる公民館を活性化するイベントとして「いべんと西河原」を開催した。

出演団体の協力により、大きなトラブルがなく本番を終えることができ、最後の合同演奏はとても感動的だった。

今後も、参加者も観覧者も楽しめるイベントにしていきたい。（小島・山口）



西河原劇場 ～シェイクスピア劇の世界に飛び込もう～

対 象：演劇が好きな方

実施回数：1回

参加人数：19人

■内容：

「一般財団法人 地域創造」との連携をきっかけに始まった事業で、以下のことを目的に実施する。

①多くの方に、西河原公民館の存在及び魅力を知ってもらう。

②子どもや親子等、若い世代を呼び込み、西河原公民館に活気をもたらす。

昨年度に引き続き俳優の内田健司さんを講師として招き、「シェイクスピアの世界に飛び込もう」というテーマで演劇のワークショップを実施した。

<実施日時>

8月9日（土）午後2時～4時30分

■講師：

内田 健司さん（俳優）

■担当者より：

昨年度に引き続き、俳優の内田健司さんを講師に招き、「ロミオとジュリエット」の一場面を参加者全員で演じるワークショップを行った。

演じる場面のイメージを膨らませるため、自身が思い描く色、背景、配置を実際に絵に描くことから始めた。プロの俳優である講師や、劇団に所属するアシスタントの方々の絵も発表され、どのようなイメージで、どのような考え方で演劇を作り上げるのかを知ることができた。

後半にはイメージした場面を実際に演じることとなり、参加者全員が台詞と演技の指導を受け、1つの作品を作り上げた。

参加者からは、プロから指導を受けられ、また、プロと一緒に演技ができ、貴重な体験ができたという意見が寄せられており、非常に好評であった。（中川）

子育てセミナー

対 象：乳幼児のいる保護者

実施回数：11 回

参加人数：延べ 73 人（自主化延べ 48 人）

■ 内容：

公民館保育室での保育付きセミナーとして安心して子どもを預けながら、子どもの発達についてや親としての関わり方についてを講義やグループディスカッションにより学ぶ機会を設けた。また、保護者同士の仲間づくりを促し、子育てや自分の生き方を見つめ直すことをねらいとして例年行っている。

＜実施日時＞

5月21日～7月30日の水曜日 午前10時～11時50分

■ 担当者より：

令和7年度は、中央公民館のリニューアルがあるため、例年秋に開催するセミナーを西河原公民館で春に行った。

子育てで追いつめられる親を作らないため、社会で孤立しがちな子育て世代の保護者の仲間づくりと学びを保障し、子どもの成長を支える目標で行っている。

中央公民館のリニューアルオープン後には、7回の自主化サポートを行い、令和8年の1月から3月には、1グループ自主化ができた。（泉）



子育てセミナー（保育あり）

日 時：5月21日～7月30日の毎週水曜 午前10時～11時50分

参加費無料

場 所：西河原公民館 2F 学習室2

保育室のおやつ代 300円別途

対 象：市内在住（在勤）で小学生未満のお子さんを子育て中の方

保育の対象は、首が据わってから就学前までの乳幼児です。

保育不要の方も参加できますが、お子様は同席不可です。 男性歓迎

定 員：保育ありの方8人程度（保育不要の方はご連絡ください）

NP（ノーバディズバーフェクトプログラム）未受講の方優先
9月以降西河原公民館（11月以降は中央公民館）で自主的にグループ活動が出来る方優先

日 程	内 容	講 師
5月21日（水）	保育室オリエンテーション お子さん同席	保育士・公民館職員
5月28日（水）	子育てで気になること	
6月4日（水）	子どもの気持ち・親の気持ち	
6月11日（水）	子どもとの関わり方	
6月18日（水）	家族と子育て	
6月25日（水）	自分の時間（1）	
7月2日（水）	自分の時間（2）	日黒ハキ子さん、藤田千明さん （NP-J認定ファシリテーター）
7月9日（水）	自分らしい子育て	米本晶子さん（一般社団法人はあ とほっと 理事）
7月16日（水）	子どもの成長・発達（1）	
7月23日（水）	子どもの成長・発達（2）	
7月30日（水）	保育室での子どもたちの様子	

お問い合わせ 西河原公民館 ☎03-3480-3201
 11月以降は中央公民館 ☎03-3480-4411

情報学習事業「スマホ講座」

対 象：市民
実施回数：6回
参加人数：延べ 43 人

■ 内容：

スマートフォンの基本操作やアプリの活用方法を学ぶ講座を実施した。

1 日目：「スマホの基礎知識」／2 日目：「LINE の操作」／3 日目：「スマホの便利機能」

＜実施日時＞

第 1 回 5 月 16 日（金）・23 日（金）・30 日（金）

各回午後 1 時 30 分～4 時

第 2 回 7 月 4 日（金）・11 日（金）・18 日（金）

各回午後 1 時 30 分～4 時

■ 講師・指導者：NPO 法人自立化支援ネットワーク在籍講師

■ 担当者より：

スマートフォンの基礎的な操作から教わることができる、人気の講座となる。令和 7 年度は、こまえみらいテラスでの中央公民館リニューアルオープンもあったため、開催時期を早めての実施となった。スマートフォンが普及して年数が経ち、ある程度操作ができる方も増えており、参加者同士で教え合う場面も見られた。

昨今の AI 技術の進歩でスマートフォンで出来ることがより一層増えており、新しいテーマの実施等も含めて事業の発展を図りたい。（中川）

令和7年度 公民館 情報学習事業

初心者 向け

西河原公民館

スマホ講座

子どもに言われて
とりあえず持った
んだけど、使って
いないの。

LINE くらいは
使っていたい。

便利な機能がある
って聞いたけど、
まだ何も分からな
いんだ。

せっかくなら電話
機能以外も使って
みたい。

● ● スマートフォンの基本知識を説明します ● ●

日時・内容	5月16日(金) スマホの基礎知識	ご自分の スマホを ご持参 ください
	5月23日(金) LINE の操作	
	5月30日(金) スマホの便利機能	

時間：各回 午後1時30分～午後3時30分
※ 受付(入室)は、午後1時20分からです。

会場 西河原公民館 2階 学習室 1

対象・定員 スマホ初心者市民 12人(要予約・多数抽選) ※1日程のみの申し込み可
※ 公民館のスマホに関する講座を初めて受ける方優先

申込期間 4月16日(水)午前10時から 4月28日(月)午後5時まで

注意事項 ※ アンドロイドの場合：Gmail アドレスとパスワード
iPhone の場合：アップル ID とパスワード
…上の両方を必ず事前にご確認の上、お申し込みください。
講座でアプリケーションをダウンロードする際に必要です。

■ 申し込み・お問い合わせ ■ ☎03-3480-3201
狛江市立 西河原公民館 受付：午前9時～午後5時
(狛江市元和泉 2-35-1) ※休館日(第1・3火曜日、祝日)除く



情報学習事業「スマホ相談会」

対 象：市民
実施回数：10回
参加人数：延べ23人

■内容：

スマートフォンの基本的な使い方や操作方法について分からないことを気軽に相談し、自分のスマートフォンを操作しながら不明点を解消できる場として相談会を実施した。

＜実施日時＞

第1回：9月11日（木）
第2回：9月18日（木）
第3回：9月25日（木）
第4回：10月9日（木）
第5回：10月16日（木）
第6回：10月23日（木）
第7回：10月30日（木）
第8回：11月13日（木）
第9回：11月20日（木）
第10回：11月27日（木）
各日午後1時30分～4時

■講師・指導者：粕江市シルバー人材センター

■担当者より：

全くのスマホ初心者だけでなく、普段スマホを使っているにもかかわらず分からないことがでてきて行き詰まってしまった方等を対象の個別相談の場としてスマホ相談会を実施した。

予めテーマの決まったスマホ講座とは異なり、個々の抱える様々なニーズに応えることができた。毎回参加される方もおり、年間を通して実施して欲しいという要望もあった。（中川・平澤）



令和7年度 公民館 情報学習事業

西河原公民館

スマホ相談会

子どもに言われて
とりあえず持った
んだけど、使い方が
分からないの。

LINE が使えたら便
利なんだけどねえ。

そのお悩み、シル
バー人材センタ
ーの講師が相談
に乗ります！

インターネット
やLINEの使い方
もご相談いた
だけます！

～自分のスマホを
お持ちください～

●● スマートフォンの基本操作を相談できます ●●

日時	9月11日（木）18日（木）25日（木） 時間：各回 午後1時30分～午後4時 ※お一人様15分、待機者がいない場合は30分まで相談できます
会場	西河原公民館 1階 ギャラリースペース
対象	粕江市在住・在学・在勤の方
内容	・スマートフォンの基本的な操作方法 ・インターネットの使い方 ・LINEの基本的な使い方 ・二次元コードの読み取り方
注意事項	・InstagramやTikTok等、LINE以外の個別具体的なアプリの内容、使用方法についてはお答えいたしかねます。 ・相談費が答えられない高度な質問に関しては、お近くの携帯販売店等にご相談いただくようお願いする場合があります。

■お問い合わせ■ 西河原公民館 03-3480-3201
粕江市立 西河原公民館 受付：午前9時～午後5時
(粕江市元和泉2-35-1) ※休館日(第1・3火曜日、祝日)除く

情報学習事業「パソコン室一般開放」

対 象：市民
実施回数：6回
参加人数：延べ 15 人

■ 内容：

生活の中でより身近な道具となったパソコンを自分のペースで学び、また、普段使用している中で分からないことを互いに教え合うことで、個々のスキルアップとパソコン室を通じた仲間づくりにつながるよう一般開放を実施した。

＜実施日時＞

第 1 回：7 月 22 日（火）
第 2 回：8 月 26 日（火）
第 3 回：9 月 30 日（火）
第 4 回：10 月 28 日（火）
第 5 回：11 月 25 日（火）
第 6 回：12 月 23 日（火）
各日、午後 1 時 30 分～4 時

■ 講師・指導者：粕江市シルバー人材センター

■ 担当者より：

行政サービスを含めパソコン等への社会依存度は想定以上のスピード感で変化が進んでいる。日常生活でも不利益を被らぬようにすることが不可欠となるため、パソコンに苦手意識がある方やご自身のスキルに不安がある方等に対して、十分に需要のある事業である。

参加者の満足度向上を目指し、指導者から正しい知識を学びつつ、お互いに教え合うことで、仲間づくりにつながるようパソコン教室の一般開放を実施していくことが求められている。

（中川・平澤）



■ 中 央 公 民 館

こまえみらいテラスリニューアルオープンイベント

対 象：市民
 実施回数：7回
 参加人数：延べ 599 人

■ 内容：

こまえみらいテラスのリニューアルオープンを記念して、中央公民館の各室の魅力を発信するとともに活用方法等を周知することを目的として実施する。

イベント名	実施日時	講師・指導者等	参加人数
ロビーコンサート	11月3日(月) 午前10時～午後3時	出演者： 公民館利用団体	出演：104人 来場：240人
映画「はたらく細胞」上映会	11月3日(月) ①午前10時～12時 ②午後2時～4時	-	①64人 ②62人
演劇ワークショップ	11月3日(月) 午後2時～4時	内田健司さん (俳優)	10人
タカタ先生のお笑い算数教室	11月9日(日) 午前10時30分～11時30分	タカタ先生さん (現役数学教師 兼お笑い芸人)	43人
科学あそび講座 「偏光板であそぼう～色が変わる ステンドグラスをつくろう～」	11月22日(土) 午前10時～11時30分	坂口美佳子さん (科学読物研究会 会員)	16人
百人一首講演会～和歌の美しさと、 競技かるたの迫力を体験しよう～	11月22日(土) 午後2時～4時	波多野淳子さん (田園調布学園競技かるた部 コーチ)	10人
Quiz Knock の須貝駿貴がやってくる！～ どうやって夢を決めようか～	11月30日(日) 午後2時～15時30分	須貝駿貴さん (YouTuber 兼ライター)	50人

■ 担当者より：

11月1日(土)のオープニングセレモニーの後、狛江第一中学校吹奏楽部がウッドテラスでリニューアルオープンを祝う演奏をしてくれました。たくさんのお客様に来ていただきました。

ロビーコンサートは、2階の多目的室5をフリースペースと繋げて行い、団体によってはスペースがいっぱいになるほど多くの方に見ていただいた。(館長)

10：30	アンサンブルコモド	演奏
11：00	混声合唱団狛江コーラスガーデン	合唱
11：30	コカリナサークルこまえ	コカリナ演奏
12：00	コーラスサークルコマエコー	合唱
12：30	カラフルクラリネッツ	演奏
13：00	フォークダンス・クローバーの会	フォークダンス（参加型）
13：30	プメ・ラニ・オハナ	フラダンス
14：00	狛江フィルハーモニーオーケストラ	演奏

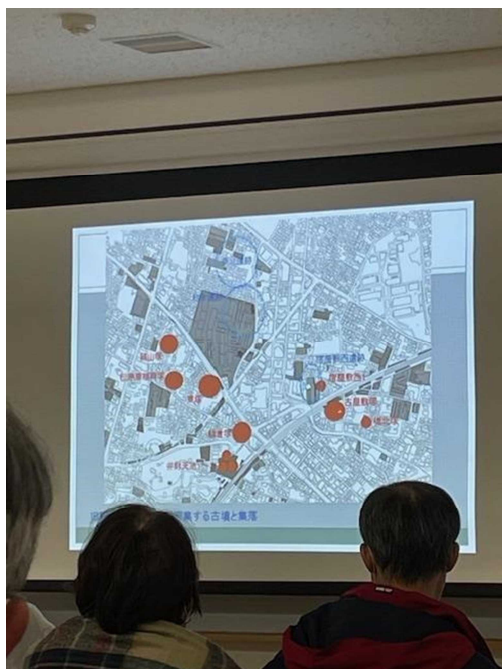
■担当者より：

映画「はたらく細胞」は子どもから大人まで幅広い世代が楽しめる作品で、親子で申込まれた方が多くいた。中央公民館のホールの新しい音響設備のおかげもあり、迫力のある音声とともに映画を上映することができた。（中川）

演劇ワークショップでは、2チームに分かれてリア王の演劇を行った。両チーム共プロの俳優の講師に直接指導を受け、素晴らしい演劇を作り上げていた。本来長い時間をかけて作る演劇を、短い時間で体験できるのが嬉しいという意見もあり、参加された方の満足度の高いワークショップとなった。（中川）

「偏光板であそぼう～色が変わるステンドグラスをつくろう～」は、申込の段階で既に定員を大幅に上回る人気で、クラフトスタジオでは手狭なほど参加者が集まった。先生の話聞きながら、身近な光で遊べて学べる偏光板の回転キットを作成した。知的好奇心と楽しさの両方を満たす講座をすることができた。（小島）

タカタ先生のお笑い算数教室では、雨天の中お越しくださった方々が大いに笑った後、にこやかにお帰りになりました。（泉）



Teen's room サクセンカイギ

対 象：市民
 実施回数：8回
 参加人数：延べ115人

■内容：

こまえみらいテラスのオープンと共に開設されたティーンズルームについて、実際に利用する中高生の意見を取り入れるためのワークショップを実施した。

回	日時	内容	参加人数
S e a s o n 1	第1回	7月19日（土） 午後3時～5時	理想の放課後を考えてみよう 13人
	第2回	8月23日（土） 午後3時～5時	つくりたい空間をイメージしよう 17人
	第3回	9月20日（土） 午後3時～5時	過ごし方をシェアしよう 18人
	第4回	10月18日（土） 午後3時～5時	地域の方と作戦をシェアしよう 18人
S e a s o n 2	第5回	11月30日（日） 午後3時30分 ～5時30分	ティーンズルームのルールメイキング～みんなの居心地のよさをつくる～ 12人
	第6回	12月21日（日） 午後3時～5時	ティーンズルーム戦略カイギ 11人
	第7回	1月25日（日） 午後3時～5時	年度末までにやりたいこと アクションカイギ 14人
	第8回	2月22日（日） 午後3時～5時	年度末までにやりたいこと アクションカイギ2 12人

■担当者より：

サクセンカイギはティーンズルームを利用する中高生と、議論をサポートする大学生サポーターが参加し、ティーンズルームの運営に中高生の意見を取り入れることを目的に実施した。

オープン前から沢山の参加者が集まり、意見を取り入れたことで、開設したばかりの11月から非常に多くの中高生が集まる居場所となった。

また、1月には参加者の企画で、たかちゃん駅前ひろばでの音楽イベントを実施することもできた。

こまえみらいテラスオープンにより、中高生の来館者が増えており、以前からの利用者ととともに公民館を盛り上げる一員となってもらえるよう、今後もサクセンカイギを実施していきたい。（中川）

子どもの実験教室

対 象：小・中学生

実施回数：12回

参加人数：延べ 111 人

■ 内容：

科学実験を通して、子どもたちに自然科学を楽しく学んでもらい、発想力、表現力を豊かにすること、他校の児童と交流することにより、社会性、協調性を養うことを目的としている。

＜実施日時＞

年間 12 回（土日開催）

小学 1～2 年生 ：午前 10 時 30 分～11 時 30 分（60 分）

小学 3 年生以上 ：午後 2 時 30 分～4 時 30 分（120 分）

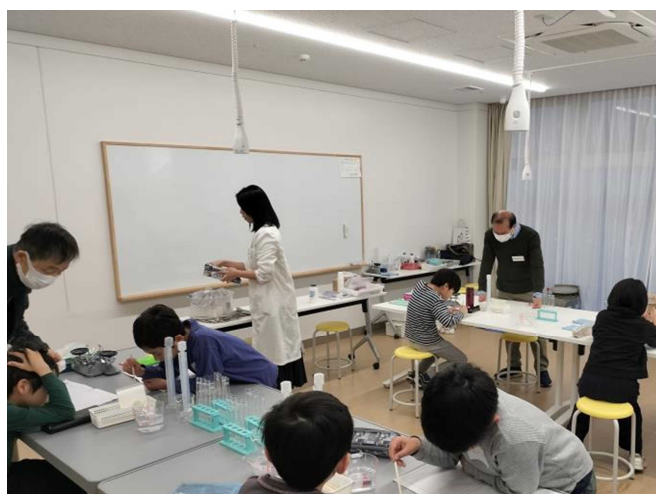
※ともに西河原公民館 4 回、中央公民館 2 回

■ 講師・指導者：

自然科学数理教室 キッズアース講師

■ 担当者より：

令和 7 年度は、111 人が参加し、約 73%の方が継続参加であった。この高い継続参加率は、参加者が自然科学に対する学びをより深めることができた証拠と捉えられる。加えて、社会性や協調性の醸成にも大いに寄与できたと考察できる。子どもたちの好奇心や探究心はとても豊かである一方、その活動が安全に行われる環境であるよう注意深い配慮が求められる。動画作成については、令和 7 年度も引き続き実施し、教育委員会ホームページなどで周知を行った。（丸山）



こまえ市民大学

対 象：主に市民
実施回数：19回
参加人数：延べ849人

■内容：

世界情勢から生活・健康・娯楽・地域など様々なテーマについて、こまえ市民大学運営委員会が企画や運営を行い、講座を開催している。通常の講座に加え、地域に関する知識・理解を深める連続講座や実際に見て学ぶ課外講座など、バリエーションに富んだ内容の講座を実施している。

＜実施日時＞

通常講座：土曜日（不定期 月2～3回程度）	午後2時～4時
平日講座：12月3日(水)・10日(水)・17日(水)	午後2時～4時
課外講座：令和7年11月26日(水)（猿島）	午前9時～午後6時

■担当者より：

令和7年10月まで中央公民館の大規模改修のため、会場として西河原公民館2階の学習室1を使用し、11月からはこまえみらいテラス内の中央公民館の講座室で行った。

平日講座は例年西河原公民館で行っていたが、10月まで西河原公民館で行っていたこともあり、中央公民館のお披露目も兼ねて中央公民館で行った。

また、3月7日に行った橋本大二郎さんの講座は、申込が2日で一杯になったことからホールで行うことになった。

今年度は戦後80年の節目ということから、平和に関する講座を色々な形で行った。戦争体験を兵士としてした方、外地で子どもとして体験した方、親が抑留された方という様々な立場からお話を伺った。納涼コンサートでは、粕江市所蔵の古い写真を投影しながら80年を振り返る歌を選んで歌っていただいた。課外講座の猿島では、軍事施設跡を現地ガイドさんにご案内頂いて見学した。

今後も幅広い世代の市民が参加出来、市民の学びに対するニーズや社会情勢を踏まえた講座を継続できる様、こまえ市民大学運営委員の方々と協力しながら講座を開催していきたい。（泉）



こまえ市民大学

中央公民館平日講座

平日講座は、主に公民館に隣接するテーマ室で開催し、今年度は中央公民館で開催します。

こまえミュージアムシリーズ(その5) = 全3回=

原始・古代の狛江を探る

講師：宇佐美 哲也(うさみ てつや)さん

狛江市教育委員会 教育部 社会教育課 文化担当副主幹

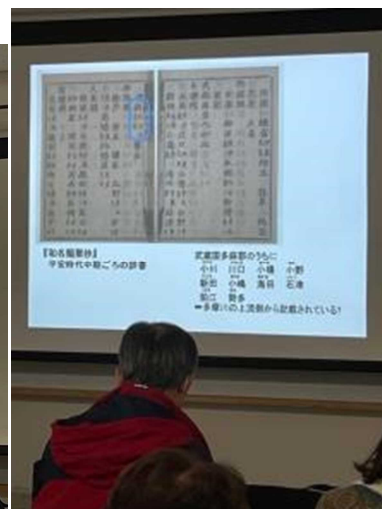
＝第1回＝ 12月3日(水) 午後2時～4時	「弁財天遺跡と野川流域の縄文時代」 弁財天遺跡で発掘されている縄文時代中期の集落跡を中心に野川流域の縄文時代中期の集落跡の様相について
＝第2回＝ 12月10日(水) 午後2時～4時	「狛江古墳群と多摩川流域の古墳文化」 多摩川流域における古墳文化の変遷と狛江古墳群の位置づけについて
＝第3回＝ 12月17日(水) 午後2時～4時	「古代武蔵国と 狛江」 古代武蔵国の成立と狛江の様相について

会場：今年度は中央公民館 講座室

定員：各回25名 ※1回のみ参加可
受講料：各回200円
★事前申し込みが必要です★
11月17日(月)午前10時より 電話 窓口または右の二次元コードからweb申し込みで

申し込み・問い合わせ先：中央公民館 電話 03-3480-3201 (※平日9時～午後5時 休日は10時～)

主催：狛江市教育委員会(狛江市立公民館) 企画・運営：こまえ市民大学運営委員会



こまえ市民大学

課外講座

猿島見学

～東京湾の無人島で、時代ごとの顔をたずね歩く～

日時：令和7年11月26日(水) 午前8時20分集合

集合解散場所：市役所横スロープ 解散予定午後5時

場所：猿島(神奈川県横須賀市)

定員：40名 (抽選) 1グループ3人まで同時申込可

費用：2,600円 (公園使用料・往復乗船料・ガイドツアー代)

申し込み：先着順ではありません。抽選結果は代表者へ連絡
令和7年9月27日(土)午前10時から、10月31日(金)まで募集
右上の二次元コードからWEB申し込みまたは電話・窓口にて

申し込み/問い合わせ：西河原公民館 ☎03-3480-3201
午前9時～午後5時

主催：狛江市教育委員会(狛江市立公民館) 7 11 4
企画・運営：こまえ市民大学運営委員会 公民館



こまえ市民大学 講座実績表（令和 7 年度）			
回	日時	タイトル	講師（敬称略）
1	4月5日	カザフスタン台湾人日本兵呉正男さんの戦中、戦後	呉 正男
2	4月12日	モンゴル抑留者の娘～知られざるモンゴル・シベリア抑留の悲劇	鈴木 富佐江
3	5月17日	『街の緑』の価値 樹冠被覆率とは～ますます進む温暖化、海外と日本の現状を考える～	千葉大学名誉教授 藤井 英二郎
4	6月7日	米国の分断・トランプ現象をどう見るか～大統領は何を考え、何を狙っているのか～	東海大学名誉教授 福島 政裕
5	8月23日	【納涼コンサート】戦後80年思い出の歌	河西 和（和やす子）（MC・ヴォーカル）・児玉 裕子・大塚 真理子（ヴォーカル）・田中 舞（ピアノ）
6	9月27日	演奏芸術・舞台芸術ーいのちの華～その生成のプロセス～	ウィーン大学教授 橋 矜（ひさき）
7	10月4日	死を想うことと今を生きること～デスエデュケーション～	早稲田大学講師 小川 かをり
8	10月18日	軍隊を持たない国コスタリカとは～争いや分断が進む世界、この国を知れば希望が見えてくる～	ジャーナリスト 伊藤 千尋
9	11月22日	テニアン島の小学生が見た終戦～酒井誠さんの証言～	酒井 誠
10	11月26日	【課外講座】猿島	現地ガイド
11	11月29日	あなたの知らない糖尿病の世界 ～実は身近な病気～	東京慈恵会医科大学附属第三病院 糖尿病・代謝・内分泌内科診療部 部長 藤本 啓
12	12月3日	【平日講座】原始・古代の狛江を探る ①弁財天遺跡と野川流域の縄文時代	狛江市社会教育職員
13	12月10日	【平日講座】原始・古代の狛江を探る ②狛江古墳群と多摩川流域の古墳文化	狛江市社会教育職員
14	12月17日	【平日講座】原始・古代の狛江を探る ③古代武蔵国と狛江	狛江市社会教育職員
15	1月10日	【新春日本の芸能】落語	寺田隆郎(鹿鳴家河童)、他
16	1月24日	寺院・宗派からはみ出す広域信仰の旅～近世の六十六部回国供養～	泉龍寺仏教文庫館長 菅原 昭英
17	2月21日	韓国人の血縁と系譜に対する意識～族譜などを通して～	東京大学名誉教授 吉田 光男
18	3月7日	人生についての心構え～人生100年の時代に考えること～	元高知県知事 橋本大二郎
19	3月28日	災害に備える暮らしのヒント～あなたと地域を守る「想像力」の育て方～	国立研究開発法人 防災科学技術 研究所自然災害情報室 田中 亜紀子

市民ゼミナール

対 象：市民
実施回数：4回
参加人数：延べ 16 人

■ 内容：

生活や文化など、身近な暮らしの課題に焦点をあて、継続的にゼミナール形式で学ぶ事業として実施。令和7年度は「道から考えるこまえのみらい～交通・緑化・管理・未来～」をテーマに、講師による講義や意見交換など、自分たちが普段使う道がどのような過程で発展し、今後どのように発展していくと良いか、道と地域の関わりについて考え、市の今後について議論した。

＜実施日時＞ 11月～2月 第4土曜日 午前10時～11時30分

■ 講師及び各回のテーマ

常任講師 永山 利和さん（日本大学商学部元教授）

第1回講師講義「事例解説等」

意見交換「『地域の在り方』を足元から考える～課題を検討する基礎～」

自己紹介

粕江の魅力やこれからの在り方、課題などを意見交換。

第2回講師講義「粕江市の道路整備について」

意見交換「課題を考える」

粕江市の道路整備について、道路交通課、まちづくり政策課の職員から説明を聞き、課題を発見。

第3回講師講義「交通以外の道路のあり方」

意見交換「地域ごとの課題から望ましい市の方向性を検討する」

地域の課題や課題から、望ましい市の方向性について意見交換。

第4回講師講義「自転車が快適に乗れる道づくりについて」

意見交換「自転車が快適に乗れる道づくりについて」

各回で議論された内容を踏まえ、『自転車を快適に乗れるまち』を実現するため、実現方法について意見交換。

■ 担当者より：

例年、グループワークによる意見交換で様々な粕江の課題や地域特性、地元の抱えている課題や望ましい市の方向性についての意見交換を行っている。

令和7年度は、テーマを「道から考えるこまえのみらい～交通・緑化・管理・未来～」とし、粕江市の道路整備や将来の交通のあり方について講師の講義や市の職員の説明を聞き、意見交換を行った。

参加者の方からは、「自転車のための道が整備されていない」ことが課題として挙げられた。自転車での移動が便利な小さい市だからこそ、自転車が走りやすい道路づくりを進めるべきであるとの結論に至った。（中川）

保育室の活用「学習グループ保育体験」（「保育室学習会」を含む）

対 象：保護者と乳幼児

実施回数：28 回

参加人数：114 人（保護者）123 人（子ども）

＜実施日時＞

木曜日 午前 10 時～11 時 50 分

① 5月8日から7月 10 日まで 10 回 保護者 4 人 子ども 4 人
延べ参加（保護者）30 人 延べ保育（子ども）30 人

② 1月8日から3月 12 日まで 10 回 保護者 4 人 子ども 5 人
延べ参加（保護者）37 人 延べ保育（子ども）46 人

水曜日（子育てセミナー参加者によるグループ）

③ 1月 14 日から3月 11 日まで 8 回 保護者 7 人 子ども 7 人
延べ参加（保護者）47 人 延べ保育（子ども）47 人

■ 内容：

親の学習活動中に子どもを公民館保育室で保育する学習グループ保育の体験を木曜日に前期と後期で2回行った。また、子育てセミナー参加者による自主化グループ保育を水曜日に行った。

参加者から「やってみたいこと」として、リース作り、珈琲講座、キャンドルづくりなどを企画し、体験した。子どもと自分を考える機会として、保育士から、保育室でのお子さんの様子を聞いて、自分たちの子育てを振り返るカリキュラムを組んだ。

■ 担当者より：

今や出産後は仕事に復帰する方、再就職する方が多数を占め、学習グループ保育に年単位で参加する時間を捻出できる方が少なくなっている。とは言え育児で行き詰まり、孤独を抱える方への支えは必要性は高い。同様な悩みを持つ保護者同士が、孤独になりがちな子育て時期のよりどころとなるように、学習グループ保育を通して人間関係の構築の手助けをしていく必要を感じ、自分たちで決めた活動を行う、体験という形で活動のサポートを行った。

今年度も広報強化のため公民館保育士と分担し、児童館にチラシの補充を複数回行った。（泉）

キャンドル作り
花びらなどの材料が
豪華でした。↓



グループ活動に参加しませんか？

保育あり

公民館でのグループ活動を通して、子育ての悩み、日々の困りごとを考える仲間づくりをしませんか？お子さんがあずけられますので、安心して活動ができます。

日 時：令和7年5月8日～7月10日の木曜日（下表参照）
午前10時～11時50分

場 所：西河原公民館 2F学習室2・幼児室

対 象：市内在住で、首が寝わっている乳児から、就学前の幼児の保護者

費 用：2回目以降の保育カリキュラムの おやつ代300円のみ
保育料金はかかりません

定 員：8人（お子様の月齢で保育人数の増減あり）
※今後、公民館で自主的にグループ活動を継続できる方優先

申 込：4月16日（水）午後5時まで
申込は二次元コードからお願いします▶▶▶

日 程	内 容
5月 8日(木)	オリエンテーション（お迎えに来て お子さん同伴です）
5月15日(木)	自己紹介 「子育てで気になること」を話し合おう
5月22日(木)	今後の活動を決めていこう
5月29日(木)	(仮) ジャンルを決めずに好きな本の紹介をしあおう
6月 5日(木)	(仮) 離乳食（おやつ）を作ろう
6月12日(木)	(仮) 手芸
6月19日(木)	(仮) 工作
6月26日(木)	(仮) 情報交換
7月 3日(木)	今後の活動についての話し合い
7月10日(木)	保育室での様子 保育室運営会議

お問合せ：柏江市立西河原公民館 西03-3480-3201
第1・第3火曜日・夜日を除く平日午前9時から午後5時まで

居場所連続講座「ユースワークの今とこれから」

対 象：市民
実施回数：2回
参加人数：延べ 26 人

■ 内容：

多様なゲストスピーカーを招き、居場所のチカラを考える連続講座
令和7年度は、「ユースワークの今とこれから」テーマとして実施した。

■ 各回のテーマ・講師等：

第1回：3月14日（土） 「ユースワーク」ってなんだろう？

【講師】青山 鉄兵さん

第2回：3月21日（土） 中高生・若者の居場所をつくる

【講師】山本 晃史さん

■ 担当者より：

連続講座では多彩なゲストスピーカーをお招きし、第1回は、「ユースワーク」を捉えるために、子ども・若者の育つ環境を考えるとともに、思春期以降の「生きづらさ」、子ども・若者の育成や支援をめぐる状況について考えた。

第2回は、ユース及びユースワーカーの定義を学び、ユースにとっての居場所を、大人が勝手に居場所と決めるのではなく、中高生一人ひとりが居場所だと思えるかどうかを考えた。

中高生の居場所として、令和7年11月にティーンズルームが設置された。

ティーンズルームでは、「こんな部屋にしたい」「ここでこれをやりたい」といった、中高生ならではの自由なアイデアを出し合うサクセンカイギを行っている。意見を出すだけでなく、実際にイベントなどを行って、この部屋を作り上げてきているので、今後のティーンズルームのあり方の参考となった。（係長）

令和7年度(2025) 狛江市中央公民館 居場所連続講座

子どもとおとなのはざままで 全2回

若者支援

ユースワークの いまとこれから

第1回 参加無料
3/14 (土) 「ユースワーク」って
なんだろう？

講師 青山鉄兵さん
文教大学 人間科学部人間科学科 准教授
教育学修士（東京大学）。専門は社会教育・青少年教育。文部科学省生涯学習調査官・
国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター客員研究員・子ども家庭審議会
子どもの居場所部会委員・東京YMCA「野良学荘」副荘長。

第2回
3/21 (土) 中高生・若者の
居場所をつくる

講師 山本晃史さん
認定NPO法人カタリバ/文京区青少年プラザb-lab館長
学生時代、若者の社会参画活性化に興味を持ち、中高生世代の余暇活動を大学生が応援
する活動に取り組む。2018年に認定NPO法人カタリバに入職。学校の校則を対話を通して
見直していく「みんなのルールメイキング」事業を立ち上げ、事業責任者として従事。
2024年から文京区青少年プラザb-lab館長、東京都子ども未来会議委員。

狛江市中央公民館 2階講座室 10:00~12:00 (定員40名)

申し込み 中央公民館03-3488-4411 平日8時半~17時
3月12日(木)まで専用フォームまたは電話・窓口で

企画 子どもの居場所・みんなの居場所交流会 主催 狛江市立公民館

スタディーコーナー・学習フリースペース

対 象：主に学生

令和7年10月まで

西河原公民館：45回

参加人数：84人

※夏休み子ども・中高生スペースで開放した日程分含む

令和7年11月から

中央公民館：休館日、年末年始を除く毎日

■内容：

公民館の居場所事業として、児童・生徒及び学生の学習(自習)スペースの確保により健全育成に資することを目的に実施するもので、令和3年11月から試行実施をし、令和4年度より本格実施している。

学生(小学生～大学生等)が一人で勉強するために、貸出室を開放する。

中央公民館の改修期間は、西河原公民館で臨時的に実施をした。令和7年11月に「こまえみらいテラス」がリニューアルオープンし、中央公民館に常設のスタディコーナーを設置したため、事業を終了した。

＜実施日時＞

令和7年10月まで

西河原公民館：45回

※夏休み子ども・中高生スペース期間中は、8月12日・13日・14日・15日に連続実施。

令和7年11月から

こまえみらいテラス：休館日・年末年始を除く毎日

※夏休み子ども・中高生スペース期間中は、8月13日・14日・15日・16日に連続実施。

■協力：こまえ学習サポートプロジェクト（西河原公民館）

■担当者より：

市内での学習スペースの不足という需要を鑑み、こまえ学習サポートプロジェクトの全面協力のもと、令和3年11月から恒常的な実施についての試行をし、令和4年度より本格的に実施した。

元々中央公民館の貸出室を開放していたが、令和6年9月から令和7年10月までは、中央公民館の改修工事により西河原公民館で臨時的に実施した。

なお、令和7年11月より、改修後の中央公民館に常設のスタディコーナーを設置したため、事業を終了した。

令和7年11月に「こまえみらいテラス」がリニューアルオープンし、常設のスタディコーナーの設置及びフリースペースを設け自習などを行うことができるスペースを確保した。

テスト期間や受験期間はほぼ満席になるなど、子供たちが自習できる場所の確保に努めた。(係長)

豊かな利用をすすめるために



展示ギャラリーの活用
「狛江市立中学校技術家庭科作品展」
令和8年1月28日（水）～2月2日（月）
於：西河原公民館

いべんと西河原

対 象：公民館利用団体及び市民
実施回数：1回
発表4日間 展示8日間
参加人数：3,286人

■内容：

＜開催日時＞

発表：2月28日（土）・3月1日（日）・7日（土）・8日（日）

※基本は午前10時～午後6時30分

展示：2月28日（土）～3月8日（日）（3月3日（火）除く）

※展示コアタイム：午前10時～午後4時

■＜実行委員会日時＞

10月14日（火）午後6時30分から

11月20日（木）午後6時から

■参加団体：57団体（発表：47団体 展示：9団体 販売：1団体）

■担当者より：

公民館を利用する団体が実行委員会を組織し、一年間の活動の成果を展示や舞台で発表することで利用者同士や市民との交流を進め、市民の文化活動の拠点となる公民館を活性化するイベントとして「いべんと西河原」を開催した。

「発表」は、西河原公民館の多目的ホールで、カラオケやダンス等の様々なジャンルで日頃の練習を発表する場として開催した。展示は、学習室と、生活工芸室、1階のフリースペース（ギャラリー前）にて行った。いくつかの団体は通しで展示を行った。

今年度も飲食物提供を行う団体の参加がなかったため、NPO さつき会ワークインメイさんのパウンドケーキとカレーの販売と西河原公民館でお弁当を販売している四季彩春風さんにお弁当と総菜の販売をお願いした。来場者や実行委員にとっても好評だった。（泉・山口）



令和7年度

いべんと西河原

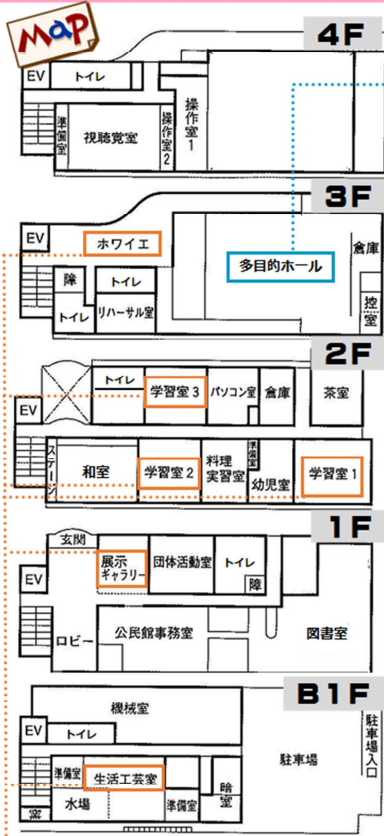


令和8年

会場
西河原公民館

発表 2月28日(土)・3月1日(日)・7日(土)・8日(日)

展示 2月28日(土) ~ 3月3日(火)休館日 3月8日(日)



発表 (コンサート)

発表プログラムは裏面に



教育委員会ホームページ

ごあいさつ

公民館をご利用いただいている地域の皆様の日頃の活動を様々な表現で発表します。
参加団体の皆様のご理解とご協力のおかげをもちまして、イベントを盛り上げていく所存です。
生涯学習・文化活動の多様な催しが彩る春のイベントを、ぜひ一緒にお楽しみください!

主催
令和7年度いべんと西河原実行委員会

展示 プログラム

10:00~16:00 ▶体験・販売あり

※団体によって時間は異なります

※出演団体・時間等は変更になることがあります。
最新情報は教育委員会ホームページをご覧ください。

体験・実演・展示・販売

- ①【早稲田大学狛江稲門会】 2月28日(土)-3月8日(日) ▶投句募集(後日選句)
- ②【狛江写真サークルフォト銀杏】 2月28日(土)-3月8日(日) ▶写真展示
- ③【狛江ボドッグ団〜縁〜】 2月28日(土)-3月1日(日)・3月7日(土)-3月8日(日) ▶ボードゲーム体験
- ④【PFAS汚染を明らかにする狛江の会】 2月28日(土)-3月1日(日)・3月7日(土)-3月8日(日) ▶展示・上映
- ⑤【日本ゴム銃射撃協会狛江市支部】 2月28日(土)-3月1日(日)・3月7日(土)-3月8日(日) ▶ゴム銃公式競技体験・販売
- ⑥【陶芸サークル狛江】 2月28日(土)-3月1日(日) ▶陶芸作品展示販売
- ⑦【東京第二友の会狛江和泉最寄】 3月7日(土)-8日(日) ▶家計簿
- ⑧【和紙工房こま】 2月28日(土)-3月1日(日) ▶紙漉き体験
- ⑨【クラフトハウス狛江】 3月7日(土)-8日(日) ▶包丁砥ぎ

階数	部屋名	2月28日(土)	3月1日(日)	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)	7日(土)	8日(日)
3階	ホワイエ	①▶早稲田大学狛江稲門会（俳句・写真）			休 館 日	①▶早稲田大学狛江稲門会（俳句・写真）				
	廊下	②▶狛江写真サークルフォト銀杏				②▶狛江写真サークルフォト銀杏				
	学習室 1	③▶狛江ボドッグ団〜縁〜		—		—		③▶狛江ボドッグ団〜縁〜		
2階	学習室2	④▶PFAS汚染を明らかにする狛江の会		—		—		④▶PFAS汚染を明らかにする狛江の会		
	学習室3	⑤▶日本ゴム銃射撃協会狛江市支部		—		—		⑤▶日本ゴム銃射撃協会狛江市支部 7日（土）は午後のみ		
1階	展示 ギャラリー	⑥▶陶芸サークル狛江		—				⑦▶東京第二友の会狛江和泉最寄		
B1階	生活工芸室	⑧▶和紙工房こま		—		—		⑨▶クラフトハウス狛江		

問い合わせ先：狛江市立西河原公民館

狛江市元和泉2-35-1

電話 03-3480-3201 (2月の休館日3(火)17(火))

メール nishikou@city.komae.lg.jp

発表プログラム 会場：西河原公民館 3階多目的ホール

※ 4日間とも発表の進捗具合により、開演時間等が変更になる場合があります。ご理解・ご協力の程お願いいたします。

2月28日(土)		3月1日(日)	
09:30	開場	09:50	開場
09:50	オープニング	10:00	チャレンジ学級 ガチャガチャバンド 演奏
10:00	フォークダンスクローバーの会 フォークダンス	10:20	コカリナサークル狛江 コカリナ演奏
10:30	フリーダンス・ダックス フリーダンス	10:50	狛江ハーモニカ愛好会 ハーモニカ演奏
11:00	チェリーベル(ミュージックベル) ミュージックベル演奏	11:20	プナヘレオハナ ハワイアンとフラ
11:30	辛夷の会(コーラス) 合唱	11:50	昼休み
12:00	昼休み	13:00	女声合唱団エオリアン・コール 合唱
13:00	モンシュシュ ミュージカル	13:30	シャンソンを楽しく シャンソンの合唱
13:30	アンサンブル・ソーニョ 声楽	14:00	ハーモニカ季の花 ハーモニカ演奏
14:00	時間調整	14:30	健身気功の会 気功&太極拳
14:10	トリガー・フィンガー バンド演奏とフラ	15:00	モアエレファ フラダンス
14:40	健康太極拳同好会 太極拳実演	15:30	時間調整
15:10	ラグタイム ギター演奏・歌唱	15:40	ナニフラスタジオ フラダンス
15:40	終演	16:10	狛江男子フラダンスサークル フラダンス
		16:40	やよい歌謡会 ぶらす すみれ歌謡会 カラオケ
		17:10	終演
3月7日(土)		3月8日(日)	
09:50	開場	09:50	開場
10:00	きんたの会、Switch! 太鼓エイサー演奏	10:00	狛江ぞうれっしゃ合唱団 合唱
11:00	KAHO DANCE COMPANY ダンスと歌	10:30	ハウオリブアイアラ ウクレレ演奏とフラ
11:30	ハンドベルSweet ハンドベル演奏	11:00	懐かしい歌の会 合唱
12:00	昼休み	11:30	オカリナヴォーチェプリータ オカリナアンサンブル演奏
13:00	はいさい 琉球舞踊	12:00	昼休み
13:30	和の会 着付けの実演	12:30	SOUL Freedom SOUL Freedom Jr.&English ストリートダンス
14:00	時間調整	13:30	時間調整
14:10	コーラスサークルこまエコー ポップス&ゴスペル	13:40	Colorful Clarinets 木管アンサンブル
14:40	調布狛江合唱団(狛江) 合唱	14:10	ハウオリウクレレメイツ ウクレレ演奏
15:10	時間調整	14:40	市民劇団 西河原劇場 朗読劇
15:30	イズミシングオーケストラ ジャズ演奏	15:10	狛江市邦楽連盟 舞踊・三味線演奏・詩吟・民謡
16:00	終演	17:10	終演

西河原公民館図書室の取組み

西河原公民館図書室

開室時間 午前10時～午後5時（木・金曜日は午後6時まで）

年間開室日数 320日

年末年始休館 12/29(月)～1/3(土)

図書室資料の数（令和8年3月31日現在）

図書	30,495冊	DVD	1,303本
一般	18,709冊	CD	1,242本
児童	11,786冊	カセットテープ	131本
雑誌	47誌	ビデオテープ	14本
新聞	4紙		

図書の貸出及び館内サービス

個人貸出	図書等	1人10点まで、休館日を除く14日以内
		うち、CD 3本
		DVD又はビデオテープ 1本
		カセットテープ 3本

タブレット（ipad）の館内貸出

団体貸出 （学校・保育園等）	図書のみ	1団体100冊/30日以内
-------------------	------	---------------

閲覧席	24席
AV視聴席	4席

予約サービス	市立図書館、図書室間等の相互貸借による資料の提供 インターネットによる粕江市内の本の検索・予約
--------	--

発行物
「新着リスト」

資料展示
テーマ別に随時展示

利用統計

	貸出 利用者数 (個人※)	貸出冊数 (AVを除く 個人※)	AV 貸出冊数	AV館内 利用者数 (視)	AV館内 利用者数 (聴)	おはなし会 実施日数	おはなし会 参加人数
4月	1,563	3,837	524	84	22	4	9
5月	1,346	3,133	433	68	14	4	16
6月	1,260	3,325	462	88	12	4	9
7月	1,595	3,859	525	129	23	4	11
8月	1,726	4,397	559	171	17	4	55
9月	1,616	3,837	538	145	17	4	14
10月	2,141	5,299	524	103	25	4	7
11月	1,561	3,614	437	83	15	4	7
12月	1,377	3,145	456	94	3	4	39
1月	1,348	3,317	425	84	8	4	2
2月	1,262	2,948	441	98	15	4	24
3月	1,405	3,231	456	91	20	4	13
合計	18,200	43,942	5,780	1,238	191	48	206

※貸出限度冊数が個人と団体では異なるため、個人のみの利用者数、貸出冊数としています。

※休室中に貸出期限を延長した数値を含みます。

■展示コーナー

展示コーナーのテーマ

4月「ともだち」「新緑の季節」	10月「食欲の秋」「ハロウィン」
5月「こどもの日」「母の日」	11月「おしごと絵本」
6月「雨を楽しむ」「父の日」	12月「クリスマスの絵本」「お正月」
7月「七夕絵本」「もうすぐ夏休み」	1月「干支（うさぎ）の絵本」
8月「夏の絵本」「十五夜・お月見」	「冬の絵本」「雪の絵本」
「秋の夜長を楽しむ」	2月「節分」「もうすぐ春」
9月「秋の絵本」「木の実」「秋の虫」	「ひなまつり」
「おじいちゃんおばあちゃんの絵本」	3月「春の絵本」「入園・入学おめでとう」

・期間展示（3月29日～5月1日）

セカンドブック、サードブック事業対象図書の展示

■新着リスト（新着図書紹介、ベストリーダー等）

年9回発行（4月、5月、6月、7・8月合併号、9月、10月、11・12月合併号、1・2月合併号、3月）

■おはなし会

<内容>

西河原公民館図書室の担当職員が事業全体の企画と運営を行っており、子どもたちが本や言葉に親しむきっかけづくりとして開催している。絵本の読み聞かせだけでなく、紙芝居や折り紙、季節の工作、季節の伝統行事に関連した内容も盛り込むことで、子どもたちに本の楽しさを知ってもらうとともに、文化についても学べるようにするなど、多彩なプログラムにより親子で楽しめる内容で実施している。

日時：火曜日（月1回） 午前10時30分～10時45分 0・1歳

午前11時～11時20分 2・3歳

木曜日（月1回） 午後3時45分～4時15分 3歳以上

土日おはなし会（月1～2回） 午前10時30分～11時 3歳以上

開催数：48回 参加者数：206人

対象：概ね3～7歳の子どもと保護者、火曜日は0～3歳の子どもと保護者

■担当者より：

新たに火曜日に0～3歳の子どもと保護者を対象にしたが、天候に左右され、冬場は人数が低迷して、来年度に向けて別の方法を模索する事となった。多くの子どもたちに本や言葉に親しんでもらえるように折り紙や絵本の内容を少し小さい子ども向けに対応した事はよかった。考えたことについてはかなり実施できたのではないかと考察する。（山口）

西河原公民館・展示ギャラリー

■内容：

西河原公民館 1 階の展示ギャラリーにおいて、公民館利用団体の活動発表展示や行政関係の事業等に関する展示等を実施。展示期間は各団体とも原則 1 週間以内とし、年間を通じて多くの団体が利用している。

＜実施日時＞ 4～3月

■利用団体：

8 団体

■西河原公民館より：

昨年よりも利用数は 1 団体減ってしまったものの、例年展示をしている団体からは継続して申込みがあった。生け花や書道、写真など、公民館活動をされている団体の成果を発表する場として、活気にあふれた展示が行われていた。（山口）



中央公民館・展示ショーケース

■内容：

中央公民館 2 階の展示用ショーケースギャラリーにおいて、公民館利用団体の活動発表展示を実施。展示期間は各団体とも原則 15 日以内としている。

＜実施日時＞ 11～3月

■利用団体：

2 階ショーケース：4 団体

■中央公民館より：

展示内容は、書道や手芸などであった。今後も公民館利用団体の活動発表の場として、また、団体活動を広く市民の皆さんに知ってもらう手段として、多くの団体が参加できるよう支援を行っていきたい。（泉）

公民館利用者懇談会

■目的

公民館と利用者及び利用者同士の意見交換及び交流を行う。

■令和7年度開催日時・参加団体数（会場：西河原公民館多目的ホール）

- 第1回 令和7年4月22日（火）午前9時30分～11時 45団体
- 第2回 令和7年4月24日（木）午後1時30分～3時 56団体
- 第3回 令和7年4月24日（木）午後7時30分～9時 36団体

■議題

- ・公民館からのお知らせ・お願い
- ・中央公民館のリニューアルオープン等について
- ・その他

■主な意見・質問

※（ ）内は実施回記入

①団体登録要件の整理について

・参加者

抽選申込予約が3ヶ月前から2ヶ月前からに変更される目的を教えてください
（1）

→事務局

市内の団体が使える施設は、利用率に差があり、市として有効活用していくため、条件を揃え、空いている施設を誰でも使えるようにする。条件を2ヶ月前に合わせ、相互利用を促進する。

・参加者

統一するなら長い方に合わせる方がいい。考え直してほしい。（1）

→事務局

予約期間は市として決定したものである。施設の有効利用等を目的とし、予約期間を他の施設に合わせて2か月にすることになった。

・参加者

予約期間が3か月から2か月に変わると説明があったが、予定を立てる上で、3か月というのは最低限必要だと考えていますがいかがか。（2）

→事務局

令和8年度より地域センター・地区センター、公民館、体育施設、学校施設で共通のシステムを導入する。それと同時に利用要件の統一を図るため、抽選期間を2か月に変更させていただくことになった。詳しくは7月の説明会で説明させていただきたい。

・参加者

2か月への変更に反対。一方的に決めないでいただきたい。イベントを実施する際の広報には、2か月程度前から準備をしなければならず、2か月前からしか予約ができないということになると、イベントの情報を広く伝えることができなくなる。（2）

→事務局

市の中で要件統一をする際に2か月前に統一をしたいということで決定をしている。ご理解ご協力をお願いしたい。

・参加者

システムで抽選時期は施設ごとに設定できると思う。統一する理由を教えてください。また、3か月前に統一することはできないのか。(2)

→事務局

市の公共施設は、公民館等の利用率が高い施設もあれば、空いている時間帯がある施設もあるなど利用率に差がある・施設間の相互利用を可能にし、効率的に施設の運用ができるよう、今回の利用要件の統一に至った。その中で2か月前に統一ということで基本的には決まっており、現状としてはそれを変えることは困難。

・参加者

市民活動情報誌にイベント情報を掲載するためには、3か月前に準備をしなければならないため、3か月前から予約できるようにできないか。(2)

→事務局

2か月前からの予約にすることは市として決定をしている事項。ただ、3か月前から予約できないと不便だという意見が複数あったということは、庁内で共有する。

・参加者

地域センター・地区センターも利用しているが、センターごとに特色がある。全ての施設の利用を1つの登録でできるようになると、フットワークの軽い団体のみが得をし、今まで地域センター・地区センターを利用していた人が予約が取りにくくなり、活動できなくなる。こうした利用者の実情を理解せずに決めているのではないか。(2)

→事務局

地域センター・地区センターごとに特色があるということは理解しており、現在利用している施設を使い続けられるよう、利用したい施設を優先して抽選可能とするというシステムにした。

・参加者

予約期間を2か月前からにするというのを決めたときの議事録を見せていただきたい。どういう流れで意思決定がなされたのか、説明がなければ納得ができない。(2)

→事務局

どの資料を開示できるかはここではわからない。担当の部署に確認する。

・参加者

公民館と地域センター・地区センターの予約時期のズレがあることで、公民館の抽選で外れてしまった日に地域センター・地区センターを利用するという運用が可能だった。このズレがなくなってしまうと、部屋を確実に取るために複数の申込をせざるをえなくなってしまう、キャンセルが増えることになる。ズレを残すことを検討していただきたい。(2)

→事務局

ズレがあることをうまく活用している団体もあるが、地域センター・地区センターのみを利用している団体は、既に1つの施設で抽選をしている団体が抽選に参加することになり、公平でないと感じる団体もある。そうした点を踏まえて検討する必要がある。

・参加者

同一日時複数の部屋で抽選を申込み、複数の予約が取れた際に通知をもらえ

るような機能は付けられないのか。そのような機能があれば、余分な予約をすぐに取り消すことができ、運用しやすくなるのではないか。(2)

→事務局

もし、今後導入するシステムでそのような機能があれば検討したい。

・参加者

今でも3か月前の1日から10日の間に申し込んで、結果が分かるのが20日。実施するまで2か月切るとなってしまうことがあってチラシ作成等に不自由している。2か月前に申し込んでその月の半ば過ぎにわかるようになったら、皆さんに知らせる行事を行うことができなくなる。今でも3か月前に公民館申し込んで取れなかった場合、次の手段として地域センターを利用するといったことで会場を確保しており、期間を変えることはやめてほしい。(3)

→事務局

公民館以外に市の施設は、学校、地区センター、地域センター、体育館等がある。公民館は利用率が高いが、利用が少ないところもある。そこを有効活用していくために一つのシステムで、条件をそろえて、空いている施設を誰でも使えるようにしていこうと市の中で決まり、2か月前に統一した。これについては市の会議で決まっていることなので2か月で行かせていただくご理解をいただきたい。

・参加者

利用者の声を全然聞かないということか。(3)

→事務局

そういうことではなく、3か月前、2か月前、1か月前の施設もある中で市の中で調整をさせていただいて、2か月ということをやらせていただきたいというところで進んでいる。

・参加者

不便になる団体があるとするならば、こういう利用者懇談会の場で聞くべきテーマだと思う。簡単にすぐに変えるわけにはいかないかもしれないが、適切な時期に3か月前がいいのか2か月前にしても構わないのか、そういうことを聞いて不便になるよという声がいくつも出てくるようだったら、元に戻して3か月前していただきたい。(3)

・参加者

発表までに10日で、次は20日というその期間を短くすることはできないのか。それで少し解決できるということはないか。(3)

⇒システムについては現在構築しているところなのでその点も検討できる可能性がある。それによってどういう影響が出るかということも含めて調べていきたい。

②利用区分について

・参加者

4区分制について、以前、中央公民館の改修が終わるまで西河原公民館で試行し、問題が多ければ元の3区分制に戻すことを検討するという話があったと記憶してる。利用区分の間の空き時間がなくかなり不便に感じており、その点を考慮していただきたい。(2)

→事務局

4区分制の導入には、利用率が高く、少しでも多くの団体に使っていただけるよう、コマ数を増やすという目的がある。現時点では区分の見直しについては考えていない。

・参加者

4区分になったために、今は第1小学校の音楽室をよくお借りしている。午後2がどれくらい使われてるか、本当に利用の枠が増えたのかどうかということは実証していただきたい。新しい方たちを増やすことを考えても夕飯の時間帯の時間帯は使いにくい。

また、3ヶ月前の予約が2か月前になってしまうと、実質1ヶ月少し前じゃないと結果がわからない。今みたいに申し込みが10日までで、そのあとわかるのが15日だと、1ヶ月ちょっとしかなくて、大きな講演会や、ホールや講座室を使ってやるような催しは、前もっての告知ができなくて、非常に開催が難しくなる。この西河原公民館の多目的ホールの場合は特別枠というか、大きな催しの場合は、前もっての予約ができる。だから、今度新しく中央を使えるようになって、そういう大きな催しのようなものについては、こうした決め方を取り入れてほしい。

(3)

→事務局

時間の問題については、枠が足りないという問題がやはりある、ただ三区分に戻したとしても、活動できる団体が減ってしまう可能性があり根本的な解決につながるとは限らない。抽選申込期間を早めると講演会やイベントの準備のことが課題になってくるので対応等を検討していきたい。

・参加者

午後2の利用区分を使っている。仕事しているので最初は午後4時から使いにくかったが、慣れてきている。夜、今までは8、9時頃帰ったりして、帰りが非常に心配だったのが、今もう7時前に全部終わって帰っている。私たちは午後2に今は慣れたのでずっと使わせていただきたい。(3)

・参加者

音楽団体では活動場所の確保が以前から課題となっている。先生を呼んでの指導者が来るまでの時間帯、また椅子や楽器等を準備する時間、また片付けの時間もかかる。7時半から練習となると、もう高齢者の方はバスがない。4区分の変更、せめて6時からにしてもらえれば活動が続けられる可能性があるという声がたくさん届いている。それを聞く機会、音楽団体へのぜひ聞き取り調査等を行って欲しい。(3)

→事務局

市内の団体の場所が足りないというところは以前からの課題としてある。それを解決するための一つの方法として、4区分への変更や部屋を増やしたりと対応している。ただ、それで全部問題が解決するわけではなく、引き続き考えていかなければいけない。中央公民館がリニューアルをすると、また新しい団体の利用も出てくる。例えば夜間であれば利用したいだったりとか、いろんなニーズがあると思うので、様々なその団体の方の意見も聞きながら進めていきたい。

③その他

・参加者

新市民センターで飲食できる部屋はあるか。(1)

→事務局

今までと同じルールで想定しており、カーペット敷きの場所では飲食はご遠慮いただきたいと考えている。

・参加者

以前は大音量での活動を遠慮してほしいと依頼されていたが、今後はどうなる

か。(2)

→事務局

地下とはいえ少なからず音漏れが発生する。近隣住民への配慮は今後もお願いする。

・参加者

どの部屋がどのように活用できるか事前に知るため内覧会を実施していただきたい。(2)

→事務局

内覧会としてご覧いただくのか、公開活動という形を取り、利用している場所を見られるようにするか等方法については検討中。

・参加者

今後地域センター・地区センターが利用できるようになるとのことだが、申し込む際に各センター内レイアウトを分かるようにしていただきたい。(2)

→事務局

担当部署と調整する。

・参加者

資料に「複数の部屋を同時に取るのをやめてほしい」という記載があるが、新システムの導入で複数の部屋を同時に予約できないようにすることはできるか(2)

→事務局

システムを構築しているところであり、そのような制限を行うことが適切かどうかについても検討する必要がある。

・参加者

団体活動倉庫と印刷機スペースに分かれてしまったことで、印刷機を利用する際に騒音を気にしなくなってしまう。部屋の中に印刷機を入れるということとはできないか。スタディコーナーを会議室として使えるようにしていただきたい。(2)

→事務局

既に工事が始まっており、今から変更をすることは困難。印刷機については、団体活動スペース以外に設置できる場所がない。騒音対策については、パーティション等で軽減する方法等検討していきたい。

・参加者

2階のフリースペースのところにあったガラスのショーケースが、リニューアル後には半分ぐらいの大きさになっているように見えますが、どんなふうになるのか。(3)

→事務局

大きさは半分程度になる予定です。ガラスはついていますが、予算の問題ですぐには対応できないのですが、展示するスペースが少なくなってしまうので、対応を検討している。

・参加者

地下が音が出てもいい活動で使い、2階が静かに学習する活動で使うということを先ほどお聞きしたが、音が出る活動をする団体は2階の部屋は利用できないのか。(3)

→事務局

一律に禁止するということではない。あんまり音がしない方がいいという団体、音を自由に出したい団体が上手く住み分けをすることができるように、地下 1 階と 2 階と分けている。具体的なところはその都度相談をお願いしたい。

・参加者

地下の団体活動室は、オープンスペースにある。音がひびく可能性があり、印刷機や紙折り機、作業スペースがあるような部屋を用意してもらう事は出来ないか。(3)

→事務局

今回部屋を増やした関係で、そういった専用の部屋を確保できなくなり、真ん中で団体活動コーナーと倉庫に分けている。音に関しては課題として考えており、部屋をとというのは難しいのですが、対応として、パーティションを置くなど検討していきたい。

・参加者

1 階の事務室のある裏側にトイレに行くには、児童書コーナーの横を通らなければならない、不特定多数の人が子どもの図書コーナーの横を通る構造になっていて、お子さんのいるお母さんたちは心配していたり、あるいはベビーカー置き場が 1 番奥のところになってたりして、この図ができ出た時からちょっと使い勝手が悪いと思っていました。トイレへの動線についてはもう少し配慮していただきたい。(3)

→事務局

柱や上下水管の関係でこの配置になっており、建築上工夫することは難しい。

・参加者

地下でティーンズ優先というところに空いている場合には貸し出し可能と書いてある。部屋が取れなかった団体がそこを申し込むことができるのか。(3)

→事務局

平日午前中の部屋の活用方法については現在検討している。二つの部屋があるので異なる使い方も考えられる。平日の午前中は基本中高生は学校に行っているので、乳幼児、不登校の子ども等の利用も含め、今後実施するワークショップ等の意見も含めて利用方法を考えていく。

・参加者

トイレに行くために不特定多数の人が児童書コーナーの横を通り危ないんじゃないかという話があったが、衝立を置くということは可能か。(3)

→事務局

物理的には、例えばパーティションで区切るっていうことは可能だが、図書館の中であり、公民館だけでは決められない。閉鎖的なところではないので子供たちがいるところを通してトイレに行く人は分かるので、基本的な安全性は確保できると考える。

・参加者

狛江市には他の自治体と違って青少年センターのような施設がない。いつだって、それに目的が明確に決まっていなくても使える場所があるというのはとても大事な居場所になる。常時若者のために空けておいてくれたらいい。(3)

- ・参加者

子どもの図書の方のスペースについて、今回出口が奥にもあるので勝手に出ていってしまえるようになっているので心配。前の図書館の時は出入り口が1つだったので、そこさえ見ていれば子どもが出ていってしまいうことがなかったので安心して保護者が本を見ることができて良かった。ずっと親が子どものことを見ていられるわけではなく、市民活動支援センターの方まで1人で走っていってしまう可能性もある。職員の目があるとはおっしゃっていただけたのだが、ベビーゲートを置くなど考えていただけないか。(3)

→事務局

関係部署と相談して、安心して使っていただけるような工夫を考えたい。

資 料

利用統計



西河原劇場

～シェイクスピア劇の世界に飛び込もう～

令和7年8月9日（土）

於：西河原公民館

■公民館利用状況

公民館利用状況

年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
合計	件数	8,098	11,139	11,856	9,083	11,439
	人数	73,439	107,588	115,441	92,403	113,013
西河原公民館	件数	3,156	4,264	5,019	6,312	7,662
	人数	28,062	40,233	43,619	63,757	70,102
中央公民館	件数	4,942	6,875	6,837	2,771	3,777
	人数	45,377	67,355	71,822	28,646	42,911

■西河原公民館（目的外は件数の内数）

年度		令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度			令和7年度		
		件数	目的外	人数	件数	目的外	人数	件数	目的外	人数	件数	目的外	人数	件数	目的外	人数
総数		3,156	35	28,062	4,264	33	40,233	5,019	18	43,619	6,312	41	63,757	7,662	54	70,102
内訳	視聴覚室	571	0	3,424	765	1	4,423	709	0	4,670	796	0	5,997	903	0	6,604
	リハーサル室	-	-	-	0	0	0	519	0	2,621	743	2	4,490	954	0	5,431
	多目的ホール	466	0	8,284	620	1	13,896	613	0	12,876	762	0	17,687	1,098	1	21,032
	料理実習室	152	0	1,143	222	2	1,897	249	1	1,687	403	3	3,077	459	10	3,251
	茶室	194	8	682	294	6	1,095	380	3	1,606	433	2	2,065	610	4	2,484
	和室	425	3	2,903	569	1	3,945	575	1	4,335	672	4	5,650	829	2	6,031
	学習室Ⅰ	325	5	4,792	457	2	6,727	486	1	6,887	660	4	11,657	723	6	11,756
	学習室Ⅱ	336	7	3,030	395	8	3,160	453	4	3,445	641	9	5,987	737	9	6,066
	学習室Ⅲ	236	9	1,766	371	10	2,300	426	6	2,920	572	2	4,080	735	14	4,229
	生活工芸室	324	3	1,874	433	2	2,603	458	0	2,322	508	1	2,848	519	0	3,023
暗室	127	0	164	138	0	187	151	2	250	122	14	219	95	8	195	

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、令和2年度～令和5年度5月末までのリハーサル室は貸出停止

※舞台照明設備改修に伴い、令和3年度8月、令和4年度1月～2月の多目的ホールは貸出停止

※令和6年9月1日に3区分（9時～正午、13～17時、18～21:30）を4区分（9時～正午、正午～16時、16～19時、19～22時）へ

■中央公民館（目的外は件数の内数）

年度		令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度		
		件数	目的外	人数	件数	目的外	人数	件数	目的外	人数	件数	目的外	人数
総数		4,942	12	45,377	6,875	39	67,355	6,837	42	71,822	2,771	16	28,646
内訳	第一会議室	502	1	3,470	736	8	5,110	709	7	5,099	280	2	2,022
	第二会議室	411	3	2,487	644	6	2,968	616	9	3,929	230	3	1,404
	第三会議室	487	1	2,554	704	6	4,188	703	13	4,464	289	3	1,844
	第四会議室	612	1	6,104	770	1	8,680	786	3	9,182	324	0	3,659
	講座室	547	1	7,418	750	5	11,632	751	4	12,784	296	1	4,867
	和室	561	0	4,212	731	2	6,175	747	1	6,322	306	0	2,439
	ホール	577	4	9,737	808	1	14,919	800	1	15,403	326	1	6,455
	視聴覚室	582	0	5,420	798	0	7,754	785	2	8,549	310	2	3,543
	料理実習室	280	0	2,129	407	3	3,354	408	2	3,616	188	2	1,506
	美術工芸室	383	1	1,846	527	7	2,575	532	0	2,474	222	2	907

※新型コロナウイルス感染症の影響により、過去分の還付・振替処理が発生しうるため、数値の基準日は以下のとおり

西河原公民館、中央公民館とも、（令和2年度～）4年度までの数値は各年度5月31日時点のもの

※令和3年度：休館期間 令和3年4月26日～6月20日

18時閉館期間（夜間貸出停止期間） 令和3年7月12日～9月30日

※令和6年度：休館期間 令和6年9月1日～令和7年3月31日（令和7年10月31日）改修による中央公民館の休館

※改修前まで3区分。リニューアルオープンの際（令和7年度11月）より4区分（9時～正午、正午～16時、16～19時、19～22時）

■中央公民館（目的外は件数の内数）

年度	令和7年度		
	件数	目的外	人数
総数	3,777	16	42,911
講座室	313	1	7,159
和室	333	1	2,584
多目的室1	273	5	4,863
多目的室2	286	3	1,785
多目的室3	206		1,194
多目的室4	307	4	2,570
多目的室5	158	1	1,071
ホール	436		9,571
パフォーマンススタジオ1	441		4,756
パフォーマンススタジオ2	457		3,906
サウンドスタジオ	207	1	777
キッチンスタジオ	147		1,368
クラフトスタジオ	213		1,307



※令和6年度：休館期間 令和6年9月1日～令和7年3月31日（令和7年10月31日）改修による中央公民館の休館

※改修前まで3区分。リニューアルオープンの際（令和7年度11月）より4区分（9時～正午、正午～16時、16～19時、19～22時）



令和7年度狛江市立公民館の活動の記録

登録番号 R8-6

発 行	令和8年7月
編集・発行	狛江市立公民館
	狛江市立西河原公民館（本館）
	〒201-0013
	東京都狛江市元和泉二丁目35番1号
	電話 03-3480-3201
	狛江市立中央公民館（分館）
	〒201-8585
	東京都狛江市和泉本町一丁目1番5号
	電話 03-3488-4411
印 刷	庁内印刷
頒布価格	無 償

令和7年度 図書館・図書室 事業報告書

狛江市立中央図書館

狛江市地域センター図書室

狛江市立西河原公民館図書室

目 次

図書館の概要	1
図書館協議会	2
諮問事項答申	4
当初予算額の推移	6
I 統計	
1 総括表	8
2 図書館・図書室サービス実績の推移	9
3 登録者及び貸出利用者	10
個人登録者数の推移	10
個人貸出利用者数の推移	11
人口に対する市内の個人登録者数及び実利用者数とその比率	12
月別個人貸出利用者数	12
曜日別個人貸出利用者数	13
4 貸出冊数	13
個人貸出冊数の推移	13
1日当たりの個人貸出冊数	13
月別個人貸出冊数	14
5 蔵書	16
蔵書冊数の推移	16
分類別蔵書冊数とその比率	17
受入冊数の推移	18
除籍冊数の推移	19
6 予約	20
予約受付・予約貸出状況	20
予約貸出のうち他市等への貸出冊数	21
予約貸出のうち他市等からの借用冊数	21
予約受付冊数の推移	22
7 雑誌目録	23
8 新聞目録	26
II 事業	
1 子どもと子どもの読書活動を支援する人へのサービス	28
イベント・講座	28
おはなし会	32
親子でたのしむおはなし会	32
図書展示	33
推薦児童図書リストの発行	34
絵本の貸出ベストリーダー	34

市立保育園への配本サービス	35
ヤングアダルト(Young Adult)	35
学校図書館への協力貸出	36
施設見学・職場体験	36
2 読書の楽しさを知るきっかけづくり	37
ブックスタート	37
セカンドブック・サードブック	37
3 成人へのサービス	39
図書展示	39
4 利用支援サービス	40
展示	40
高齢者施設への配本	40
講習会	41
りんごの棚	41
利用支援サービス事業実績	42
5 図書館活動を支える人たち	43
市民グループの活動	43
図書館ボランティアの活動・養成講座	43
各地域センター図書室の取組	45
野川地域センター図書室	45
上和泉地域センター図書室	46
岩戸地域センター図書室	47
南部地域センター図書室	48
施設概要	49

図書館の概要

狛江市内には、中央図書館、西河原公民館図書室、野川・上和泉・岩戸・南部4か所の各地域センター図書室、以上合計7か所の図書館及び図書室があり、一体となって市民の皆様への図書サービス提供に努めています。令和7年度の図書館における図書購入予算については16,965千円、市内図書館・図書室の蔵書数については7年度末で309,589冊となっています。限られた予算・スペースの中、司書職員等による選書作業により効率的な資料収集を行うとともに、都立図書館や他市の図書館との相互協力等により、利用者の皆様の御要望に応えられるよう努めています。また、令和2年6月から開設した「こまえ電子図書館」の令和7年度末のタイトル数は16,008冊となり、いつでもどこでも本に触れられる電子図書館の更なるサービスの充実と利用促進に努めました。

中央図書館の愛称は、令和6年10月に市民の皆様募集した中から、「狛江の未来を拓く幼児から学生の皆様が、本を通じて、笑顔にあふれ、未来に希望が持てるように」という願いをこめて、『こまえみライブラリー』に決定しました。また、令和7年11月のこまえみらいテラス開館後は、児童図書コーナーをこまえみらいテラス1階に設置し、令和6年度から市庁舎内の旧市民食堂に設置した中央図書館臨時窓口と併せ、2拠点での窓口体制となりました。

令和8年の秋に予定している新設図書館の開館後は、新設図書館を「こまえみライブラリー」、児童図書コーナーを「こまえみライブラリーKid's」として、引き続き2拠点で、より多くの方へ図書サービスを展開していけるよう努めてまいります。

令和7年度の子ども向け事業として、ブックスタート事業や定例のおはなし会を継続するだけでなく、こまえみらいテラスオープニング・イベントとして児童書等で著名な画家・薮内正幸美術館の館長をお招きし、講演会の実施と原画展の開催、市民活動支援センターが実施したイラスト展での絵本展示協力、こまえ電子図書館の利用促進を目的とした「子ども落語上映会」等の取組みを行いました。また、科学絵本の魅力や選び方を知ってもらい、子どもへの読み聞かせへの取り入れ方や科学に関心を持たせるポイントなどを知ってもらう機会として、大人向けに児童行事講座「科学の本を読んでみよう」を連続講座で開催し、学びの機会を提供しました。

利用支援サービス事業では、音訳者・音訳校正者の成毛由紀子氏をお招きして、「利用支援サービス協力員スキルアップ講習会」を開催し、広報などに掲載される絵や図表などの読み方を学びその技術や理解を深める機会として、利用支援サービス協力員のスキルアップを図りました。

図書館ではこの他にも、成人や中高生などを対象としたサービスも含め、年間を通して季節や時事に即した企画や展示、発行物の作成などを実施しています。

今後も市民及び利用者の皆様の生涯学習の拠点となるべく、更なる図書館サービスの向上を目指して様々な事業に取り組んで参ります。

図書館協議会

図書館協議会は、図書館法第 14 条の規定に基づき、図書館の運営に関し館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館奉仕(サービス)について、館長に対して意見を述べる機関として設置しています。狛江市においては、狛江市立図書館協議会規則に基づき運営しています。

1 任期 2年

2 委員の構成(任期は令和7年4月から令和9年3月)

	氏名	選任の区分
委員長	小刀 稱 進	学識経験者
副委員長	田 揚 江里	学識経験者
委 員	小林 年春	社会教育関係者
委 員	佐藤 江美	学校教育関係者
委 員	ガリドディアス 智恵子	社会教育関係者
委 員	中川 信子	家庭教育の向上に資する活動を行う者
委 員	池上 久美子	社会教育関係者
委 員	辻 勘助	学校教育関係者
委 員	佐藤 幸代	公募委員
委 員	佐藤 真希子	公募委員

3 開催日及び議題

第1回 令和7年6月5日(木)

議題 (1) 館長挨拶

(2) 令和7年4月1日付け人事異動について

(3) 各委員・職員挨拶諮問について

(4) 図書館協議会の概要について

(5) 委員長・副委員長の選任について

(6) 令和7年度予算概要について

(7) 諮問について

(8) その他

第2回 令和7年8月7日(木)

議題 (1) 令和6年度図書館・図書室事業報告書について

(2) 諮問について

(3) その他

第3回 令和7年10月9日(木)

議題 (1) 令和7年10月1日付人事異動について

(2) こまえみらいテラスオープニング・セレモニーと図書館協議会内覧会について

(3) 諮問について

(4) その他

第4回 令和7年 12月4日(木)

- 議題 (1) 諮問について
(2) その他

第5回 令和8年2月5日(木)

- 議題 (1) 諮問について
(2) 第四次狛江市子ども読書活動推進計画取組状況について
(3) その他

令和8年2月5日

狛江市教育委員会教育部
図書館長 加藤 達朗 様

狛江市立図書館協議会
委員長 小刀稱 進

図書館の災害対策について（答申）

令和7年6月5日付け狛教教図発第000024号により諮問を受けた標記の件について、下記のとおり答申いたします。

記

■はじめに

本答申は、狛江市立中央図書館が災害に対して、適切な備えを行うための具体的な取り組みを構築し、日常的に実施する必要性を明確にするものである。様々な災害が予想される中、本答申が図書館の災害対策に役立ち、被害を最小限に留め、迅速な復旧を促進する一助となることを期待する。

■人を守る

利用者の生命と身体を守ることは、図書館の災害対策を考える上で、最優先事項であることに異論を挟む余地はない。このため、図書館は法令に基づく防火防災計画を策定し、消防法等各種法令を遵守することが求められる。

災害発生時において、利用者にとって頼りになるのは図書館職員であることから、防災訓練や各種研修を通じて図書館職員の発災時の動きなど、知識と技術を向上させることが不可欠である。

■施設を守る

図書館の施設は、その機能を継続的に提供するための重要な基盤である。施設を守るためには、耐震設計や浸水対策の他、火災防止策を講じる必要がある。具体的には、建物の定期点検を行い、必要な修繕や更新を適時に実施する。また、災害時における避難経路や避難場所の確保と明確化、掲示を通じて利用者がスムーズに避難できる環境を整備することが求められる。

■資料を守る・復旧する

図書館には保存すべき資料が多数存在するため、資料を守るとともに災害後に速やか

に図書館サービスを再開することが重要である。資料を守り、復旧するために必要と考える項目を以下に記述する。

- ・守るべき資料は、狛江市立中央図書館のみが所蔵している郷土資料と再入手が不可能な資料と考える。
- ・守るべき資料は、複数保管しておくことも資料を守るひとつの手段であると考え
る。また、万が一に備え、電子データ化することが望ましい。
- ・局所的な災害によって被災した場合に備えて、国立国会図書館や公立図書館等と協
力しあえる関係を築くことが望ましい。また、首都直下型地震が発災した場合は、
関東地方が広範囲にわたって被災するため、相互協力に基づく修復作業が難航する
ことが予想される。したがって、関東地方以外の友好都市等とも協力体制を築いて
おくことも、資料を守るひとつの手段であると考え。
- ・入手可能な資料については、修復に費用と時間をかけるよりも資料の購入に重点を
おくべきである。
- ・発災後、図書館サービスを迅速に再開するための検討を行い、必要な対策について
平時から講じておくことを望む。

当初予算額の推移

(1) 年度別予算額

(単位:千円)

区分 \ 年度	令和 3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
一般会計歳出予算総額	30,320,000	31,320,000	31,620,000	33,920,000	36,342,000
教育費予算総額	4,525,565	4,156,757	3,542,249	4,055,036	5,528,300
社会教育費予算総額	842,004	1,390,428	702,615	1,029,725	2,484,736
図書館費予算総額	78,532	84,077	102,986	164,121	185,180
うち図書購入費	19,000	19,000	19,000	17,874	16,965

(2) 予算額に占める割合

(単位:%)

区分 \ 年度	令和 3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
教育費 /一般会計歳出予算総額	14.9	13.3	11.2	11.9	15.2
社会教育費予算総額 /教育費予算総額	18.6	33.4	19.8	25.3	44.9
図書館費予算総額 /社会教育費予算総額	9.3	6.0	14.7	15.9	7.5
図書館費予算総額 /一般会計歳出予算総額	0.3	0.3	0.3	0.4	0.51

(3) 人口あたりの予算額割合

(単位:円)

区分 \ 年度	令和 3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
図書館費予算総額/人口	946	1,016	1,257	1,997	2,256
図書購入費/人口	229	230	232	217	207
4月1日の人口※	83,013 人	82,723 人	81,940 人	82,169 人	82,090 人

ただし、図書購入費は、西河原公民館図書室分を除く。

※年度末の人口数データの代用として、翌日の4月1日現在の人口を使用する。

I 統計

この事業報告では以下のとおり定義します

- 実利用者…令和7年度中に一度でも利用があった方
- 貸出利用者…実利用者が令和7年度中に貸出利用した延べ人数
- 一般・児童の区分は12歳以下を児童、13歳以上を一般とします
- 特に記載があるものを除き、貸出冊数・蔵書冊数・予約件数等に電子書籍の数は含みません

1 総括表

			中 央 図 書 館	こま え み ライブラリー	野 川 図 書 室	上和泉 図 書 室	岩 戸 図 書 室	南 部 図 書 室	西河原 図 書 室	総計
開館日数(日)			290	135	327	327	327	327	322	—
登録者(人)	個 人	一般	12,606	644	949	652	1,111	889	1,322	18,173
		児童	1,983	186	219	124	242	214	377	3,345
		小計	14,589	830	1,168	776	1,353	1,103	1,699	21,518
	団体		129	8	3	1	1	2	4	148
実利用者 (人)	一般		5,928	459	521	373	659	543	713	9,196
	児童		1,092	146	142	68	171	149	200	1,968
	小計		7,020	605	663	441	830	692	913	11,164
貸出利用 者(人)	個 人	一般	83,560	10,248	9,245	7,535	13,362	9,587	16,134	149,671
		児童	11,728	3,962	2,243	1,102	2,473	2,054	2,066	25,628
		小計	95,288	14,210	11,488	8,637	15,835	11,641	18,200	175,299
	団体		343	291	60	32	44	6	140	916
蔵書数(冊)	一般書		128,266	1,666	12,586	17,651	13,069	10,840	18,709	202,787
	児童書		252	54,061	10,064	10,278	9,897	10,464	11,786	106,802
	小計		128,518	55,727	22,650	27,929	22,966	21,304	30,495	309,589
雑誌タイトル数			0	151	21	24	22	19	47	—
新聞タイトル数			0	14	0	1	0	0	4	—
貸出 冊数 (冊)	個 人	一般書	102,888	4,483	17,496	13,752	24,988	17,452	23,753	204,812
		児童書	55,432	43,423	21,403	12,162	25,193	20,594	17,029	195,236
		雑誌	7,937	5,017	1,829	1,144	1,888	1,598	3,160	22,573
		小計	166,257	52,923	40,728	27,058	52,069	39,644	43,942	422,621
	団 体	一般書	401	4	1	0	0	18	3	427
		児童書	1,713	216	73	109	24	366	736	3,237
		雑誌	25	11	0	0	0	4	33	73
		小計	2,139	231	74	109	24	388	772	3,737
	学校		—	—	—	—	—	—	—	2,207
	予約受付 冊数(冊)	一般書		42,356	4,271	6,356	5,059	9,828	6,419	8,327
児童書		14,155	5,026	3,408	1,353	4,648	2,404	3,551	34,545	
雑誌		1,954	356	383	311	430	422	711	4,567	
小計		58,465	9,653	10,147	6,723	14,906	9,245	12,589	121,728	
配送便回数(回)			図書室	153	電子書籍			タイトル数		16,008
			学校	84				貸出回数(回)		4,327
			保育園等	8				閲覧回数(回)		15,205
						高齢者施設	6	図書館ホームページ年間アクセス回数(回)		

2 図書館・図書室サービス実績の推移

	令和 3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
登録者1人当たりの個人貸出冊数 (「貸出冊数(個人)」/「登録者数(個人)」)	21.17 冊	21.17 冊	21.32 冊	20.62 冊	19.64 冊
市民1人当たりの蔵書冊数 (「蔵書冊数」/「人口」)	3.66 冊	3.68 冊	3.70 冊	3.73 冊	3.77 冊
市民1人当たりの図書受入 (「年間受入冊数」/「人口」)	0.17 冊	0.16 冊	0.15 冊	0.14 冊	0.13 冊
登録者1人当たりの図書受入 (「年間受入冊数」/「登録者数(個人)」)	0.59 冊	0.56 冊	0.54 冊	0.52 冊	0.48 冊
市民1人当たりの図書購入費 (「図書購入費」/「人口」)	229 円	230 円	232 円	204 円	207 円

※年度末の人口数データの代用として、翌日の4月1日現在の人口を使用しています。

3 登録者及び貸出利用者

個人登録者数の推移

(単位:人)

		令和 3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
中央図書館	一般	14,875	14,736	14,416	13,618	12,606
	児童	2,989	2,829	2,635	2,251	1,983
	小計	17,864	17,565	17,051	15,869	14,589
こまみライブラリー	一般	—	—	—	—	644
	児童	—	—	—	—	186
	小計	0	0	0	0	830
野川図書室	一般	957	912	927	965	949
	児童	246	242	226	222	219
	小計	1,203	1,154	1,153	1,187	1,168
上和泉図書室	一般	677	656	639	612	652
	児童	102	99	109	118	124
	小計	779	755	748	730	776
岩戸図書室	一般	1,081	1,069	1,065	1,074	1,111
	児童	181	190	203	216	242
	小計	1,262	1,259	1,268	1,290	1,353
南部図書室	一般	936	927	904	875	889
	児童	194	193	185	203	214
	小計	1,130	1,120	1,089	1,078	1,103
西河原図書室	一般	1,296	1,288	1,252	1,263	1,322
	児童	268	309	292	330	377
	小計	1,564	1,597	1,544	1,593	1,699
総計	一般	19,822	19,588	19,203	18,407	18,173
	児童	3,980	3,862	3,650	3,340	3,345
	合計	23,802	23,450	22,853	21,747	21,518

個人貸出利用者数の推移

(単位:人)

		令和 3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
中央図書館	一般	94,078	95,098	94,681	71,020	83,560
	児童	13,490	12,519	12,478	7,919	11,728
	小計	107,568	107,617	107,159	78,939	95,288
こまねみライブラリー	一般	—	—	—	—	10,248
	児童	—	—	—	—	3,962
	小計	0	0	0	0	14,210
野川図書室	一般	7,297	8,912	9,296	11,364	9,245
	児童	1,924	2,441	2,411	2,507	2,243
	小計	9,221	11,353	11,707	13,871	11,488
上和泉図書室	一般	6,245	8,109	8,040	8,589	7,535
	児童	828	1,325	1,255	1,102	1,102
	小計	7,073	9,434	9,295	9,691	8,637
岩戸図書室	一般	11,435	13,468	14,161	16,377	13,362
	児童	2,484	2,773	2,947	3,078	2,473
	小計	13,919	16,241	17,108	19,455	15,835
南部図書室	一般	7,997	9,203	9,404	10,667	9,587
	児童	2,132	2,088	1,814	2,034	2,054
	小計	10,129	11,291	11,218	12,701	11,641
西河原図書室	一般	11,723	14,894	14,826	17,212	16,134
	児童	2,161	2,535	2,237	2,553	2,066
	小計	13,884	17,429	17,063	19,765	18,200
総計	一般	138,775	149,684	150,408	135,229	149,671
	児童	23,019	23,681	23,142	19,193	25,628
	合計	161,794	173,365	173,550	154,422	175,299

人口に対する市内の個人登録者数及び実利用者数とその比率

年齢(歳)	人口(人)	登録者(人)	登録率	実利用者(人)	利用率
0 ～ 6	3,900	1,051	26.95%	596	56.71%
7 ～ 9	2,074	969	46.72%	663	68.42%
10 ～ 12	2,098	1,158	55.20%	608	52.50%
13 ～ 15	1,937	830	42.85%	292	35.18%
16 ～ 18	1,964	457	23.27%	174	38.07%
19 ～ 22	3,171	631	19.90%	194	30.74%
23 ～ 30	8,274	1,341	16.21%	425	31.69%
31 ～ 40	9,896	2,505	25.31%	1,369	54.65%
41 ～ 50	12,030	3,309	27.51%	1,939	58.60%
51 ～ 60	12,922	2,490	19.27%	1,371	55.06%
61 ～ 70	9,012	1,703	18.90%	929	54.55%
71 ～	14,812	2,914	19.68%	1,607	55.15%
総 計	82,090	19,358	23.58%	10,167	52.52%

※本表での個人登録者及び実利用者は、市内在住者のみとし、市外在住者の人数は含みません。

月別個人貸出利用者数

(単位:人)

	中 央 図 書 館	こまねみら イブライリー	野 川 図 書 室	上 和 泉 図 書 室	岩 戸 図 書 室	南 部 図 書 室	西河原 図 書 室	総 計	割 合
4月	8,945	—	1,058	713	1,316	998	1,563	14,593	8.32%
5月	9,183	—	994	762	1,317	1,038	1,346	14,640	8.35%
6月	8,934	—	747	617	1,066	811	1,260	13,435	7.66%
7月	8,784	—	1,020	726	1,426	1,060	1,595	14,611	8.33%
8月	9,372	—	1,130	917	1,611	1,168	1,726	15,924	9.08%
9月	8,388	—	980	745	1,427	989	1,616	14,145	8.07%
10月	3,111	—	1,049	803	1,547	1,020	2,141	9,726	5.54%
11月	7,650	3,078	979	687	1,323	978	1,561	16,201	9.24%
12月	7,253	2,747	829	643	1,123	814	1,377	14,786	8.43%
1月	7,891	2,714	855	640	1,113	872	1,348	15,433	8.80%
2月	7,468	2,782	935	661	1,261	973	1,262	15,342	8.75%
3月	8,309	2,889	912	723	1,305	920	1,405	16,463	9.39%
総 計	95,288	14,210	11,488	8,637	15,835	11,641	18,200	175,299	
平 均	7,941	1,184	957	720	1,320	970	1,517	14,608	

※貸出期限を延長した数値を含みます。

曜日別個人貸出利用者数

(単位:人)

	中 央 図 書 館	こまえみラ イブラリー	野 川 図 書 室	上 和 泉 図 書 室	岩 戸 図 書 室	南 部 図 書 室	西河原 図 書 室	総 計	割 合
日	15,808	3,030	2,412	1,454	2,981	2,472	3,458	31,615	18.03%
月	15,022	1,979	1,597	1,435	2,348	1,846	2,408	26,635	15.19%
火	6,914	819	658	520	961	649	1,117	11,638	6.64%
水	14,898	1,983	1,545	1,272	2,242	1,605	2,583	26,128	14.90%
木	13,192	1,884	1,675	1,227	2,367	1,528	2,744	24,617	14.04%
金	13,571	1,856	1,522	1,088	1,957	1,447	2,605	24,046	13.72%
土	15,883	2,659	2,079	1,641	2,979	2,094	3,285	30,620	17.47%
総 計	95,288	14,210	11,488	8,637	15,835	11,641	18,200	175,299	

4 貸出冊数

個人貸出冊数の推移

(単位:冊)

	令和 3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
一 般 書	257,798	255,340	249,533	227,494	204,812
児 童 書	217,145	213,490	206,847	196,096	195,236
雑 誌	28,998	27,565	27,298	24,884	22,573
総 計	503,941	496,395	483,678	448,474	422,621

1 日当たりの個人貸出冊数 (「貸出冊数(個人)」/「開館日数」)

(単位:冊)

	中 央 図 書 館	こまえみラ イブラリー	野 川 図 書 室	上 和 泉 図 書 室	岩 戸 図 書 室	南 部 図 書 室	西河原 図 書 室
一 般 書	355	33	54	42	76	53	74
児 童 書	191	322	65	37	77	63	53
雑 誌	27	37	6	3	6	5	10
総 計	573	392	125	83	159	121	136

※小数点以下を四捨五入しているため、総計の数値が合わないことがあります。

月別個人貸出冊数

		4月	5月	6月	7月	8月
中 央 図 書 館	一 般 書	9,360	9,741	9,407	9,111	9,565
	児 童 書	6,809	7,254	7,142	7,580	8,099
	雑 誌	917	1,084	1,123	1,021	951
	小 計	17,086	18,079	17,672	17,712	18,615
こまえみライブラリー	一 般 書	-	-	-	-	-
	児 童 書	-	-	-	-	-
	雑 誌	-	-	-	-	-
	小 計	-	-	-	-	-
野川地域センター図書室	一 般 書	1,682	1,575	1,242	1,516	1,605
	児 童 書	1,868	1,837	1,510	1,981	2,392
	雑 誌	166	184	137	191	160
	小 計	3,716	3,596	2,889	3,688	4,157
上和泉地域センター図書室	一 般 書	1,202	1,295	984	1,076	1,275
	児 童 書	992	1,010	1,027	1,035	1,635
	雑 誌	91	112	89	86	127
	小 計	2,285	2,417	2,100	2,197	3,037
岩戸地域センター図書室	一 般 書	2,193	2,169	1,802	2,117	2,371
	児 童 書	2,037	2,268	1,766	2,453	3,023
	雑 誌	158	168	147	175	167
	小 計	4,388	4,605	3,715	4,745	5,561
南部地域センター図書室	一 般 書	1,489	1,600	1,256	1,470	1,589
	児 童 書	1,883	1,921	1,580	2,154	2,107
	雑 誌	141	148	112	149	149
	小 計	3,513	3,669	2,948	3,773	3,845
西河原公民館図書室	一 般 書	2,033	1,786	1,694	1,774	2,014
	児 童 書	1,510	1,084	1,411	1,765	2,081
	雑 誌	294	263	220	320	302
	小 計	3,837	3,133	3,325	3,859	4,397
総 計	一 般 書	17,959	18,166	16,385	17,064	18,419
	児 童 書	15,099	15,374	14,436	16,968	19,337
	雑 誌	1,767	1,959	1,828	1,942	1,856
	小 計	34,825	35,499	32,649	35,974	39,612

※貸出期限を延長した数値を含みます。

電子書籍	貸 出 数	425	334	316	267	357
	閲 覧 数	1,396	1,064	1,120	1,047	1,160

(単位:冊)

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
9,166	1,415	8,967	8,593	8,989	8,775	9,799	102,888
6,684	1,174	2,057	2,210	2,201	2,000	2,222	55,432
931	122	375	340	361	315	397	7,937
16,781	2,711	11,399	11,143	11,551	11,090	12,418	166,257
-	-	694	917	793	968	1,111	4,483
-	-	9,999	8,320	8,340	8,256	8,508	43,423
-	-	1,138	977	982	946	974	5,017
	69	11,762	10,214	10,115	10,170	10,593	52,923
1,461	1,618	1,466	1,254	1,292	1,384	1,401	17,496
1,761	1,858	1,802	1,502	1,657	1,620	1,615	21,403
153	160	162	125	126	122	143	1,829
3,375	3,636	3,430	2,881	3,075	3,126	3,159	40,728
1,207	1,226	1,065	1,123	1,025	1,088	1,186	13,752
998	1,329	832	762	793	776	973	12,162
114	73	91	94	92	91	84	1,144
2,319	2,628	1,988	1,979	1,910	1,955	2,243	27,058
2,110	2,513	2,088	1,917	1,733	1,969	2,006	24,988
2,350	2,183	1,871	1,760	1,753	1,870	1,859	25,193
165	196	146	164	122	134	146	1,888
4,625	4,892	4,105	3,841	3,608	3,973	4,011	52,069
1,497	1,517	1,461	1,321	1,405	1,388	1,459	17,452
1,724	1,776	1,599	1,356	1,398	1,753	1,343	20,594
108	121	154	111	131	139	135	1,598
3,329	3,414	3,214	2,788	2,934	3,280	2,937	39,644
2,117	2,784	2,149	1,898	1,800	1,795	1,909	23,753
1,393	2,220	1,203	1,016	1,309	935	1,102	17,029
327	295	262	231	208	218	220	3,160
3,837	5,299	3,614	3,145	3,317	2,948	3,231	43,942
17,558	11,088	17,875	17,023	17,037	17,367	18,871	204,812
14,910	10,594	19,309	16,926	17,451	17,210	17,622	195,236
1,798	967	2,328	2,042	2,022	1,965	2,099	22,573
34,266	22,649	39,512	35,991	36,510	36,542	38,592	422,621

362	414	445	325	403	336	343	4,327
1,317	1,501	1,339	1,316	1,443	1,220	1,282	15,205

5 蔵書

蔵書冊数の推移

(単位:冊)

		令和 3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
中 央 図 書 館	一 般 書	126,172	127,463	124,736	126,331	128,266
	児 童 書	51,237	51,390	52,549	52,947	252
	小 計	177,409	178,853	177,285	179,278	128,518
こまえみライ ブ ラ リ ー	一 般 書	-	-	-	-	1,666
	児 童 書	-	-	-	-	54,061
	小 計	0	0	0	0	55,727
野 川 図 書 室	一 般 書	13,029	12,877	12,932	12,986	12,586
	児 童 書	10,193	10,361	10,527	10,485	10,064
	小 計	23,222	23,238	23,459	23,471	22,650
上 和 泉 図 書 室	一 般 書	17,470	17,213	17,600	17,805	17,651
	児 童 書	10,057	10,060	10,236	10,580	10,278
	小 計	27,527	27,273	27,836	28,385	27,929
岩 戸 図 書 室	一 般 書	12,604	12,706	12,736	12,883	13,069
	児 童 書	9,362	9,456	9,652	9,877	9,897
	小 計	21,966	22,162	22,388	22,760	22,966
南 部 図 書 室	一 般 書	10,784	10,767	10,526	10,697	10,840
	児 童 書	10,613	10,469	10,362	10,530	10,464
	小 計	21,397	21,236	20,888	21,227	21,304
西 河 原 図 書 室	一 般 書	20,430	19,543	19,236	19,194	18,709
	児 童 書	12,198	11,954	11,958	12,005	11,786
	小 計	32,628	31,497	31,194	31,199	30,495
総 計	一 般 書	200,489	200,569	197,766	199,896	202,787
	児 童 書	103,660	103,690	105,284	106,424	106,802
	合 計	304,149	304,259	303,050	306,320	309,589

分類別蔵書冊数とその比率

(単位:冊)

		中 央 図 書 館	こまねみラ イブラリー	野 川 図書室	上 和 泉 図 書 室	岩 戸 図 書 室	南 部 図 書 室	西河原 図 書 室	総 計	構 成 割 合
一 般 書	0 総 記	5,287	100	166	164	102	98	488	6,405	3.16%
	1 哲 学	4,301	18	347	312	251	280	312	5,821	2.87%
	2 歴 史	12,405	57	955	1,243	836	673	1,346	17,515	8.64%
	3 社会科学	18,175	77	961	949	618	757	1,768	23,305	11.49%
	4 自然科学	8,292	55	873	931	642	667	1,106	12,566	6.20%
	5 技 術	6,606	106	1,171	1,627	1,222	1,194	1,682	13,608	6.71%
	6 産 業	2,820	2	324	331	169	280	520	4,446	2.19%
	7 芸 術	10,268	142	953	1,801	862	871	2,225	17,122	8.44%
	8 言 語	2,102	26	186	170	82	93	214	2,873	1.42%
	9 文 学	44,099	942	6,452	9,950	8,115	5,696	8,582	83,836	41.34%
	行政・郷土	13,309	0	196	164	160	228	369	14,426	7.11%
	そ の 他 ※	602	141	2	9	10	3	97	864	0.43%
	一般書小計	128,266	1,666	12,586	17,651	13,069	10,840	18,709	202,787	
児 童 書	0 総 記	4	601	78	85	66	90	106	1,030	0.96%
	1 哲 学	7	368	91	61	69	83	60	739	0.69%
	2 歴 史	6	2,113	330	309	335	406	316	3,815	3.57%
	3 社会科学	15	1,936	247	289	247	383	451	3,568	3.34%
	4 自然科学	17	4,020	756	707	625	971	643	7,739	7.25%
	5 技 術	7	1,286	180	306	250	209	195	2,433	2.28%
	6 産 業	2	952	136	177	196	163	161	1,787	1.67%
	7 芸 術	6	1,743	442	1,199	323	392	349	4,454	4.17%
	8 言 語	3	531	73	74	110	131	72	994	0.93%
	9 文 学	47	18,534	3,626	3,001	2,878	3,527	4,414	36,027	33.73%
	行政・郷土	29	558	0	17	5	6	8	623	0.58%
	絵 本	104	18,821	3,998	3,906	4,523	3,903	4,706	39,961	37.42%
	そ の 他 ※	5	2,598	107	147	270	200	305	3,632	3.40%
	児童書小計	252	54,061	10,064	10,278	9,897	10,464	11,786	106,802	
総 計		128,518	55,727	22,650	27,929	22,966	21,304	30,495	309,589	
一 般 書 の 割 合		99.80%	2.99%	55.57%	63.20%	56.91%	50.88%	61.35%	65.50%	
児 童 書 の 割 合		0.20%	97.01%	44.43%	36.80%	43.09%	49.12%	38.65%	34.50%	

※その他には、「紙芝居」、「洋書」、「視聴覚資料」を含みます。

受入冊数の推移

(単位:冊)

			令和 3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
購入	中 央 図 書 館	一 般 書	5,418	5,174	4,830	3,917	3,402
		児 童 書	1,632	1,622	1,393	1,234	731
	こまえみライブラリー	一 般 書	-	-	-	-	31
		児 童 書	-	-	-	-	861
	野 川 図 書 室	一 般 書	628	494	566	534	557
		児 童 書	389	481	381	376	307
	上 和 泉 図 書 室	一 般 書	689	670	607	637	601
		児 童 書	296	280	312	340	270
	岩 戸 図 書 室	一 般 書	620	595	602	592	572
		児 童 書	344	339	348	353	296
	南 部 図 書 室	一 般 書	621	567	549	574	532
		児 童 書	375	389	373	369	323
寄贈	西 河 原 図 書 室	一 般 書	709	634	611	649	661
		児 童 書	333	312	289	297	252
	小 計		12,054	11,557	10,861	9,872	9,396
	中 央 図 書 館	一 般 書	1,034	759	683	668	601
		児 童 書	214	208	310	239	20
	こまえみライブラリー	一 般 書	-	-	-	-	2
		児 童 書	-	-	-	-	26
	野 川 図 書 室	一 般 書	65	80	71	71	27
		児 童 書	10	90	26	21	23
	上 和 泉 図 書 室	一 般 書	149	216	92	59	58
		児 童 書	200	123	15	10	4
	岩 戸 図 書 室	一 般 書	21	46	74	47	40
		児 童 書	4	11	35	49	15
総 計	南 部 図 書 室	一 般 書	70	59	62	63	16
		児 童 書	71	21	43	23	11
	西 河 原 図 書 室	一 般 書	91	53	113	37	39
		児 童 書	4	5	4	7	3
	小 計		1,933	1,671	1,528	1,294	885
	総 計		13,987	13,228	12,389	11,166	10,281
内 訳		一 般 書	10,115	9,347	8,860	7,848	7,106
		児 童 書	3,872	3,881	3,529	3,318	2,255

除籍冊数の推移

(単位:冊)

		令和 3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
中 央 図 書 館	一 般 書	4,173	4,657	8,258	3,001	448
	児 童 書	596	1,691	635	1,082	149
	小 計	4,769	6,348	8,893	4,083	597
こまえみライブラリー	一 般 書	-	-	-	-	6
	児 童 書	-	-	-	-	391
	小 計	0	0	0	0	397
野 川 図 書 室	一 般 書	674	726	583	552	985
	児 童 書	289	406	236	436	751
	小 計	963	1,132	819	988	1,736
上 和 泉 図 書 室	一 般 書	722	1,145	312	493	812
	児 童 書	279	400	140	4	577
	小 計	1,001	1,545	452	497	1,389
岩 戸 図 書 室	一 般 書	426	539	645	492	425
	児 童 書	287	256	169	175	291
	小 計	713	795	814	667	716
南 部 図 書 室	一 般 書	641	643	853	468	405
	児 童 書	232	555	522	227	400
	小 計	873	1,198	1,375	695	805
西 河 原 図 書 室	一 般 書	884	1,623	1,038	730	1,181
	児 童 書	264	562	289	255	476
	小 計	1,148	2,185	1,327	985	1,657
総 計	一 般 書	7,520	9,333	11,689	5,736	4,262
	児 童 書	1,947	3,870	1,991	2,179	3,035
	合 計	9,467	13,203	13,680	7,915	7,297

6 予約

予約受付・予約貸出状況

(単位:冊)

		予約受付冊数	うち web 予約	予約取消冊数	予約貸出冊数
中央図書館	一般書	42,356	35,108	5,027	37,329
	児童書	14,155	12,465	1,831	12,324
	雑誌	1,954	1,863	203	1,751
	小計	58,465	49,436	7,061	51,404
こまえみライブラリー	一般書	4,271	3,638	465	3,806
	児童書	5,026	4,192	636	4,390
	雑誌	356	321	26	330
	小計	9,653	8,151	1,127	8,526
野川図書室	一般書	6,356	5,496	924	5,432
	児童書	3,408	3,222	424	2,984
	雑誌	383	344	23	360
	小計	10,147	9,062	1,371	8,776
上和泉図書室	一般書	5,059	4,436	578	4,481
	児童書	1,353	1,276	109	1,244
	雑誌	311	252	39	272
	小計	6,723	5,964	726	5,997
岩戸図書室	一般書	9,828	8,968	1,083	8,745
	児童書	4,648	4,447	598	4,050
	雑誌	430	380	41	389
	小計	14,906	13,795	1,722	13,184
南部図書室	一般書	6,419	5,307	582	5,837
	児童書	2,404	2,243	226	2,178
	雑誌	422	391	14	408
	小計	9,245	7,941	822	8,423
西河原図書室	一般書	8,327	6,711	994	7,333
	児童書	3,551	3,360	574	2,977
	雑誌	711	589	83	628
	小計	12,589	10,660	1,651	10,938
総計		121,728	105,009	14,480	107,248

予約貸出のうち他市等への貸出冊数

(単位:冊)

	他市町村	23 区	都外	総計
一 般 書	872	24	1	897
児 童 書	289	10	1	300
雑 誌	9	0	0	9
総 計	1,170	34	2	1,206

予約貸出のうち他市等からの借用冊数

(単位:冊)

		他市町村	都立	23 区	都外等	国会	総計
中 央 図 書 館	一 般 書	3,701	639	222	40	1	4,603
	児 童 書	237	4	7	0	0	248
こまえみライ ブラリー	一 般 書	39	2	0	0	0	41
	児 童 書	8	0	0	0	0	8
野 川 図 書 室	一 般 書	68	1	0	0	0	69
	児 童 書	2	0	0	0	0	2
上和泉図書室	一 般 書	19	2	0	0	0	21
	児 童 書	1	0	0	0	0	1
岩 戸 図 書 室	一 般 書	44	2	1	0	0	47
	児 童 書	10	0	0	0	0	10
南 部 図 書 室	一 般 書	50	3	1	0	0	54
	児 童 書	5	0	0	0	0	5
西河原図書室	一 般 書	60	3	1	0	0	64
	児 童 書	5	0	0	0	0	5
総 計		4,249	656	232	40	1	5,178

※都外等には大学図書館等からの借用を含みます。

予約受付冊数の推移

(単位:冊)

		令和 3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
中央 図書館	受付冊数	91,280	91,598	91,604	73,052	58,465
	うち web 予約	76,225	77,801	77,597	62,196	49,436
こまえみライ ブラリー	受付冊数	-	-	-	-	9,653
	うち web 予約	-	-	-	-	8,151
野川 図書室	受付冊数	7,058	9,065	10,215	11,025	10,147
	うち web 予約	6,025	8,002	9,028	9,851	9,062
上和泉 図書室	受付冊数	4,610	6,746	6,680	7,454	6,723
	うち web 予約	3,919	5,892	5,796	6,567	5,964
岩戸 図書室	受付冊数	11,929	13,580	14,344	17,216	14,906
	うち web 予約	11,271	12,919	13,469	16,002	13,795
南部 図書室	受付冊数	7,547	8,950	8,615	10,217	9,245
	うち web 予約	6,286	7,740	7,447	8,594	7,941
西河原 図書室	受付冊数	7,038	9,679	9,195	13,894	12,589
	うち web 予約	5,890	8,157	7,754	11,772	10,660
合 計	受付冊数	129,462	139,618	140,653	132,858	121,728
	うち web 予約	109,616	120,511	121,091	114,982	105,009

※web 予約…図書館ホームページからの予約

7 雑誌目録

令和7年度末 図書館（室）雑誌目録（令和8年3月31日現在）

図書館（室）別雑誌タイトル数	こまえみ 151タイトル	野川 21タイトル	上和泉 24タイトル
	岩戸 22タイトル	南部 19タイトル	西河原 47タイトル

○＝購入 ◆＝寄贈※収集中止した雑誌については中止時期を記載しています。※保存年は中央館のものを、中央館に所蔵がなく複数図書室で所蔵しているものは最長の期限を記載

	雑誌名	休刊	刊行	発売日	保存	こまえみ	野川	上和泉	岩戸	南部	西河原
一般雑誌	AERA		週	月曜	1年	○					
	明日の友		隔月	偶5日	2年	○					
ア	Animage		月	10日	1年	○					
	ALBATROSS・VIEW		月2	2・4木曜	1年	○					
	AERA with kids		季	3・6・9・12月5日	2年				○		
	&Premium(アンドプレミアム)		月	20日	1年				○		
	WILL(ウィル)		月	26日	1年	○					
	WEDGE		月	20日	1年	◆					
ウ	うかたま		季	3・6・9・12月1日	2年			○			○
	美しいキモノ		季	2・5・8・11月20日	3年	○					
	栄養と料理	休刊	月	9日	1年	～R8.3					
	eclat(エクラ)		月	1日	2年			○		○	
エ	エコノミスト		週	月曜	1年	○					
	ESSE		月	2日	1年		○			○	○
	LDK		月	28日	1年	○				○	
	えんぶ(『演劇ぶっく』改題H28.9発行～)		隔月	奇9日	2年	○					
	OCEANS		月	25日	1年	○					
	小田急時刻表		不定	不定	—	○					
オ	おとなの週末		月	15日	1年				R7.4～		○
	オール讀物		隔月	22日	1年	○		○	○		
	オレンジページ		月2	2日・17日	1年	○		○		○	
	音楽の友		月	18日	1年	○					
	会社四季報		季	6・9・12・3月	1年	○					
	会社四季報未上場会社版		年1	9月	1年	○					
カ	Casa BRUTUS		月	10日	1年	○		○			
	学校図書館		月	1日	7年	○					
	家庭画報		月	1日	1年	○				○	
	Garden & Garden		季	1・4・7・10月16日	2年						○
	Come home!	休刊	季	2・5・8・11月の20日	2年						～R5.4
	からだにいいこと	休刊	隔月	16日	2年	～R7.6	～R7.6		～R7.6		
	官報		日刊	土日祝日除く	1年	○					
	キネマ旬報		月	20日	1年	○					
キ	きょうの健康		月	21日	3年	○	○				○
	きょうの料理		月	21日	3年	○	○	○	～R8.3	○	
	きょうの料理 ビギナーズ		月	21日	1年				R8.3～		○
	Ku:nel		隔月	奇20日	2年	○			○		
ク	暮らしの手帖		隔月	奇25日	5年	○			○	○	
	CREA		季	3・6・9・12月7日	3年	○					
	クロワッサン		月2	10・25日	1年	○	○	○	○	○	○
	群像		月	7日	1年	○					
	芸術新潮		月	25日	1年	○					
	月刊絵手紙		月	下旬	1年	○					
ケ	月刊おりがみ		月	1日	1年						○
	月刊クーヨン		月	3日	1年	○					
	月刊公民館		月	1日	2年						◆
	月刊基ワールド		月	20日	1年	○					
	月刊波		月	27日	1年	◆					
	月刊リベラルタイム		月	3日	1年	◆					
	健康		季					○			
	現代の図書館		季	不定	7年	○					
コ	後期のたまごクラブ	休刊	季	15日	1年	～R8.3					
	後期のひよこクラブ	休刊	季	15日	1年	～R8.3					
	COTTON TIME		隔月	偶7日	2年						○
	kodomoe(コドモエ)		隔月	奇7日	2年	○				○	
	子どもと読書		隔月	偶20日	7年	○					
	子どもの本棚		月	23日	7年	○					

サ	サッカーダイジェスト		月	10日	1年	○							
	サッカーマガジン		隔月	偶24日	6ヵ月								○
サ	サーナ		年2	不定	1年	◆							
	THE21		月	6日	1年	○							
サ	サライ		月	10日	1年	○							
	サンキュ!		隔月	25日	1年			○					
サ	サンデー毎日		週	火曜	6ヶ月	○							○
	散歩の達人		月	21日	1年	○							○
シ	JTB時刻表		月	20日頃	6ヶ月	○			年4	年3			隔月
	社会教育		月	27日	7年	○							
シ	週刊金曜日		週	金曜	1年	○							○
	週刊新潮		週	木曜	6ヶ月	○		○	○	○	○	○	○
シ	週刊ダイヤモンド		週	月曜	1年	○							
	週刊東洋経済		週	月曜	1年	○							
シ	週刊読書人		週	金曜	6ヶ月	○							
	週刊文春		週	木曜	6ヶ月	○		○	○	○	○	○	○
シ	週刊ベースボール		週	水曜	6ヶ月	○							
	趣味どきっ!		隔月		2年							~R5.3	
シ	趣味の園芸		月	21日	3年	○						○	
	趣味の園芸 やさいの時間		隔月	21日	2年								○
シ	趣味の文具箱		季	3・6・9・12月上旬	3年	○							
	ジュリスト		月	25日	5年	○							
シ	ジュリスト増刊 論究ジュリスト		不定	不定	5年	○							
	将棋世界		月	3日	1年	○							
シ	小説幻冬		月	27日	1年								○
	小説新潮		月	22日	1年				○				○
シ	小説すばる		月	17日	1年	○							
	書斎の窓		月	1日	1年	◆							
シ	新潮		月	7日	1年	○							
	SCREEN		月	21日	1年	○							○
ス	すてきにハンドメイド		月	21日	3年	○		○	○	○	○		
	STORY		月	1日	1年						○		
ス	Sports Graphic Number		隔週	木曜	1年	○							○
	スマッシュ		月	20日	1年	○							
セ	青春と読書		月	20日	1年	◆							
	正論		月	1日	1年	○							
セ	世界		月	8日	1年	○							○
	世田谷ライフmagazine		季	1・4・7・10月の26日	3年	○							
セ	Seventeen		季	1日	3年	○							
	装苑		隔月	奇28日	2年	○							
ソ	創文		季	1日	1年	◆							
	ソトコト(SOTOKOTO)	休刊	年		2年								~R6.4
タ	Tarzan		月2	2・4木曜	1年	○							
	TIME ジャパン版		月2	月曜	1年	○							
タ	ダイヤモンドZai		月	21日	1年							○	
	多読多読magazine		隔月	奇6日	2年	○							
タ	旅の手帖		月	10日	1年	○					R7.4~		○
	ダ・ヴィンチ		月	6日	1年	○			○				
タ	たまごクラブ	新規	季	15日	3年	R8.4~							
	短歌		月	25日	1年	○							
タ	ダンスビュウ		月	1日	1年	○							
	dancyu		季	3・6・9・12月の8日	3年	○		○	○				
チ	中央公論(別冊なし)		月	10日	1年	○							
	中期のたまごクラブ	休刊	季	15日	1年	~R8.3							
ツ	中期のひよこクラブ	休刊	季	15日	1年	~R8.3							
	つり人		月	25日	1年	○							
テ	ディズニーマガジン		月	25日	1年	○							
	デジタルカメラマガジン		月	20日	1年	○							
テ	鉄道ジャーナル	休刊	月	21日	1年								~R7.4
	鉄道ビクトリアル		月	22日	2年								R7.7~
テ	鉄道ファン		月	21日	1年	○							
	テルミ		隔月	偶1日	児童書扱い	○							
ト	天然生活		月	20日	2年			○	○				
	東京カレンダー		月	21日	1年	○							
ト	東京人		月	3日	1年	○				~R8.3			
	ドゥーパ!		季	3・6・9・12月8日	2年								○
ト	図書		月	1日	1年	◆							
	図書館雑誌		月	20日	7年	○							
ト	図書館の学校(『あうる』改題H25.4~)		季	下旬	7年	○							
	driver		月	20日	1年	○							

ナ	ナショナル ジオグラフィック 日本版		月	30日	1年	○					○
	七緒		季	3・6・9・12月7日	2年						○
ニ	日経WOMAN		月	7日	1年	○					
	日経TRENDY		月	4日	1年	○		○			
	日経PC21		月	24日	1年						○
	日経パソコン		月2	2・4月曜	1年	○					
	日経ビジネス		週	月曜	1年	○					
	日経ヘルス		季		1年				R8.3~		
	日経マネー		月	21日	1年	○					
	Newsweek日本版		週	火曜	1年	○				R7.4~	
	Newton(別冊なし)		月	26日	1年	○					○
ノ	ノジュール		月	31日	1年					○	
	non・no		月	20日	1年	○					
ハ	俳句		月	25日	1年	○					
	初めてのたまごクラブ		季	15日	1年	○					
	初めてのひよこクラブ		季	15日	1年	○					
	Hanako(ハナコ)		月	28日	1年	○	○	○	○		
	母の友	休刊	月	3日	5年	~R7.3					
	ハルメク		月	10日	1年		○			○	○
ヒ	BE-PAL(ビーバル)		月	10日	1年	○					
	ひよこクラブ	新規	季	15日	3年	R8.4~					
フ	婦人画報		月	1日	1年						○
	婦人公論		月	15日	1年	○	○	○	○		○
	BRUTUS(ブルータス)		月2	1・15日	1年	○					
	PRESIDENT		月2	2・4金曜	1年	○	○				○
	プレジデント Family		季	3・6・9・12月5日	2年	○	○				
	文藝春秋		月	7日	1年	○					
ヘ	文藝春秋		月	10日	1年	○	○	○	○	○	○
	Bebby-mo(ベビモ)	適時刊行	季	1・5・7・11月29日	2年						○
	VERY		月	7日	1年	○					
ホ	pen		月	28日	1年	○		~R8.3			
	POPEYE(マガジンハウス発行)		月	10日	1年	○					
	本の雑誌		月	15日	1年						○
	本郷		隔月	奇1日	1年	◆					
マ	Mart(マート)	不定期刊行	季	3・6・9・12月28日	2年						○
	ミステリマガジン		隔月	奇25日	2年	○					
ミ	ミセスのスタイルブック		季	2・4・6・10月12日	2年		○				
	みんなの図書館		月	10日	7年	○					~R5.3
	みんなのねがい		月	16日	1年						○
モ	MONOQLO		月	19日	1年	○			○		
ヤ	山と溪谷		月	15日	1年	○					
ユ	ゆうゆう		季	1日	3年	○	○		○		
	UP		月	5日	1年	◆					
ラ	ランナーズ		月	22日	1年	○					
	ランドネ		季	3・6・9・12月23日	2年						○
リ	LEE		月	7日	1年	○		○		○	
	留学ジャーナル		季	3・6・9・12月15日	2年	○					
レ	歴史街道		月	6日	1年	○					
	レタスクラブ		月	25日	1年			~R7.6			
ロ	rockin' on		月	7日	1年	○					
	ROCKIN' ON JAPAN		月	30日	1年	○					
児童雑誌	かがくのとも		月	3日	児童書扱い	○					
	月刊ジュニアエラ	休刊	月	15日	1年	~R8.3					
	月刊News(ニュース)がわかる		月	15日	3年	○					
	月刊ボプラディア	休刊	一	一	児童書扱い	~H23.4					
	月刊MOE		月	3日	1年	○					
	子供の科学		月	10日	1年	○					
	こどものとも		月	3日	児童書扱い	○					○
	こどものとも0・1・2		月	3日	児童書扱い	○	○				
	こどものとも 年少版		月	3日	児童書扱い	○					
	こどものとも 年中向き		月	3日	児童書扱い	○					
タ	この本読んで!		季	3・6・9・12月5日	3年	○					○
	たぐさんのふしぎ		月	3日	児童書扱い	○	~R5.4				○
	ちいさなかぐのとも		月	3日	児童書扱い	○					

8 新聞目録

令和7年度末 図書館(室)新聞目録(令和8年3月31日時点)

図書館(室)別 新聞タイトル数	こまえみ	14紙	野川	0紙	上和泉	1紙
	岩戸	0紙	南部	0紙	西河原	4紙

	タイトル	発刊日	こまえみ	野川	上和泉	岩戸	南部	西河原
一般紙	朝日新聞(朝夕刊)	毎日	○		○			○
	産経新聞(朝刊)	毎日	○					
	東京新聞(朝夕刊)	毎日	○					
	日本経済新聞(朝夕刊)	毎日	○					○
	毎日新聞(朝夕刊)	毎日	○					
	読売新聞(朝夕刊)	毎日	○					○
スポーツ紙	スポーツニッポン	毎日	○					
	スポーツ報知	毎日	○					
	日刊スポーツ	毎日						○
英字	The Japan Times	毎日	○					
学生紙・児童紙	朝日小学生新聞	毎日	○					
	朝日中高生新聞	毎週日曜	○					
	読売KODOMO新聞	毎週木曜	○					
	読売中高生新聞	毎週金曜	○					
	The Japan Times Alpha	毎週金曜	○					
	不登校新聞	毎月1日15日	廃刊					

※上和泉地域センターはロビーに朝日新聞あり

Ⅱ 事業

西河原公民館図書室の事業については、

「狛江市公民館の活動の記録(令和7年度)」を御覧ください。

1 子どもと子どもの読書活動を支援する人へのサービス

子どもたちが読書の楽しさや喜びを知り、読書する力を身につけるため、子どもの発達段階に応じた資料を選定・収集し提供しています。また、おはなし会をはじめとするイベント事業や各種推薦図書リストの発行、図書展示のほか、小・中学校や学校図書館との連携、子どもの読書活動を支援する大人へのサービスなどを継続して行っています。

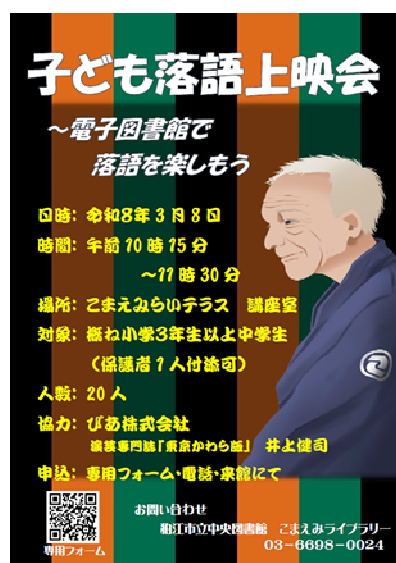
令和7年度は「第四次狛江市子ども読書活動推進計画」に基づいた〈参加型・設置型のイベント〉を開催しました。定例おはなし会については、9月までは臨時窓口での実施、11月以降は新設したこまえみライブラリーのおはなしのへやで実施しました。開放的な明るい雰囲気の中、子どもの保護者だけでなく他の来館者にも見守られながら開催しています。また、こまえみらいテラスオープニングイベントの一環として、絵本等を多数出版している動物画家・薮内正幸さんの関連イベントを行いました。

<イベント・講座>

事業名	日 程	内 容	対象者
こまえみらいテラス オープニングイベント	11月8日	薮内正幸美術館館長による講演会	小学5年生以上
	11月6日～11日	薮内正幸原画展	赤ちゃんから大人まで
	11月5日(午後1回) 11月8日(午前2回)	特別おはなし会(全3回)	幼児から小学生まで
児童行事実技講座	2月12日 2月19日	「科学絵本を読んでみよう」	大人向け
図書館体験	3月8日	「子ども落語上映会」	小学生から中学生まで



2月)「科学絵本を読んでみよう」ポスター



3月)「子ども落語上映会」ポスター

◆こまえみらいテラスオープニングイベント「藪内正幸の世界」①

藪内正幸美術館館長による講演会

- [開催日時] 11月8日(土) 午後1時～3時
[場 所] こまえみらいテラス 地下ホール
[講 師] 藪内竜太さん(藪内正幸美術館館長)
[参加者] 延べ68人



藪内正幸美術館館長の藪内竜太さんを講師に迎え、息子という身近な立場から見てきたからこそそのエピソードを交えながら、動物画家・藪内正幸さんの創作への姿勢や生き物への深い愛情について語っていただきました。観察を重ねながら描き続けた日々の様子や人柄が生き生きと伝わり、参加者は熱心に聞き入っていました。講演はテンポよく、時折笑いも起こる和やかな雰囲気の中で進行し、質疑応答でも積極的に質問が寄せられました。参加者からは「好きなことに没頭する素晴らしさが生きている実感につながると感じた」などの感想が寄せられ、大変好評でした。



◆こまえみらいテラス オープニングイベント「藪内正幸の世界」②

藪内正幸原画展

- [開催日時] 11月6日(木)～11月11日(火)
午前9時～午後5時
[場 所] こまえみらいテラス 2階
多目的室1
[参加者] 延べ473人



絵本『どうぶつのおかあさん』や「ガンバの冒険」シリーズの挿絵を中心に多くの動物の原画を展示しました。会期中は市外からの来場者や、複数回足を運んでくださるリピーターの方も多く、幅広い世代に楽しんでもらうことが出来ました。

来場者からは「作者の鋭い観察眼や細かな描写力に驚き、引き付けられた」という声が多数寄せられています。躍動感や力強さを感じる作品が並ぶ中、お気に入りの作品を前にじっと魅入っている子どもの姿も印象的でした。全体として、ひとつひとつの作品をじっくりと時間をかけて鑑賞される方が多く、満足度の高い原画展となりました。



◆こまえみらいテラスオープニングイベント「薮内正幸の世界」③
特別おはなし会

〔開催日時〕 11月5日(水) 午後3時45分～午後4時5分
11月8日(土) 午前10時～10時20分・午前10時40分～11時
〔場 所〕 こまえみらいライブラリー おはなしのへや
〔参加者〕 延べ20人(子ども9人 大人11人)

特別おはなし会では、薮内正幸さんの絵本を中心とした読み聞かせを行いました。5日は定例のおはなし会と同じ時間帯で行い、動物をテーマにした絵本の読み聞かせに加え、手遊びや折り紙も楽しみました。新しい図書館で初めて開催するおはなし会ということもあり、多くの方にご参加いただきました。8日は、より幅広い世代の方々に楽しんでもらえるプログラムで、同日に2回実施しました。子どもだけでなく大人の参加者も見られ、薮内正幸さんが描く動物の世界を存分に味わうことのできる温かなひとときとなりました。



こまえみらいテラス オープニングイベント

動物画家 薮内正幸の世界

薮内正幸美術館館長による講演会

対象 絵本等に興味のある方(小学5年生以上)
定員 先着70人(要前申し込み制)
講師 薮内竜次さん(薮内正幸美術館館長)
申込 10/1(水)～11/5(水) 薮内フォームからお申し込みください

11.8 13:00～15:00
こまえみらいテラス
地下1階

11/6(水)～11(火)
9:00～17:00
こまえみらいテラス
2階 各日約10人

11/5(水) 15:45～16:05
11/8(土) 10:00～10:20
11/8(土) 10:40～11:00

会場 1 こまえみらいライブラリー おはなしのへや
申込 不要
問い合わせ 薮内おはなしの会 03-3488-4414

11月)オープニングイベント「薮内正幸の世界」ポスター

◆科学絵本を読んでみよう

〔開催日時〕 2月12日(木)・19日(木) 午後1時30分～3時30分

〔場 所〕 こまえみらいテラス 講座室

〔講 師〕 市川雅子さん(科学読物研究会)

〔参 加 者〕 15人

全2回の連続講座として、1回目は講義形式で基本的な読み聞かせのテクニックと科学絵本の紹介を行い、2回目は受講者による読み聞かせの実践と、それに対して講師からアドバイスをいただきました。読み聞かせ初心者の方はもちろん、すでに慣れている方からも「初心に帰ったつもりで聞くことができ、参考になった」という感想をいただきました。読み聞かせの実践では、注意事項や読むペース、間合いの取り方、本の支え方などに対して個別にアドバイスをもらえ、読んだ本人だけでなく他の受講者にも参考になる話がたくさんありました。2回目の最後には、簡単な工作を行い、実際に子どもと楽しむ際のポイントも教えていただきました。科学絵本の知識を深めるとともに、読み聞かせに対する理解も深まりました。



◆子ども落語上映会～電子書籍で落語を楽しもう

〔開催日時〕 3月8日(日) 午前10時15分～11時30分

〔場 所〕 こまえみライブラリー フリースペース1

〔講 師〕 井上健司さん(演芸専門誌「東京かわら版」編集長)

〔協 力〕 (株)ぴあ

〔参 加 者〕 子ども3人 大人5人

電子書籍の利用促進のため、新しく出来たこまえみライブラリーのフリースペースにて行いました。(株)ぴあの協力により専門誌の編集長に落語の基礎知識などを伝授いただき、より落語を楽しめるような会としました。申込み人数は少なかったですが、フリースペースで行うことにより、申込みしていない子どもも興味深そうに聞いていました。またこの企画のために行った展示本は子どもに限らず、大人にも多く借りられていました。



＜おはなし会＞

子ども向けのおはなし会事業は、市内のおはなしグループや個人登録のおはなし会ボランティアの協力を得ながら、絵本の読み聞かせを中心に手遊び歌などを交えたプログラムで行う定例会の他に、クリスマスなど季節のおはなし会や土曜日開催のおはなし会など、さまざまな機会をつくってきました。

令和7年度は、新設されたこまえみライブラリー内のおはなしのへやでの読み聞かせが始まりました。あたらしい場所でのおはなし会も徐々に定着していています。

定例おはなし会



12月クリスマスおはなし会



	水曜日おはなし会	週末おはなし会	親子で楽しむおはなし会	
開催日	毎週水曜日	第3土曜日または日曜日※	第2・4木曜日	
対象	4歳から小学生まで	3歳から6歳まで	0・1歳児と 保護者	2・3歳児と 保護者
実施日数	46日（46回）	11日（11回）	22日（42回）	22日（11回）
参加人数	282人	81人	134組（282人）	25組（59人）
	子ども156人 大人126人	子ども44人 大人37人	子ども142人 大人140人	子ども33人 大人26人

※状況により開催日を変更

＜図書展示＞

季節の行事や子どもたちの身近な事柄をテーマに、関連する絵本や図書を集めたり、それにちなんだ装飾を行うなど、本との出会いのきっかけをつくる企画展示をしています。

期間	特集テーマ	設置場所
4/2～4/14	入園入学・さくらの本	臨時窓口ミニ展示スペース
4/16～6/2	セカンドブック・サードブック見本	臨時窓口ミニ展示スペース
6/4～7/7	七夕の本	臨時窓口ミニ展示スペース
7/7～9/1	夏休み 課題図書・自由研究の本	臨時窓口ミニ展示スペース
12/3～12/25	クリスマスの本	児童書架展示スペース
12/26～1/13	年末年始の本 干支(馬)の本	児童書架展示スペース
1/14～2/2	鬼の本	児童書架展示スペース
2/4～3/8	落語の本	児童書架ミニ展示スペース
2/4～2/16	チョコレートの本	児童書架展示スペース
2/18～3/2	ひなまつりの本	児童書架展示スペース
3/4～4/12	卒園卒業～入園入学おめでとう	児童書架展示スペース



12月)クリスマスの本



2月)チョコレートの本



2月)ひなまつり

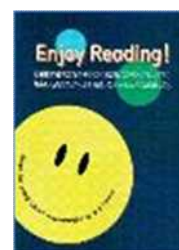


3月)入園・入学おめでとう

＜推薦児童図書リストの発行＞

図書館がすすめる本を手にとってもらえるように、紹介冊子やリーフレットを作成し、対象資料の特集コーナーを設置しています。また、発行物は市内図書室や学校図書館などへも配布しています。

タイトル	発行日	内容
このほんしってる？ 2025 (幼児から小学生まで)	年1回発行	前年に刊行された児童図書や絵本の中から選定して紹介
Books for you 2025 (中学生から)	年1回発行	前年に刊行された児童図書の中から選定して紹介
赤ちゃんに贈るファーストブック (0・1・2歳児に読んであげたい絵本)	令和8年3月改訂5版5刷 (平成22年1月初版)	ブックスタート事業で配布
図書館で会える絵本 (3～6歳に読んでほしい絵本)	令和6年3月改訂版2刷 (平成22年3月初版)	読み継がれた優良絵本を中心に選定して紹介
読書のみちしるべ (小学生にすすめる本)	令和7年3月改訂版2刷 (平成27年3月初版)	読み継がれた基本図書を中心に学年別に選定して紹介
Enjoy Reading ! (中高生にすすめる本)	令和8年3月初版3刷 (令和2年3月初版)	中高生の身近にあるテーマを中心に選定して紹介



＜絵本の貸出ベストリーダー＞

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

順位	タイトル	作 者	出版社
1	11 びきのねことあほうどり	馬場 のぼる／著	こぐま社
2	わたしのワンピース	にしまき かやこ／えとぶん	こぐま社
3	なんだろうなんだろう	ヨシタケ シンスケ／著	光村図書出版
4	はらぺこあおむし	エリック=カール／さく	偕成社
5	としょかんライオン	ケビン ホークス／え	岩崎書店
6	バムとケロのにちようび	島田 ゆか／作 絵	文溪堂
	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん／[え]	こぐま社
7	だるまさんが	かがくい ひろし／さく	ブロンズ新社
	ピン・ポン・パス	鈴木 まもる／絵	偕成社
8	バムとケロのそらのたび	島田 ゆか／作 絵	文溪堂

<市立保育園への配本サービス>

市立保育園を対象に、絵本セットの配本サービスを実施しています。季節に合わせた絵本を中心に、食育や自然科学に関する絵本等を交えて図書館員が選定しています。毎回、コンテナ1箱に50冊程度を入れて届けます。

	第1回	第2回	第3回	第4回	合計
冊数	55 冊	55 冊	55 冊	55 冊	880 冊
藤塚	5/22～7/24	7/24～1/22	7/24～1/22	1/22～3/19	220 冊
駄倉	5/15～7/17	7/17～1/15	7/17～1/15	1/15～3/12	220 冊
駒井	5/15～7/17	7/17～1/15	7/17～1/15	1/15～3/12	220 冊
三島	5/22～7/24	7/24～1/22	7/24～1/22	1/22～3/19	220 冊



<ヤングアダルト (Young Adult) >

主に中高生を中心とした若い世代をヤングアダルトと呼び、世代の特性を考慮した資料の収集を行っています。

令和7年度はフリースペースに併設された書架にヤングアダルトコーナーを設けたことで、普段図書館利用のない方にも見ていただく機会が増えました。オープニングイベントの際には薮内正幸さんの本を展示したり、落語上映会の際には落語の本を展示したりと、イベントに合わせて特設の展示も行い、様々な人に楽しんでもらえるよう努めました。



11 月)オープニングイベント「薮内正幸の世界」展示

＜学校図書館への協力貸出＞

市内小・中学校の各学校図書館を窓口に関力貸出を行ってあります。毎週1回 FAX 受付による貸出依頼のほか、インターネット予約や来館取り置き分を含めた資料の配送も行います。配送は週2回月曜と木曜に学校専用便を運行しており、学校間同士の相互貸借にも利用できます。令和7年度は 84 回実施しました。

小学校名	狛江第一小	狛江第三小	狛江第五小	狛江第六小	和泉小	緑野小	小学校計
貸出冊数(冊)	33	118	395	481	29	44	1,100
(内学級文庫)	(0)	(0)	(450)	(0)	(0)	(0)	(450)

中学校名	狛江第一中	狛江第二中	狛江第三中	狛江第四中	中学校計	全校計
貸出冊数(冊)	24	343	326	414	1,107	2,207
(内学級文庫)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(450)

＜施設見学・職場体験＞

小学校の地域探検や公共施設見学、中学生・高校生が学校を離れて地域の商店や民間企業、公的事業所などの職場で、実際に仕事を体験する事業を受け入れています。

図書館では、職場体験の「働くことの意義や仕事の大切さを感じ取る」などの目的が達成できるように支援するとともに、生涯を通じての読書習慣や図書館利用の促進を図ることを目的として実施プログラムを組んでいます。

令和7年度は、こまえみライブラリーの新設準備のため受け入れが難しく、職場体験については実施することができませんでした。

施設見学については、11月のこまえみライブラリー開館後に再開し、子どもたちに新しい図書館を案内することができました。新しく導入されたセルフ貸出機の使い方を学び、バリアフリーな資料を集めた「りんごのたな」や返却ポストの中側を見て驚いていました。

種別	実施日	学校名	学年	人数
施設見学	11月20日	狛江第一小学校	2年生	8人
	12月10日	狛江第三小学校	2年生	112人(4クラス)

【施設見学の様子】



2 読書の楽しさを知るきっかけづくり

<ブックスタート>

ブックスタートとは、赤ちゃんとその保護者が、絵本を介してゆっくり向き合い、心触れあうひとときを持つためのきっかけづくりをすることを目的とした事業です。

市では、例年、司書とブックスタート説明員が3～4か月児健康診査会場で赤ちゃんに對面して読みきかせを行い、絵本一冊と「絵本リスト」などを贈呈していました。令和7年度も前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う3～4か月児健康診査の集団検診が中止となったため、希望者への読みきかせを実施。183組の親子が読みきかせを体験されました。その他の方々へは、郵送により絵本と絵本リスト等の贈呈をしました。



ブックスタート配布絵本タイトル

ブックスタート配布絵本タイトル(内訳)	冊数
いないいないばあ(童心社)	54冊
じゃあじゃあびりびり(偕成社)	74冊
がたんごとんがたんごとん(福音館書店)	90冊
くだもの(福音館書店)	9冊
ぴよーん(ポプラ社)	113冊
おつきさまこんばんは(福音館書店)	144冊

ブックスタート配布絵本の推移

令和				
3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
613冊	550冊	468冊	495冊	484冊



【ブックスタートパック】

<セカンドブック・サードブック>

新しく小学校1年生および中学校1年生に入学した児童・生徒に対し、読書の楽しさを知るきっかけを作り、自発的な読書活動につなげることを目的として、セカンドブック事業及びサードブック事業を実施しています。図書館の司書がお薦めするセカンドブック12タイトル、サードブック16タイトルの中から子ども自身に一冊を選ぶことで、本への親しみや興味を持ち、豊かな心の醸成につながる、今後の人生の宝となる本との出会いとなることを願って贈呈を行いました。

前年度に引き続きセカンドブック・サードブックとも、各小・中学校の教室にて見本図書の展示を行い、実際に一冊ずつ手に取ってもらったうえで、ご自身で贈呈本を選んでいただきました。なお、見本図書はそのまま各教室に一年間常設し、学校での読書活動等に役立ててもらっています。また市内公立小・中学校以外の私学等に進学した児童・生徒については、対象者の保護者宛てに申請書を郵送し、電子申請を利用してお申込みをいただきました。

令和7年度の児童・生徒への贈呈率はセカンドブックが97.0%(うち市内小学校進学者は100%)、サードブックは93.7%(うち市内中学校進学者は100%)となり、高い贈呈率となっています。

また、令和7年3月26日から6月30日までの期間、中央図書館、西河原公民館図書室、各地域センター図書室において見本図書の展示及び子ども読書啓発事業のPRを行いました。

令和7年4月入学の子どもを対象としたセカンドブック・サードブックの贈呈明細は、次のとおりです。

【令和7年4月小学校入学者セカンドブック贈呈内訳】

令和8年1月31日最終集計

タイトル	冊数	タイトル	冊数
『14 ひきのあさごはん』(童心社)	54 冊	『たまがわ』(偕成社)	79 冊
『ともだちや』(偕成社)	78 冊	『つばめのハティハティ』(アリス館)	30 冊
『としょかんライオン』(岩崎書店)	74 冊	『なぞなぞのすきな女の子』(学研)	39 冊
『あいうえおおかみ』(ポプラ社)	26 冊	『つりばしゆらゆら』(あかね書房)	53 冊
『アリからみると』(福音館書店)	80 冊	『うみべのおはなし3にんぐみ』(大日本図書)	19 冊
『いちねんせい』(アリス館)	54 冊	『エルマーのぼうけん』(福音館書店)	61 冊
		合計	649 冊

【令和7年4月中学校入学者サードブック贈呈内訳】

令和8年1月31日最終集計

タイトル	冊数	タイトル	冊数
『考える練習をしよう』(晶文社)	25 冊	『中学英語で日本を紹介する本』 (河出書房新社)	56 冊
『君たちはどう生きるか』(ポプラ社)	45 冊	『ポケット詩集』(童話屋)	3 冊
『お札に描かれる偉人たち』(講談社)	37 冊	『羅生門 杜子春』(岩波書店)	20 冊
『エンデュアランス号大漂流』 (あすなろ書房)	20 冊	『精霊の守り人』(偕成社)	14 冊
『なぜ僕らは働くのか』(学研プラス)	106 冊	『ねらわれた星』(理論社)	60 冊
『世界中からいただきます』(偕成社)	17 冊	『ある晴れた夏の朝』(偕成社)	37 冊
『ロウソクの科学』(角川書店)	27 冊	『アルジャーノンに花束を』(早川書房)	72 冊
『クジラのおなかからプラスチック』 (旬報社)	21 冊	『モモ』(岩波書店)	32 冊
※セカンドブック対象本から			
『アリからみると』(福音館書店)	1 冊	『つばめのハティハティ』(アリス館)	2 冊
『たまがわ』(偕成社)	1 冊		
		合計	629 冊



【セカンドブック・サードブック】

見本図書の展示

3 成人へのサービス

さまざまな成人の利用者の要望に応えるため、資料の選定と提供を行っています。また、時事や季節に応じた図書展示を実施し、読書活動の推進に努めています。

令和7年度は、大活字本の新着紹介展示を前期・後期の2回行うとともに、東京天文台設置記念日や飛行機の日になみ「空と宇宙を旅する本たち」をテーマにした資料展示を実施しました。また、ミラノ・コルティナ冬季オリンピックの開催時期にはイタリアを中心とした「地中海の国を巡ってみよう！」をテーマに関連図書を展示し、海外の文化や歴史に親しむ機会を提供しました。

なお、年度の前半は臨時窓口対応により展示スペースの確保が困難だったため、その他の展示については実施を見送ることになりました。

<図書展示の様子>



<図書展示一覧>

期間	テーマ	設置場所
7/2～9/1	新着大活字本展示(前期)	新着図書コーナー
11/3～12/15	空と宇宙を旅する本たち	展示本コーナー
12/17～2/10	新着大活字本展示(後期)	展示本コーナー
2/12～4/6	地中海の国を巡ってみよう！	展示本コーナー

4 利用支援サービス

中央図書館では、図書館への来館や読書に困難を感じる方を支援するサービスを行っています。障害者週間や敬老の日等に合わせて、利用支援サービスを周知および理解を深める機会とする展示や認知症予防の場として図書館をご利用していただけるような展示を行っています。

<展示>

利用支援サービスの周知とより多くの方の利用促進を図る目的で、展示を行っています。

◆新着大活字本

[展示期間]

7月2日(水)～2月10日(前期)

12月17日(水)～2月10日(後期)

大活字本は低視力の方や高齢の方などにも読みやすいように、文字の大きさや行間等を調節して大きな活字で組み直した本です。

令和7年度に購入した80冊の大活字本を展示しました。また、今年度は大活字版も購入し、多数の方々に利用していただきました。



<高齢者施設への配本>

高齢者への読書支援事業として、市内高齢者施設への大活字本等の配本を実施いたしました。令和7年度は、2施設に対して合計300冊を配本しました。また、前年度末に実施したアンケート調査において、利用者から「ミステリー系の割合を増やしてほしい」との要望が寄せられたことを踏まえ、令和7年度は配本の中に可能な限り多く組み込みました。

配本施設名	冊数	配本日
狛江共生の家	150冊	5月13日(配本のみ) 7月1日、9月2日、 11月4日、1月6日、 3月3日(回収のみ)
こまえ苑	150冊	

<講習会>

◆音声DAISYフォローアップ講習会

[開催日時]

① 音訳講習会 令和8年1月13日(火)・20日(火)・27日(火)

午後1時30分～3時30分(全3回)

② 編集講習会 令和8年1月21日(水)・23日(金)

午前10時～正午・午後1時～3時30分(全2回)

[開催場所] こまえみテラス多目的室1・多目的室4

[講師] NPO 法人 DAISY TOKYO

[参加者] 3人



◆スキルアップ講習会

[開催日時] 令和8年3月18日(水)

午後1時30分～午後3時30分

[開催場所] 防災センター4階 401 会議室

[参加者] 10人

◆施設見学(点訳ボランティア)

[開催日時] 令和8年2月18日

午前10時～正午

[見学場所] 社会福祉法人日本点字図書館

[参加者] 6人



<りんごの棚>

こまえみライブラリーでは、特別なニーズのある子どもたちへの支援拡充を目的としてスウェーデン発祥の「りんごの棚」を設置しました。さまざまな形式の資料を利用しやすく、資料へのアクセスがしやすい読書環境の整備を進めました。

りんごの棚には次の本があります。

- 大活字本 ●LL ブック ●さわる絵本
- 点訳絵本 ●手話つきの本 ●布絵本



<利用支援サービス事業実績>

利用支援サービスでは、印刷物を読むことが難しい方に録音資料の貸出、録音資料を再生する機器の貸出、点字資料の貸出、対面朗読を行っています。また、来館することが難しい方には宅配サービスを実施しています。令和7年度は、月平均3回のご利用がありました。

◎ 令和7年度利用登録者数(複数登録あり)

登録サービス名	登録者
録音資料の貸出	22 人
点訳資料の貸出	5 人
視覚障がい者用情報機器の貸出	10 人
対面朗読	17 人
宅配サービス	19 人

◎ 宅配サービス実績

	配本回数	タイトル数
録音資料	0 回	0
点字資料	0 回	0
その他	40 回	120
合計	40 回	120

※その他には狛江市所蔵の CD、カセットを含む

◎ 登録協力員数

音訳者	13 人
対面朗読者	12 人

◎ 対面朗読実績

延べ回数	0 回
時間数	0 時間

◎ 録音資料・点訳資料

① 蔵書数

(単位:タイトル数)

	総数	うち7年度		
		製作	購入	寄贈
カセットテープ・CD	56	0	0	0
DAISY	308	12	0	0
点字資料	81	2	2	1

② 貸出件数

(単位:タイトル数)

	個人への 貸出	他市区等へ の貸出
カセットテープ・CD	0(0)	0
DAISY	103(96)	0
点字資料	0	0

※カッコ内は相互借受分

5 図書館活動を支える人たち

今日の図書館において、より細やかな図書館サービスの充実を目指しそれを実践する上で、市民ボランティアの方々の存在は不可欠です。図書館利用者の一人でもあるボランティアの方々が、日頃の活動を通じて図書館をより理解していただけるよう、活動の推進に努めています。

<市民グループの活動>

中央図書館では、おはなし会事業や音訳・対面朗読など、それぞれの分野で活動する市民グループの方々と長きにわたり協働してきました。定期連絡会や講座・研修会などを通じて、各グループと図書館職員が交流しながら、図書館利用者へのサービスの充実に努めています。

活動区分	活動グループ	活動開始時期	活動者数
おはなし会	狛江おはなしの会くーすけ	平成 10 年	13 人
資料製作	布の絵本製作ボランティアはなみずき	平成 16 年 3 月	4 人
	狛江絵本点訳の会コスモス	平成 25 年 4 月	14 人

<図書館ボランティアの活動・養成講座>

平成 22 年 10 月、図書館活動への参加に意欲のある市民を対象に、図書館ボランティア養成講座を実施して個人のボランティア登録制度を開始しました。

令和 7 年 11 月、こまねみライブラリーがリニューアルオープンしました。ボランティア室も設置され、1 月から本格的に活動を開始しています。

活動区分	主な内容	活動実績	活動者数
図書修理	資料の補修や破損修理など	132 日、756 冊を修理 (週 3～4 回、1 回 3 時間程度)	14 人
館内整理	新聞・雑誌の整理整頓、書架整理	11 日 (月 1～2 回、1 回 2 時間程度) ※ 4～10 月は活動自粛	6 人
資料整理	地域関連記事のクリッピングなど	95 日 (週 2～3 回、1 回 2 時間半程度)	7 人
おはなし会	おはなし会の読み聞かせなど	9 日 (月 1～2 回、1 回 20～30 分程度)	4 人



図書修理



資料整理



おはなし会

I 「夏休みボランティア体験 和装本をつくろう」

日時：1回目 7月22日（火）午前9時30分～11時30分

2回目 7月29日（火）午前9時30分～11時30分

3回目 7月29日（火）午後1時30分～3時30分

場所：中央図書館臨時窓口

講師：横溝真由美さん（現図書館ボランティア）

出席者：16人（1回：5人、2回目：5人、3回目：6人）



和装本の制作では、様々なデザインの和紙や糸の中から好きなものを選び、針で縫って仕上げました。難しい工程もありましたが、皆さん素敵な和装本を完成させることができました。講座を通じて、本を丁寧に扱う重要性を実感することができました。

狛江市内の小学校5・6年生を対象に講座を実施しました。講座では、図書館修理ボランティア活動の説明に加え、破損ページの修補体験と和装本の制作を行いました。破損ページの補修体験では、破れたページを糊付けし、クッキングシートで挟んで乾燥させて補修しました。修復後の完成度に受講生は大変満足していました。



II 「図書館ボランティア講座」

日時：3月10日（火）午後1時30分～3時30分

場所：こまねみライブラリー 多目的室1

講師：中川恭一さん（白百合女子大学ライフ・リテラシー教育センター特任教授）

出席者：23人（新規ボランティア希望者19人、現ボランティア加入者4人）

講座では、整架ボランティアの活動内容や重要性、求められるスキル、ボランティアを行う際の心構えを中心にご講義いただきました。

受講生の感想には、「整理するだけではないことを知った」「体力も必要なことに驚いた」といった感想が寄せられ、ボランティアに対する理解が深まったことが分かりました。



各地域センター図書室の取組

<野川地域センター図書室>

実施日	取組と内容	備考
4月・5月・7月・9月 11月・1月・2月・3月	親子で楽しむおはなし会(全8回) 絵本読み聞かせ、リミック、パネルシアター、手遊び	延べ 親子 57 組 118 人
6月 28 日～7月 7 日	七夕かざり 短冊に願い事を書いて笹に付けてもらう	
6月 30 日	たなばたおはなし会	親子 11 組 23 人
7月 19 日～8月 31 日	夏休み課題図書・自由研究関連図書等展示	
7月 19 日～8月 29 日	地域センター図書室午前中開室の実施(8/7～17 は通常開室)	
8月 6 日	夏休み子ども一日図書室員 児童に図書室の仕事を体験してもらう	児童 2 人
10 月 5 日	廃棄本の無料配布	一般書 424 冊 児童書 160 冊 雑誌 193 冊
10 月 20 日	仮装でたのしむおはなし会	親子 16 組 36 人
12 月	クリスマスツリーの飾り付け 関連図書展示	
12 月 15 日	クリスマスおはなし会	親子 19 組 38 人
通年	新着図書コーナー(一般・児童) リサイクル事業(週刊誌) 1階ロビーで廃棄本の無料配布 ファーストブック・セカンドブック・サードブック事業対象図書の展示 Books for you 対象図書の展示 その月の行事に合わせ、関連する絵本を展示	

＜上和泉地域センター図書室＞

実施日	取組と内容	備考
～4月27日	セカンドブック事業対象図書の展示 サードブック事業対象図書の展示	
4月9日	キテ・キテ親子おはなし会 1～3歳の子どもと保護者参加のおはなし会	6人
7月11日	キテ・キテ親子おはなし会 1～3歳の子どもと保護者参加のおはなし会	6人
7月21日～8月31日	夏休み課題図書等展示 地域センター図書室の午前中開室の実施(8/10-18は通常開室)	
8月6日	子ども一日図書室員 児童に図書室の仕事を体験してもらう	2人
11月14日	キテ・キテ親子おはなし会 1～3歳の子どもと保護者参加のおはなし会	7人
12月	クリスマス展示 クリスマスの飾り付け 関連図書の展示	
2月13日	キテ・キテ親子おはなし会 1～3歳の子どもと保護者参加のおはなし会	3人
3月26日～	セカンドブック事業対象図書の展示 サードブック事業対象図書の展示 (ともに4/28まで)	
通年	リサイクル事業 ※1階ロビーにて 廃棄本の無料配布	一般書 165冊 雑誌 358冊
	緑野文庫(緑野小学校推薦図書)の展示 新着図書紹介コーナー おすすめ図書紹介コーナー テーマを決めて本(児童・一般)を展示	

＜岩戸地域センター図書室＞

実施日	取組と内容	備考
5月・6月・7月・9月 11月・2月・3月	親子で楽しむおはなし会(全9回) 絵本読み聞かせ、リトミック、パネルシアター、手遊び、人形劇、簡単な工作等	延べ 親子 93 組 203 人
7月1日～7月7日	七夕かざり 短冊に願い事を書いて笹に付けてもらう	
7月21日～8月31日	夏休み課題図書等展示	
7月21日～8月31日	地域センター図書室午前中開室の実施(8/7～17は通常開室)	
8月6日	夏休み子ども一日図書室員 児童に図書室の仕事を体験してもらう	児童2人
11月2日・3日	廃棄本の無料配布	一般書 392 冊 児童書 208 冊 雑誌 269 冊
12月	クリスマスツリーの飾り付け 関連図書展示	
3月7日～	セカンドブック事業対象図書の展示 サードブック事業対象図書の展示 (5月1日まで)	
通年	本の展示 季節・行事に合わせた壁面飾り 寄贈本・行政資料の受け入れ このほんしってる? 2025 リサイクル事業(週刊誌) 1階ロビーで廃棄本の無料配布 新着図書コーナー(一般・児童) 図書館で会える絵本(3～6歳に読んでほしい絵本) 小学生向け推薦図書の展示「読書のみちしるべ」 その月の行事に合わせ、関連する絵本を展示	

＜南部地域センター図書室＞

実施日	取組と内容	備考
4月～3月 (7・8・12月は除く)	親子で楽しむおはなし会(全9回) 読み聞かせ、パネルシアター、手遊び、簡単な工作等	延べ 親子 57 組 118 人
6月 24 日～7月7日	七夕かざり 短冊に願いごとを書いて笹につけてもらう	
7月 2 日	子ども七夕会 大型絵本「はなのあなのはなし」他 (協力:人形劇サークルぶんぶん)	子ども 26 人 大人 18 人
7月 19 日～8月 29 日	夏休み課題図書・自由研究関連図書等の展示 地域センター図書室午前中開室の実施(8/7～17は通常開室)	
8月 6 日	子ども一日図書室員 児童に図書室の仕事を体験してもらう	児童 2 人
10月 18 日	リサイクル事業・廃棄本の無料配布(センターまつりに合わせて)	約 1,400 冊
12月 10 日	子どもクリスマス会 人形劇「やんすけとやんすけとやんすけと」他 (協力:人形劇サークルぶんぶん) 午前:乳幼児対象 午後:幼児～小学生低学年対象	午前: 親子 14 組 午後: 子ども 38 人 大人 15 人
3月 25 日～4月 27 日	セカンドブック・サードブック事業対象図書の展示	
通年	新着図書コーナー 絵本コーナーにその月の行事等に合わせ、関係する絵本を展示	

施設概要

館・室名	開館年月日	所在地	面積 (㎡)	閲覧席
		電話		
中央図書館	昭和 52 年 11 月 23 日	和泉本町一丁目 1 番 5 号	150	11
		03-3488-4414		
こまえみライブラリー	令和7年 11 月 1 日	和泉本町一丁目 1 番 5 号	189	8
		03-6698-0024		
野川地域 センター図書室	昭和 51 年 6 月 2 日	西野川一丁目 6 番 9 号 野川地域センター1F	108.0	7
		03-3480-2211		
上和泉地域 センター図書室	昭和 53 年 8 月 3 日	和泉本町四丁目 7 番 51 号 上和泉地域センター2F	131.7	6
		03-3489-9101		
岩戸地域 センター図書室	昭和 53 年 7 月 23 日	岩戸南二丁目 2 番 5 号 岩戸地域センター1F	86.6	5
		03-3488-7040		
南部地域 センター図書室	昭和 58 年 4 月 3 日	猪方四丁目11番 1 号 南部地域センター1F	119.0	7
		03-3489-2150		
西河原公民館 図書室	平成 18 年 8 月 11 日	元和泉二丁目 35 番 1 号 西河原公民館 1F	174.8	24
		03-3480-3201		

登録番号 R8－5

令和7年度図書館・図書室事業報告書

令和8年6月発行

発行・編集 狛江市教育委員会教育部図書館
〒201-8585 狛江市和泉本町一丁目1番5号
電話 03(3488)4414
<https://www.library.komae.tokyo.jp/>

印刷 庁内印刷

頒布価格 無償

狛江市立中央図書館臨時窓口の臨時休館について

新設図書館移設準備と図書特別整理（蔵書点検）のため、下記のとおり中央図書館臨時窓口を臨時休館いたします。

記

■ 期間 令和８年９月１日（火）から１０月３１日（土）まで

なお、臨時休館に伴い、８月１７日以降の貸出分から、返却日は当該休館日を除きます。